

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連	
4月	1	たのしい がっこう	C	よりよい学校生活、 集団生活の充実	がっこうが たのしみだ	学校の生活で楽しみにしていることについて考えたり、話し合ったりするなかで、これからの学校生活への期待を膨らませ、学校の生活を楽しもうとする態度を育てる。 【参考指導案】 ○入学してから、学校で毎日、どんなことをしていますか。 ○次の絵は学校の様子です。絵に出てくる1年生の学校の楽しいなと思っていることや、いいなと思っていることは何でしょう。 ○みなさんの○○小学校の楽しいところやいいなと思っているところは何か。 ◎お姉さん、お兄さんからのビデオレターを見て、楽しそうだな、いいなと思ったことを発表して、みんなで楽しいことをたくさん集めましょう。 ○これから学校でどんなことが楽しみですか。 ○お姉さん、お兄さんたちと一緒にみんなで校歌を歌いましょう。	☆学校生活を支えてくれる人や、学校生活にある楽しさに気づくことができたか。〈発言〉 ☆これからの学校生活で楽しみなことを見つけることができたか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・わたしたちの校歌	生活 特活 (学校行事)
	2	ありがとう	B	感謝	お世話に なっている ひと	自分たちには、日頃さまざまな場でお世話になっている人がいることに気づき、お世話になっている人々に感謝しようとする心情を育てる。 ○自分のために、何かしてもらって、うれしかったことを発表しましょう。 ○交通安全の指導員さんや給食をつくる調理員さんは、どんな気持ちでそれをしてしてくれているでしょう。 ○ボールを返してくれたお兄さんやけがの手当してくれた保健室の先生に、どんな言葉を返しますか。 ◎お礼を言えたときと言えないときでは、自分や相手の人の気持ちはどんなふう違うでしょう。 ○どんな人に、どんなことで、お世話になっているでしょう。 ○板書と絵カードなどを振り返り、お世話になっている人への感謝について、あらためて考える。	☆お世話になっている人々への感謝の気持ちを言葉で表すよさについて考えているか。〈発言〉 ☆自分の日々の生活が家族や学校、地域社会で多くの人によって支えられていることに気づき、感謝の思いを深めているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・きつねとぶどう ・ハッピー・パースデー	生活 特活 (学級活動)
5月	3	ふたりの ゆうた	A	節度、節制	きそくた だしい せいかつ	規則正しい生活とそうでない生活を比較し、規則正しい生活は気持ちがよいことを理解し、わがままをしないで、規則正しい生活をしようとするための判断力を育てる。 ○ふだんの生活で、家の人と約束していることは、どんなことですか。 ○右ページのゆうたは、どんなことを考えているでしょう。 ○左ページのゆうたは、どんなことを考えているでしょう。 ○朝、すっきり起きられて、ゆうたはどんな気持ちでしょう。 ◎元気で気持ちのよい生活ができるのは、どちらのゆうたですか。そのわけを、みんなで考えましょう。 ○規則正しい生活ができて、すっきりした気分になったときのことを発表しましょう。 ○保健室の先生の話聞く。	☆規則正しい生活とそうでない生活を比較し、その違いを出来事や気持ちなどから考えようとしているか。〈発言〉 ☆自分自身の生活を振り返り、規則正しい生活をするためによく考えて行動しようとする意欲を高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・がまんできなくて ・あぶないよ ・どうしてないてるの	生活 特活 (学級活動)
	4	あいさつの ある いちにち	B	礼儀	たいせつな あいさつ	挨拶をすると、相手も自分も気持ちがよいことに気づき、気持ちのよい挨拶をしようとする心情を育てる。 ○みなさんはどんなときに、どんな挨拶をしますか。 ○6つの挨拶を実際にやってみて、また友達がやるのを見て話し合しましょう。 ・挨拶をされたらどんな気持ちになるかな。 ・挨拶をした人はどんな気持ちになったかな。 ・挨拶をするのを見てどんな気持ちになったかな。 ・挨拶をしない場合と比べてみよう。 ◎「挨拶のある一日」と「挨拶のない一日」は、どのように違うでしょう。 ○挨拶をしたり、されたりして、気持ちがよくなったことを思い出しましょう。 ○気持ちのよい挨拶をする子どもを見た話をする。	☆挨拶をしたときとしないとき、気持ちのよい挨拶とそうでない挨拶の違いについて考えているか。〈学習中の様子・発言〉 ☆自分の経験を想起しながら、挨拶をしたときの気持ちよさを感じているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・ねえ、聞いて ・さて、どうかな	国語 生活
	5	なにを している のかな	A	善悪の判断、自律、 自由と責任	よい ことと わるい こと	よいこととよくないことの違いは、自分や周りが困ったり、心配したりすることにあることを理解し、善悪を判断し、進んで正しいことをしようとする心情を育てる。 ○学校で、どんなことをしていますか。 ◎よいことやよくないことをしている動物を見つけましょう。どうしてそう思ったのでしょうか。 ・よくないことをしているのは、どの動物ですか。よくないわけも考えましょう。 ・よいことをしている動物を見つけましょう。そのわけやそのときの気持ちも考えましょう。 ○あなたが進んでよいことをしたときの気持ちを思い出してみよう。 ○学級で見つけたよいことを紹介する。	☆一枚絵から「よいこと、よくないこと」を見つけ出し、その理由について考えているか。〈発言〉 ☆「よいことをしたときの思い」について、「うれしい」「いい気分」などの気持ちを思い出しているか。〈発言〉	第2学年 ・ぼんたとかんた ・わりこみ ・ある日のくつばこで	

年間指導計画案 第1学年

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連	
6月	6	なかよし	B 友情、信頼	ともだちと いっしょ	友達と一緒にいる喜び、共に過ごす喜びに気づき、友達と仲よくし、助け合おうとする態度を育てる。	◎今日は、友達のことについて考えましょう。 ○転んだときに、友達に声を掛けてもらって、どんな気持ちでしたしょう。 ○ときどきけんかをして、一緒に遊ぶのはどんな気持ちからでしょう。 ○一人で歌っているときと、みんなで歌っているときでは、気持ちはどんなふうに違うでしょう。 ○一人で帰ると、友達と一緒に帰るとでは、気持ちはどんなふうに違うでしょう。 ◎「わたし」が、「ともだちっていいな。」と思うのはどうしてでしょう。 ○あなたが、「ともだちっていいな。」と思ったときのことを思い出しましょう。どうしてそう思ったのでしょうか。 ○今日の学習を思い出しながら、みんなで「ともだちになるために」の歌を歌いましょう。	☆友達と一緒にいることの喜びを感じているか。〈発言〉 ☆友達と一緒にいるだけで、一人でいるときにはないうれしさがあることについて自分の経験を想起しながら考えているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・およげないりすさん	音楽生活
	7	あとかたづけ	A 節度、節制	きもちよい せいかつ	身の回りが片づいているときと散らかっているときを比較し、身の回りを整えて生活することの気持ちよさに気づき、進んで身の回りを整理・整頓しようとする態度を育てる。	○散らかった部屋や場所を見ると、どんなことを感じますか。 ○おもちゃで遊んでいる途中で友達が誘いにきたとき、「ぼく」は、どんな気持ちになったでしょう。 ◎(あ)と(い)の考えは、どのように違うでしょう。 ○(片づいている部屋や場所の絵を見て、最初の絵と比べ)どちらが気持ちがいいですか。そのわけについても考えてみましょう。 ○後片づけをきちんとできたとき、あなたはどんな気持ちになりましたか。 ○整理・整頓して気持ちがよくなった、できていなくて困ったなど、教師の体験を話す。	☆後片づけをきちんとする気持ちや、片づけた物や部屋の様子、妹の気持ちについて考えているか。〈発言〉 ☆道徳ノートp.8を開き、筆箱や本棚など身の回りの片づけ方について振り返ることができたか。〈道徳ノート〉	第2学年 ・がまんできなくて ・あぶないよ ・どうしてないてるのができたか。〈道徳ノート〉	特活 (学級活動)
	8	うまれたてのいのち	D 生命の尊さ	かがやけ いのち	動物や植物、そして赤ちゃんのいきいきとした命を感じ取るとともに、自分自身が生きていることを喜び、すべての生命あるものを大切にしようとする意欲を育てる。	○「生きているな。」「命があるんだな。」と思うものを発表しましょう。 ○生まれたばかりの芽や小鳥、カタツムリにどんな言葉を掛けてあげたいですか。 ◎赤ちゃんにどんな言葉を掛けてあげたいですか。 ○胸に手を当てて、あなた自身の命を感じてみましょう。 ○身の回りの「命あるもの」を見つけてみましょう。どのように大切にしていきたいですか。 ○歌詞の意味を考えながら「手のひらを太陽に」を歌いましょう。	☆すべての生き物には命があることについて考えることができたか。〈発言〉 ☆自分自身が生きていることの喜びを感じ、生命あるものを大切にしようとする気持ちを高めているか。〈発言・態度〉	第2学年 ・大きくなったね ・やくそく ・生きているから	生活
	9	どうしてかな	C 規則の尊重	きまりを まもって	きまりを守ることで、みんなが楽しく過ごせることを理解し、きまりを進んで守ろうとするための判断力を育てる。	○今日は「きまり」について考えましょう。 ○教室でボールを投げたときには叱られたわけを、もんたさんに教えてあげましょう。 ○廊下を走ったときに叱られたわけを、もんたさんに教えてあげましょう。 ○掃除の時間に遊んでいて叱られたわけをもんたさんに教えてあげましょう。 ◎きまりを守ることがどうして大切なのか、もんたさんに教えてあげましょう。 ○あなたの周りには、どんなきまりがありますか。なぜ、そのきまりがあるのか考えてみましょう。	☆約束やきまりの目的について考えているか。〈発言〉 ☆きまりを守って楽しく生活しようとする気持ちを高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・ーりん車 ・おじさんからの手紙 ・きまりのない学校	
7月	10	つばめ	D 自然愛護	いきものに やさしく	つばめを大切にしている主人公や家族の様子から、生き物のことをかわいと思う気持ちや優しく接する喜びに気づき、身近な動植物に親しみをもって接しようとする心情を育てる。	○つばめを見たことがありますか。 ○お父さんは、どんな気持ちで氷たまりを作ったのでしょうか。 ○お母さんは、どんな気持ちでふん受けを作ったのでしょうか。 ◎「わたし」は、どんな気持ちで「らいねんもきてね。」と言ったのでしょうか。 ○生き物に優しくしたとき、どんな気持ちでしたか。 ○生活科の学習で、これまで感じてきた生き物と触れ合う楽しさやよさを確かめるとともに、これからの学習でどんな取組をしていくのかを話す。	☆生き物のことをかわいと思う気持ちや優しく接する喜びに気づいているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆生き物と接した経験を思い起こし、これからも優しく接していこうという思いを高めているか。〈発言〉	第2学年 ・虫が大すきーアンリ・ファーブルー	生活
				せかいの	外国の人と言葉を交わし、気持ちが通じることのうれし	○ブラジルという国を知っていますか。 ○朝、黙ったまま通り過ぎた「ぼく」は、お母さんに「『おはよう。』と言ってくれたのでは」と言われて、どう思ったでしょう。 ○「ボンジヤ」を聞いて、「ぼく」になって「ボンジヤ」と言ってみましょう。言ってみて、どんな気持ちになりましたか。 ○二人のうれしそうな様子を見て、「ぼく」はどんな気持ちになったでしょう。 ◎「ぼく」は、顔を見合わせて笑いながら、どんなことを考えていたでしょう。 ○いろいろな国の言葉で「おはよう。」と言えたらどうでしょう。 ○『小さな世界』を歌いましょう。	☆言葉や文化が違って、外国の人と親しくなりたいという気持ちが通じることの喜びについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆外国の人と親しくしようとする気持ちを高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年	

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連	
	11	かつこつへいくとき	C 国際理解、国際親善	ひととつながろう	さを感じ取り、外国の人々と親しくしようとする心情を育てる。	【参考指導案】 ○世界にはどんな国があるでしょう。 ○朝、黙ったまま通り過ぎた「ぼく」は、お母さんに「『おはよう。』と言ってくれたのでは」と言われて、どう思ったでしょう。 ○「ボンジニア」を聞いて、「ぼく」になって「ボンジニア」と言ってみましょう。言ってみて、どんな気持ちになりましたか。 ○二人のうれしそうな様子を見て、「ぼく」はどんな気持ちになったでしょう。 ◎「ぼく」は、顔を見合せて笑いながら、どんなことを考えていたでしょう。 ○いろいろな国の言葉で「おはよう。」と言えたらどうでしょう。 ○○○さんに日本の暮らしで戸惑ったことや好きなことを話してもらいましょう。	☆言葉や文化が違って、外国の人と親しくなりたいという気持ちが通じることの喜びについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆外国の人と親しくしようとする気持ちを高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・タチチからの友だち	
9月	12	にっぽんのおかし	C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	にっぽんのよさ	日本のお菓子がもつよさや工夫を知ること、我が国の伝統や文化を大切にしようとする心情を育てる。	○どんなときに日本のお菓子を食べますか。 ○お店でお菓子を見て、「わたし」はどんなことを思ったでしょう。 ○お店の人やお母さんの話を聞いて、「わたし」はどんなことを考えたでしょう。 ◎「わたし」は、金魚のお菓子のことをおばあちゃんとのように話したでしょう。 ○日本に昔から伝わるもので、すてきだと思うのはどんなものでしょう。 ○日本の伝統行事に関心をもたせる。	☆日本のお菓子がもつきれいさ、季節感、行事との関係、遊び心などのよさについて考えようとしたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆日本に昔から伝わるもののよさについて関心を高めているか。〈発言〉	第2学年 ・ぎおんまつり ・花火にこめられたねがい	生活
	13	ひつじかいのこども	A 正直、誠実	うそばかりついていると	うそばかりついている人の言うことは、(どうせうそにちがいない)と思い、信じようと思わなくなると認識すること、うそをつかないで正直にしようとする態度を育てる。	○今日は、うそばかりついているとどうなるのかについて考えます。 ○羊飼いの子どもは、どんな気持ちで「たいへん。たいへん。おおかみだ。」と言ったのでしょうか。 ○「おおかみだ。」と聞いて、牧場に出てきた大人たちは、うそだと知ってどんなことを思ったでしょう。 ○2回、3回うそを続けているときの羊飼いの子どもは、どんな気持ちだったでしょう。 ◎大人たちが、牧場に出てきてくれなくなったとき、羊飼いの子どもは、どんなことを考えたのでしょうか。 ○うそやごまかしをしないことが、どうして大切なのでしょう。 ○羊飼いの子どもにお手紙を書いて、教えてあげましょう。	☆うそをつく人を許せない、信用できないと思う気持ちを理解することができたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆うそやごまかしをしないで正直にしようという気持ちを高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・金のおの ・お月さまとコロ	
	14	そろっているけど	C 規則の尊重	みんなであつかうもの	みんなで使う物は、他人任せにせず、使った人みんなが整えることでみんなが気持ちよく使えることを理解し、みんなが使う場所や物を大切にしようとするための判断力を育てる。	○みんなで使う物と、自分だけが使う物に分けましょう。 ○みんなは、どんな気持ちで「はっとして、かおをみあわせ」たのでしょうか。 ○みんなは、どうしてけんじくんに任せてしまったのだと思いますか。 ◎使った人が片づけることにしたのは、どんな考えからでしょう。 ○帰りの会でのえみさんやわたるくんの発言などからこの学級は、どう変わったのでしょうか。 ○みんなの物と自分だけの物では、気をつけることはどこが違うのでしょうか。それはなぜでしょう。 ○みんなで使う物を今までどう使っていたのかについて話す。	☆みんなで使う物や場所の片づけを他人任せにしないで、自分たちですること、みんなが気持ちよくなることについて考えようとしたか。〈発言〉 ☆みんなで使う物を進んで大切にすることを想起し、みんなで整理する理由について考えたか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・一りん車 ・おじさんからの手紙 ・きまりのない学校	体育
	15	かぼちゃの つる	A 節度、節制	わがままばかりしていると	人の注意を聞かないでわがままなことばかりしていると、自分もみんなも、嫌な気持ちになることを理解し、わがままや自分勝手な行動を慎もうとする心情を育てる。	○「わがままですよ。」と注意されるのは、どんなときですか。 ○つるをぐんぐんのばしていくかぼちゃは、どんな気持ちだったでしょう。 ○みんなが注意をしても、かぼちゃが話を聞かなかったとき、みんなはどう思ったでしょう。 ◎ぼろぼろと涙をこぼすかぼちゃは、どんなことを思っていたでしょう。 ○人の注意を聞いて、我慢することができたときのことを思い出してみよう。 ○教師がわがまますを抑制して生活できた経験を話す。	☆わがままな行動は周りの人から支持されず、自分にもよくない結果をもたらすことについて考えようとしたか。〈発言〉 ☆わがままや自分勝手を慎もうという気持ちを高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・がまんできなくて ・あぶないよ ・どうしてないの	

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連	
10 月	16	どちらが いいかな	B 礼儀	れいぎただし い ことは	心を込めた挨拶や振る舞いは、自分も相手も周りの人も気持ちがよくなり元気になることを理解し、進んで気持ちのよい挨拶や振る舞いをしようとする態度を育てる。	◎挨拶をすることができなかつたり、「べつにしないでいい」と思ったりするのは、どんなときですか。 ◎お客さんの場面で「挨拶をする」「挨拶をしない」をやってみて、次の人の気持ちの違いを考えましょう。 ・お客さん ・子ども ・それを見ていたみなさん ◎友達の家の場面で「靴をそろえて挨拶する」「靴をそろえないし、挨拶しない」をやってみて、次の人の気持ちの違いを考えましょう。 ・友達の家の人 ・友達 ・それを見ていたみなさん ◎礼儀正しくすることで、お互いにより気持ちになるのは、どうしてでしょう。 ◎お世話になっている方に出会ったとき、どうすればいいでしょう。それは、どうしてでしょう。 ◎礼儀正しい子どもを見た話をする。	☆礼儀正しくすることのよさについて、自分ごととして考えているか。〈発言〉 ☆心を込めた挨拶や振る舞いをして気持ちがよくなった経験を思い出し、これからも実行しようという意欲を高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・ねえ、聞いて ・さて、どうかな	生活
					【参考指導案】 ◎毎日、誰にどんな挨拶をしていますか。 ◎「お客さんの場面」と「友達の家の場面」でお互いに気持ちがいいのは、どちらでしょう。それは、どうしてでしょう。 ◎朝、地域の見守り隊の方に出会ったとき、どうすればいいでしょう。やってみて、次の人の気持ちを考えましょう。 ・見守り隊の方 ・子ども ・見ている人 ◎礼儀正しくすると、いい気持ちになるのは誰でしょう。それは、どうしてでしょう。 ◎礼儀正しくして、いい気持ちになったことはありますか。 ◎礼儀正しい子どもを見た話をする。	☆礼儀正しいときとそうでないときを比較して、それに関係する人の気持ちの違いを考えているか。〈発言〉 ☆心を込めた挨拶や振る舞いをして気持ちがよくなった経験を思い出し、これからも実行しようという意欲を高めているか。〈道徳ノート・発言〉			
	17	かずやくんの なみだ	C 公正、公平、 社会正義	だれとでも なかよく	意地悪をされて仲間に入れないことのつらさ、悲しさを理解し、誰とでも分け隔てなく、仲よくしようとする態度を育てる。	◎どんな友達といつも一緒に遊んでいますか。 ◎「ぼく」は、かずやくんに気づかないふりをしながら、どんなことを考えていたでしょう。 ◎かずやくんの目から、すうっと涙があふれるのを見た「ぼく」は、どんなことを考えたでしょう。 ◎みんなで走り回りながら、「ぼく」はどんなことを思っていたでしょう。 ◎友達と声を掛け合って、みんなと一緒に遊んだときのことを思い出してみよう。 ◎誰にでも分け隔てなく接し、仲よくしたことで、友達との関係がよくなった教師の体験を話す。	☆仲間に入れないことのつらさ、悲しさについて自分ごととして考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆誰とでも分け隔てなく接しようとする意欲を高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・三びきは友だち	
	18	はしの うえの おおかみ	B 親切、思いやり	しんせつに すると	意地悪をしたときよりも、親切にしたときのほうがずっと気持ちがいいことに気づき、身近にいる人に進んで親切にしようとする心情を育てる。	◎親切にするって、どんなことですか。 ◎すすぐと戻っていくうさぎを見て、「えへん、へん。」と言いながら、おおかみはどんなことを考えていたでしょう。 ◎大きなくまが渡ってきたとき、「どうぞ、おさきにわたってください。」と言ったのは、どんな気持ちからでしょう。 ◎くまの後ろ姿を見ているおおかみは、どんな気持ちでしょう。 ◎前よりずっといい気持ちになったおおかみは、どんなことを考えていたでしょう。 ◎親切にしたり、されたりしたことはありますか。そのときの気持ちを振り返ってみよう。 ◎今日の学習で、親切について、わかったことや考えたことを発表しよう。	☆意地悪よりも親切にするほうがよい気持ちになることについて考えようとしたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆身近な人に親切にしようとする気持ちを高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・ありがとうって言われたよ ・くりのみ ・ぐみの木と小鳥	特活 (学級活動)
19	ルンルンルン	C 家族愛、家庭生活 の 充実	かぞく みんな	家族のために自分ができることを進んで手伝うことで、家族の一人として役に立つ喜びに気づき、自分も家族の役に立とうとする心情を育てる。	◎家の仕事には、どんなものがありますか。 ◎「ぼく」は、お母さんの洗濯の仕事をどのように思っていたのでしょうか。 ◎どんなことを思って、「ぼく」は弟たちと洗濯物をたたんだのでしょうか。 ◎洗濯物をたたんだ話を聞くお母さんとお父さんは、どんな気持ちでしょう。 ◎自分がたたんだ服を着て、ルンルンルンという気分になった「ぼく」は、どんなことを思っているのでしょうか。 ◎家で、どんなお手伝いをしていますか。お手伝いをして、どんなことを思っていますか。 ◎教師自身の家の仕事を助け合っている話をする。	☆家族のために役に立つことをする喜びについて考えているか。〈発言〉 ☆家族みんなが協力し合って働くことのできる喜びについて考え、自分も家族の役に立とうという意欲を高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・おばあちゃんお元気ですか	生活	

年間指導計画案 第1学年

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連	
11月	20	わたしが おねえさんよ	D 生命の尊さ	いのちって なあに	これから生まれてくる小さく、 かけがえのない命に対する 家族の喜びや期待感を理解 することを通して、生命を大 切にしようとする心情を育て る。	○小さな命には、どんなものがあるでしょう。 ○お母さんのおなかを触って、赤ちゃんが動いているのがわかったとき、「わたし」はどんな気 持ちになったでしょう。 ○「わたし」も気をつけようと思ったとき、どんな気持ちだったでしょう。 ◎「わたし」は、どんなことを思いながら、赤ちゃんに話し掛けたのでしょう。 ○命を大切にしようと思ったのは、どんなときでしょう。 ○みなさんが生まれたときの、おうちの人の気持ちはどうだったのでしょうか。	☆新しい命の誕生を楽しみに待つ家族の 気持ちについて考えようとしたか。〈道徳 ノート・発言〉 ☆自分の生活を振り返り、あらためて生命 の尊さを感じ取っているか。〈道徳ノート・ 発言〉	第2学年 ・大きくなったね ・やくそく ・生きているから	
	21	にんじんばたけで	A 善悪の判断、自律、 自由と責任	だめな ことは だめだよ	してはいけないことを「みん ながやっているから自分もし てもよい」と考えることの間 違いに気づき、よいと思うこ とを進んで行おうとする態度 を育てる。	○「みんなもしているから、少しぐらいはいいかな」と思ったことはありますか。 ○おいしそうなにんじんをたくさん見つけたとき、3匹はどんなことを考えたでしょう。 ○にんじんの食べかすを見つけたとき、3匹はどんなことを考えたでしょう。 ◎3匹は、どんなことが大切だと気がついて、にんじんを食べるのをやめたのでしょうか。 ○やってはいけないことをやらなかったとき、どんな気持ちになりますか。 ○よいと思ったことを進んでして、よかったと思ったのは、どんなことでしょうか。 ○教師が、善悪を判断し、すがすがしい思いをした体験を話す。	☆「みんながやっているから」ということ が、いけないことをする理由にならないこ とについて考えようとしたか。〈道徳ノート・ 発言〉 ☆進んで正しいことをすることのよさにつ いて考えようとしたか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・ぼんたとかんた ・わりこみ ・ある日のくつばこで	生活
	22	おふるばそうじ	A 希望と勇気、努力と 強い意志	がんばる ところ	自分のやるべき仕事をしっ かりと行ったときの充実感 を感じ取り、自分がしなければ ならない勉強や仕事はしっ かり行おうとする態度を育て る。	○自分でやらなければならないことに、どんなことがありますか。 ○家族のみんなに褒められたとき、あきらはどんな気持ちだったでしょう。 ◎あきらは、どんな思いで、「ぼく、やるもん。」と大きな声で言ったのでしょうか。 ○びよんびよん跳ねながら、あきらはどんなことを思ったのでしょうか。 ○自分の仕事や勉強を頑張ってやったときの気持ちを思い出してみよう。 ○学級で努力している児童の様子を紹介する。	☆たいへんであっても、自分がやるべき仕 事として、ふる掃除に精一杯向き合うあき らの喜びや充実感に気づいたか。〈道徳 ノート・発言〉 ☆自分のやるべき仕事をしっかりと行った ときの充実した気持ちを感じ取っている か。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・なんどでも ・なまけにんじゃ	生活
	23	二わの ことり	B 友情、信頼	ともだちと なかよくする よろこび	やまがらの涙を見たりみそさ ざいの気持ちから、友達のこ とを思って、大切にすること の喜びに気づき、友達と仲 よくしようとする心情を育て る。	○友達がいてよかったと思ったことを話しましょう。 ○うぐいすの家とやまがらの家のどちらに行こうか迷っているときのみそさざいの気持ちはどう でしょう。 ○うぐいすの家にいるとき、みそさざいが楽しくないのは、どんな思いがあるからでしょう。 ◎やまがらの涙を見て、みそさざいはどんな気持ちだったでしょう。 ○友達のことを考えて行動したとき、どんな気持ちになったでしょう。 ○友達のことを大切に思って、接することができたときのエピソードを話す。	☆友達を大切にすることの喜びについて 考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆友達を大切にしていこうという気持ちを 高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・およげないりすさん	特活 (学級活動)
12月	24	学校の かえりみち	B 親切、思いやり	しんせつに する よろこび	困っている人を助けること は、相手だけでなく、その喜 びを感じる自分や周りの人 にも大きな喜びであることに 気づき、身近にいる人に親 切にしようとする心情を育て る。	○あなたの身の回りには、どんな親切がありますか。 ○困った顔であたりを見回しているおじいさんを見て顔を合わせたゆうじとまことは、どんな 気持ちだったでしょう。 ○ゆうじとまことは、どんな気持ちでおばさんと一緒に自転車を片づけ始めたのでしょうか。 ◎おじいさんだけではなく、おばさんもゆうじもまこともうれしそうなのはなぜでしょう。 ○ゆうじやまことのように、親切にしようとしたときのことを思い出してみよう。 ○身近な人に親切にしたとき、相手も喜んでくれ、自分自身もとてもうれしかった教師の体験を 話す。	☆親切にすると、自分も相手も周りの人も 気持ちがよくなることに気づいたか。〈発 言〉 ☆身近な人に親切にしようとする気持ちを 高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・ありがとうって言われた よ ・くりのみ ・ぐみの木と小鳥	
	25	おおひとやま	C 規則の尊重	すこしぐらい	きまりを守らず少しだけなら いいだろうという考えから行 動していると、それが積み重 なって、みんなが困ることに 気づき、進んできまりを守ろ うとするための判断力を育て る。	○「少しぐらいいい」「自分一人なら大丈夫」と思うのは、どんなときですか。 ○みんなは、どんな思いで石を持って帰ったのでしょうか。 ○きまりがあるのに隠してまで持って帰ったのは、どんな思いからでしょう。 ◎おおひとやまが、小さくなってしまったとき、みんなはどんなことを考えたでしょう。 ○「少しぐらいいい」「自分一人なら大丈夫」という考えはだめだと思ったことはありますか。 ○今日の学習でわかったことをまとめよう。	☆みんなが、少しだけならいいだろうとい う考えできまりを守らないと、みんなが気 持ちよく過ごせなくなるということを考え ているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆進んできまりを守ろうという気持ちを高 めているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・ーりん車 ・おじさんからの手紙 ・きまりのない学校	

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連	
1 月	26	ひむかかると	C 伝統と文化の尊重、 国や郷土を愛する 態度	わたしの ちいき	自分たちの地域や郷土には、みんなに自慢したいものや場所がたくさんあることに気づき、自分たちの郷土に親しみ、愛着をもとうとする心情を育てる。	○かるとで遊んだことはありますか。どんなかるとを知っていますか。 ○『ひむかかると』では、どんなものが絵札や読み札になっているのでしょうか。 ○宮崎県のことかるとになっていることを知った「わたし」は、どんなことを思ったでしょう。 ◎「わたし」は、どんな気持ちで『ひむかかると』を作ってみたいと思ったのでしょうか。 ○みなさんも、自分の地域のかるとを考えてみましょう。どんな物や場所をかるとにしたいですか。 ○教師が作った地域のかるとを紹介する。 ○『ひむかかると』のほかにも、日本全国にはいろいろなかるとがあります。	☆自分の地域にある場所や物の中で愛着を感じているものを見つけたり、思い浮かべたりしながら考えることができたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆地域を題材にしたかるとを作ることを思い浮かべることで、地域のよさに目を向けるとともに、その愛着の気持ちを高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・ぎおんまつり ・花火にこめられたねがいの	生活
	27	うちゅうせんにのって	D 感動、畏敬の念	うつくしいもの	3人が見つけたさまざまな美しいものを通して、身の回りには美しいものや素晴らしいものがたくさんあることに気づき、すがすがしい心をもとうとする心情を育てる。	○この宇宙船は、今からある星に向かって飛んでいきます。その星は、どこだと思えますか。 ○沖縄の海を見て、3人はどんなものを見つけ、どんなことを感じたでしょう。 ○3人は、どんなすてきなものを見つけたでしょう。 ◎3人がすてきなものを見つけたとき、どんな気持ちになったのでしょうか。 ○他にもすてきなものがありますか。あなたが知っている「美しいもの」を発表しましょう。 ○教師が美しいものと出合ったとき、心がすっきりし、すがすがしい気持ちになった体験を話す。	☆美しいものや人の心のすてきなところについての思いや考えを深めようとしているか。〈道徳ノート・発言・つぶやき〉 ☆自分の生活の中で見つけた美しいものや、素晴らしいものへの思いを深めているか。〈道徳ノート・発言・態度〉	第2学年 ・七つの星	特活 (学級活動)
	28	やめろよ	A 善悪の判断、自律、 自由と責任	正しいと おもう ことを	正しいと思ったことができたときは、自分で考えて行っただけからこそその喜びや自信が生まれることを理解し、正しいと思ったことを進んで行おうとする意欲を育てる。	○意地悪をしているのを見たとき、「だめだよ。」と言えますか。 ○ぼんたは、こんきちのしていることをどう思っているでしょう。 ○ぼんたたちがそのまま通り過ぎようとしたのは、どんなことを考えたからでしょう。 ◎「いじわるはやめろよ。」と言えたときのぼんたの気持ちを考えてみましょう。 ○言えなかったときのぼんたの気持ちも考えてみましょう。 ○よいことや正しいことができたときと、できなかったときの気持ちを比べてみましょう。 ・正しいと思うことをするには、どんな気持ちが必要でしょう。 ○教師自身も正しいと思うことを悩みながら行った経験などを話す。	☆正しいと思ったことをすることのよさについて考えようとしているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆勇気を出して正しいことをしようという意欲を高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・ぼんたとかんた ・わりこみ ・ある日のくつばこで	特活 (学級活動)
29	ふたりだけで	C 公正、公平、 社会正義	だれとでも	友達の誰か一人を仲間外れにすると、その子に悪いことをしたと思ってみんなが楽しくないことを理解し、自分の好き嫌いにとらわれないで接するための判断力を育てる。	○みんなで仲よく遊ぶということは、どういうことでしょうか。 ○ココと二人で遊んでいるとき、ララはどんな気持ちだったでしょう。 ○カカが「なかにいれて」と言って来たとき、ララはどんな気持ちから、「いやよ。あっちへいってよ。」と言ったのでしょうか。 ○ララがカカと遊ぶのを断ったことを、ココはどのように思ったのでしょうか。 ◎（ふたりだけではだめなのかなあ。）と考え始めたララに、何と言ってあげたいですか。 ○みんな仲よくすることで、どんなよいことがあるのでしょうか。 ○仲間外れをせず、笑顔で話したり、遊んだりしているクラスの子どもの写真を見せる。	☆誰も仲間外れにすることなく、仲よく遊ぶことのよさを考えているか。〈発言〉 ☆友達の中の誰かを仲間外れにすると、かわいそうだし、自分も罪悪感をもつことを自分の経験も想起しながら考えているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・三びきは友だち		
30	あなたって どんな人？	A 個性の伸長	じぶんの よさ	人にはさまざまなよさがあることに気づき、自分が得意なことや苦手なことは何なのかを考えることで、自分の特徴を見つけ、それを大切にしようとする態度を育てる。	○自分や友達には、どんなよいところがありますか。 ○「ぼく」の友達はどんな人でしょうか。 ○えいとさんは、友達のことをどんな気持ちで紹介しているのでしょうか。 ◎「えらいな……。ぼくもまねしよう」と言うえいとさんは、どんなことに気づいたのでしょうか。 ○友達どうしてよいところを伝え合ってみましょう。どんな気持ちになりましたか。 ○教師が、小学生の頃に自分について考えたことを話す。	☆「ぼく」の気持ちを考えることを通して、自分をはじめ、それぞれの人のよさや特徴について考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆友達との対話を通して、自分のよさを伸ばそうという気持ちを高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・りえさんのよいところ		

年間指導計画案 第1学年

月	教材名		内容項目		主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連
2月	31	休みじかん	A	節度、節制	あんぜんな くらし	安全かどうか先のことをよく 考えて行動することで気持ち よい生活ができることを理解 し、安全に気をつけて行動し ようとするための判断力を育 てる。	○教室や廊下、運動場で他の人とぶつかったとき、どんな気持ちになりますか。 ○廊下を走っているとき、ひろあきさんはどんな気持ちだったでしょう。 ◎お兄さんの話を聞いて、ひろあきさんはどんなことを考えたのでしょうか。 ○学校で安全に過ごすには、どんなことが大切なのでしょう。 ○「急がば回れ」「遠回りでも歩道橋」などのことわざや標語について触れ、その意味について説明する。	☆先のことをよく考えて行動することが、 安全で気持ちのよい生活をするにつな がっていることに気づいたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆自分の経験や体験をもとに、実生活の 具体的な事例を振り返り、よく考えて安全 に配慮して行動しようとする思いを深めて いるか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・がまんできなくて ・あぶないよ ・どうしてないてるの	特活 (学級活動)
	32	120てんの そうじ	C	勤労、公共の精神	みんなの ために	みんなのために働くことで、 みんなの役に立ち、みんな も自分も喜びが得られること を理解し、みんなのために 働こうとする心情を育てる。	○掃除当番をするとき、どんな気持ちでしていますか。 ○ゆうやさんは、どんな気持ちで「ほかにすることはないかなあ。」と言っているのでしょうか。 ○ゆうやさんたちのどんなところが120点なのでしょう。 ◎「あしたは、どこをきれいにしようかな。」と言うゆうやさんは、どんなことを思っているの でしょう。 ○働くことは、どんなところが楽しいでしょう。 ○教師が、学級の中の、ふだんから進んでみんなのために働いている姿を紹介する。 【参考指導案】 ○掃除当番をするとき、どんな気持ちでしていますか。 ○ゆうやさんは、どんな気持ちで「ほかにすることはないかなあ。」と言っているのでしょうか。 ○ゆうやさんたちのどんなところが120点なのでしょう。 ◎「あしたは、どこをきれいにしようかな。」と言うゆうやさんは、どんなことを思っているの でしょう。 ○みんなも「120てんのそうじ」をするためには、どんなことができるでしょう。 ○みんなが考えた「120てんのそうじ」をしてみよう。	☆みんなのために働くことのよさや喜びに ついて考えようとしているか。〈道徳ノート・ 発言〉 ☆みんなのために働こうとする気持ちを高 めているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・本がかりさんががんばって いるね ・森のゆうびん屋さん	特活 (学級活動)
3月	33	花の かんむり	B	親切、思いやり	やさしい こころ	相手の気持ちを考えて親切 にすることは、相手にとつ ても自分にとつてもうれしい ことに気づき、身近にいる人に 温かい心で親切にしようとする 心情を育てる。	○やさしい□□。□□には、どんな言葉が入りますか。 ○回覧板を持って行ったとき、ちえちゃんはどうな様子でしたか。 ○さち子がちえちゃんをレンゲ畑に誘ったのは、どのような考えからでしょう。 ◎ちえちゃんがうれしそうにしているのを見て、さち子はどんな気持ちになっているでしょう。 ○誰かに親切にして、喜んでもらったときのことを思い出しましょう。どんな気持ちになったで しょう。 ○相手も自分もうれしい気持ちになるようなことで、できそうなことは思いつきますか。	☆相手を思って親切にすることで、自分も うれしくなることについて考えているか。 〈発言〉 ☆身近な人に親切にしようという気持ちを 高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・ありがとうって言われた よ ・くりのみ ・ぐみの木と小鳥	
	34	ハムスターの 赤ちゃん	D	生命の尊さ	どうぶつの いのち	小さな命も一生懸命生き ることや、その小さな命が大 きくなることをみんなが応援 していることに気づき、かけ がえのない生命を尊重しよ うとする心情を育てる。	○生き物の赤ちゃんを見たことがありますか。また、見てどんな気持ちになりましたか。 ○生まれたばかりのハムスターの赤ちゃんを見て、「わたし」はどんなことを思ったでしょう。 ○生まれてから十日たったハムスターを見て、「わたし」はどんなことを思っているでしょう。 ◎ハムスターの赤ちゃんの小さい体に、どんな力が詰まっているのでしょうか。 ○生き物に命があるなと感じたときのことを発表しましょう。 ○生命のすばらしさを感じた体験談を聞かせる。	☆ハムスターの成長の様子から、小さな 体に詰まっている力について考えることが できたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆身近な生き物のいとおしさやすばらしさ を感じ取り、生命の尊さについて自分との 関わりで考えることができたか。〈道徳ノ ート・発言〉	第2学年 ・大きくなったね ・やくそく ・生きているから	生活

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連
4月	1 大きくなったね	D 生命の尊さ	生きて いる	大きくなるということは自分が生きているあかしであり、嬉しいことであると気づき、そこから生命を大切にしようとする心情を育てる。	◎服や靴が小さくなってしまったことはありますか。 ◎洋服が着られなくなったミーちゃんは、どんなことを思っているでしょう。 ◎「いいえ、ミーちゃんのほうが大きくなったのよ。」と、にこにこしながら言っているお母さんは、どんなことがうれしいのでしょうか。 ◎「そうか。」と言ったミーちゃんは、どんなことに気づいたのでしょうか。 ◎自分が大きくなったと思うのは、どんなときですか。そのとき、どんなことを考えましたか。 ◎「大きくなったね。」という家族からの手紙を読む。 【参考指導案】 ◎小さい頃の写真や好きだった物を紹介しましょう。 ◎洋服が着られなくなったミーちゃんは、どんなことを思っているでしょう。 ◎「いいえ、ミーちゃんのほうが大きくなったのよ」と、にこにこしながら言っているお母さんは、どんなことがうれしいのでしょうか。 ◎「そうか。」と言ったミーちゃんは、どんなことに気づいたのでしょうか。 ◎自分が大きくなったと思うのは、どんなときですか。そのとき、どんなことを考えましたか。 ◎大きくなってうれしかったことをおうちの人にお手紙で伝えましょう。	☆大きくなったことに命ある喜びを感じ取っているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆大きくなった自分から、成長する命を見つめることができたか。〈道徳ノート・発言〉	第1学年 ・うまれたてのいのち ・わたしがおねえさんよ ・ハムスターの赤ちゃん	生活
	2 金のおの	A 正直、誠実	正直な 心	正直な人に対しては褒めてあげたい、反対にうそをついた人に対しては少し懲らしめなくてはという気持ちになることから、正直に対する判断力を育てる。	◎うそをついたり、ごまかしたりしたくなるのはどんなときでしょう。 ◎金や銀のおのを「わたしのおのではありません。」と言った一人めの木こりは、どんな思いで言ったのでしょうか。 ◎おのを池に投げ込み、金のおのを「わたしのおのです。」と言った二人めの木こりには、どんな考えがあったのでしょうか。 ◎神様が、正直に言ったきこりに3本のおのをあげ、うそをついたきこりにおのを返さなかったのはどうしてでしょう。 ◎正直に言うことができたときのことを思い出してみよう。そのとき、どんな気持ちになりましたか。 ◎教師が正直にして「よかった」と思った体験などを語る。	☆正直に対する神様の考えや判断について考えているか。〈発言〉 ☆うそやごまかしをせず生活することの大切さについて、自分との関わりで考えを深めているか。〈道徳ノート・発言〉	第1学年 ・ひつじかいのこども 第3学年 ・まどガラスと魚	
	3 本がかりさんがんばっているね	C 勤労、公共の精神	すすんで はたらく	みんなのために働くことでみんなに喜ばれたり、感謝されたりすることに気づき、みんなのために進んで働くとする態度を育てる。	◎係や当番の仕事をするとき、途中で投げ出したり、忘れてしまったりするのは、どんな気持ちがあるからでしょう。 ◎きょうこさんとはつねさんは最初、どんな気持ちで係の仕事を始めたのでしょうか。 ◎だんだん面倒になってきた二人は、どんなことを思っていたのでしょうか。 ◎終わりの会で友達の発表を聞いて、二人はどんなことに気づいたのでしょうか。 ◎仕事を頑張ってやり終わったとき、どんな気持ちになるでしょう。それはどうしてでしょう。 ◎自分たちの係や当番の活動にもつながるように、教師が見たクラスの活動のよいところを紹介する。 ◎係や当番の仕事をするとき、たいへんで途中で投げ出したり、嫌だなと思ったりしたことはありますか。それはどんな気持ちからでしょう。 ◎終わりの会で友達の発表を聞いて、二人はどんなことに気づいたのでしょうか。 ◎終わりの会で、誰も本係の仕事のたいへんさに気づく友達がいなかったら、今後の二人はどうすると思いますか。 ◎何のために本係があるのでしょうか。 ◎班の友達どうして、それぞれが担当する係や当番の仕事を交代して、考えたこと、感じたことを話し合いましたか。 ◎教師が見た学級の係や活動のよいところ、写真などを紹介する。	☆みんなのために働くことのよさについて深く考えているか。〈発言〉 ☆みんなのために進んで働くことの大切さについて、自分を振り返りながら考えているか。〈道徳ノート〉	第1学年 ・120てんのそうじ 第3学年 ・水族館ではたらく	生活 特活 (学級活動)
4 ぼんたと かんた	A 善悪の判断、自律、自由と責任	自分で きめる	よいと思うことを自分で考え、実行すると、やってよかったとすがすがしい気持ちになることを理解し、自らよいと思うことを進んで行おうとする心情を育てる。	◎してよいことと、してはいけないことで、どうしようか迷ったことを思い出しましょう。 ◎かんたが裏山に入り一人になったぼんたは、どんなことをじっと考えていたのでしょうか。 ◎二人とも「自分で考えてきめた」と言っているけれど、どんなことを考えて決めたのでしょうか。 ◎風を気持ちよく感じながら、二人はどんなことを思っていたのでしょうか。 ◎よいと思うことを進んでできたときのことを思い出してみよう。どんな気持ちになりましたか。 ◎よいと思っていることができたときの心地よさについて、教師の体験を話す。	☆自らよいと思うことを進んで行うことの心地よさを考えているか。〈発言〉 ☆よいと思うことを進んですることの大切さについて自分を振り返り、考えているか。〈道徳ノート・発言〉	第1学年 ・なにをしているのかな ・にんじんばたけで ・やめるよ 第3学年 ・あこがれの人 ・たからさがし ・ダブルブックキング		

年間指導計画案 第2学年

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連	
5月	5	ありがとうって 言われたよ	B 親切、思いやり	やさしい 気持ち	人に親切にすると相手も自分も、周りの人たちもいい気持ちになることを理解し、身近にいる人に温かい心で接し、親切にしようとする態度を育てる。	○優しくされて、うれしかったことを発表しましょう。 ○「ぼく」は、3人の人からありがとうと言われました。それぞれ、どのような気持ちから親切にしたのでしょうか。 ○「ありがとう」と言ってくれたゆうまくん、かなさん、ひろきくんの様子を見て「ぼく」は、どんな気持ちになったでしょう。 ○優しくしてあげたのは自分なのに、そのような気持ちになる理由は何でしょう。 ◎家に帰ってお母さんと話している「ぼく」は、どんなことを思ったのでしょうか。 ○今までに、誰かに優しくできたことはありますか。そのとき、どんな気持ちでしたか。 ○教師が、親切にされてうれしかった経験や親切にできなかったときの経験を話す。	☆人に感謝されたことをうれしく思う「ぼく」の気持ちを自分ごととして考えることができたか。〈発言〉 ☆自分が経験した思いやりのある行動を振り返り、親切にすることのよさについてあらためて気づくことができたか。〈道徳ノート〉	第1学年 ・はしのうえのおおかみ ・学校のかえりみち ・花のかんむり 第3学年 ・やさしさのバトン ・バスの中で ・いちばんうれしいこと	生活
	6	ーりん車	C 規則の尊重	みんなであつかう ためには	みんなでする物を自分さえよければという使い方をする、みんなが気持ちよく使えなくなることに気づき、みんなが使う物を大切に使うための判断力を育てる。	○みんなでする物には、どんなものがありますか。 ○これらの物を使うとき、どんなきまりがありますか。 ○二人のしたことだめだと思ふところはどこでしょう。また、どうしてそんなことをしてしまったのでしょうか。 ◎先生の話聞きながら、二人はどんなことを考えたのでしょうか。 ○みんなでする物を使うときには、どんなことを考えることが大切でしょう。 ○きまりを守って、みんなでする物を大切にすることを振り返りましょう。 ○教師が、自分勝手に行動して迷惑を掛けたら、みんなのことを考えてきまりを守ったら気持ちよく暮らすことができたという話をします。	☆自分さえよければという考え方の問題点について考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆みんなでする物を大切にすることについて、自分のこととして考えているか。〈道徳ノート・発言〉	第1学年 ・どうしてかな ・そろっているけど ・おおひとやま 第3学年 ・きまりはだれのため？ ・みんなのわき水 ・ジュースの空きかん	
6月	7	がまんできなくて	A 節度、節制	もう 少しだけ	本当はいけないと思ひながら、「少しぐらい」という気持ちから我慢できないと、自分のことを情けなく思うことを理解し、わがまますらないようにしようという心情を育てる。	○日頃から規則正しい生活を心掛けていますか。 ○りおさんが、動画を見過ぎるのを我慢できないわけを考えてみましょう。 ◎雨にぬれたみんなや寒そうな1年生の姿を見て、りおさんはどんなことを考えたでしょう。 ○動画を見過ぎないように我慢して、毎朝きちんと起きられるようになったら、りおさんはどんな気持ちでしょう。 ○あなたは、しなくてはいけないことのために、したいことを我慢したことはありますか。 ○児童の書いた手紙を紹介する。	☆少しぐらいという気持ちから、わがまますを押しえられないときの自分に対する思いについて、自分のことを振り返りながら考えているか。〈発言〉 ☆わがまますをするよりも、我慢できたがぼう気持ちよく過ごせることについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉	第1学年 ・ふたりのゆうた ・あとかたづけ ・かぼちゃのつる ・休みじかん 第3学年 ・もっと調べたかったから ・ぼくを動かすコントローラー	生活
	8	虫が 大すきーアンリ・ファーブル	D 自然愛護	小さな 生きものたち	アンリ・ファーブルの昆虫への思いについて考えることを通して、身近な自然におもしろさやすばらしさがあることを理解し、動植物を大切に思う心情を育てる。	○あなたの好きな生き物は何ですか。その生き物のどんなところが好きですか。 ○ファーブルは、どんな気持ちでいつまでも虫を見続けていたのでしょうか。 ◎「どこへでもすきなところへお帰り。」と言って、虫を逃がしたファーブルは、虫のことをどのように思っていたのでしょうか。 ○生き物を観察したり、生き物についての話を聞いたりしたとき、どんなことを思ったり、考えたりしましたか。 ○教師が生き物について不思議だな、すごいなと感じた経験を話す。	☆虫であっても人間と同様に生命があり、自然とともに生きていることに気づいているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆生き物の不思議さ、すばらしさ、尊さについて想起し、生き物に優しい心で接しようとする気持ちを高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第1学年 ・つばめ 第3学年 ・ごめんね、サルビアさん	生活
	9	三びきは 友だち	C 公正、公平、社会正義	えこひいき しないで	えこひいきをすることは、みんなが悲しい気持ちになることを理解し、自分の好き嫌いにとらわれず、誰に対しても、えこひいきしないで接していこうとする態度を育てる。	○自分の好き嫌いで友達への態度が違うことはありませんか。 ○花壇がめちやくちやになったのは、誰のせいでしょう。 ○びよんたは、どんな気持ちから「ぼんきちさんです。」と言ったのでしょうか。 ○「わんたさんのことは言わないからね。友だちだもの。」と言われたわんたは、どんなことを思ったでしょう。 ◎長い間下を向いて立っていたびよんたは、どんなことに気がついてみんなのところへ走っていったのでしょうか。 ○人によって違った態度をとることは、どうしてよくないのでしょうか。 ○自分の好き嫌いにとらわれないで公正・公平に接することの大切さについて話す。	☆えこひいきをしたときのそれぞれの気持ちについて共感しようとしたか。〈発言〉 ☆好き嫌いにとらわれず接することの大切さについて考えを深めているか。〈道徳ノート・発言〉	第1学年 ・かずやくんのなみだ ・ふたりだけで 第3学年 ・同じなかまだから ・ぼくのボールだ	
	10	およげない りすさん	B 友情、信頼	みんな 友だち	誰かを悲しませて自分たちだけで遊んでも本当に楽しくないことや、みんなと仲よく遊んだほうが楽しいことに気づき、友達と仲よくし助け合うための判断力を育てる。	○友達と仲よく遊んでいますか。 ○どんな思いからかめさんたちは、「りすさんは、およげないからだめ。」と言ったのでしょうか。 ○島で遊んでいても少しも楽しくないかめさんたちは、どんなことを考えているのでしょうか。 ◎りすさんと一緒に島に向かっていくみんなは、どんなことを思っているのでしょうか。 ○友達とみんなと一緒に遊んでよかったなと思ったことを話しましょう。どんな気持ちからそう思いましたか。 ○クラスの友達どうしが仲よく助け合っていたことを紹介する。	☆仲よくしたときの気持ちについて、自分ごととして考えることができたか。〈発言〉 ☆友達と仲よく助け合うことについて、自分を振り返り、考えを深めることができたか。〈道徳ノート〉	第1学年 ・なかよし ・二わのことり 第3学年 ・さと子の落とし物 ・たつきゅうは四人まで	

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連
7月	11 ぎおんまつり	C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	わたしたちのちいき	地域にはみんなで大切にしているものがあり、自分もそれに関わることのうれしさに気づき、郷土の文化や生活に親しみや愛着をもって関わっていかうとする心情を育てる。	○あなたの地域には、どんな行事がありますか。 ○見物している人から拍手と歓声が起こったとき、「ぼく」はどんなことがうれしかったのでしょうか。 ○「もう、やめたい。」と言っていた「ぼく」は、お父さんのどんな気持ちを知って頑張ることになったのでしょうか。 ◎ほこの上でかねをたたきながら、「ぼく」は、祇園祭に参加していることをどのように思っているのでしょうか。 ○地域の行事に参加したとき、どんなことを思いましたか。 ○ゲストティーチャーとして地域の伝統や行事を進めている人に来ていただき、どのような思いで大切に守ってきたのかについて語ってもらう。	☆祇園祭に対する「ぼく」の思いについて理解を深めることができたか。〈発言〉 ☆郷土の文化や生活に親しみを持ち、愛着をもって地域に関わっていかうとする思いを深めることができたか。〈道徳ノート・発言〉	第1学年 ・につぼんのおかし ・ひむかかると 第3学年 ・ふろしき ・これ、全部東京産	生活
	12 タヒチからの友だち	C 国際理解、国際親善	せかいのなかま	他国の人々とは、言葉が通じなくても一緒に生活するなかで心が通じ合い、お互いの文化を知ることもできる楽しさに気づき、他国の人々や文化に親しもうとする心情を育てる。	○タヒチという南の島を知っていますか。 ○アイトと言葉が通じないことがわかったとき、「ぼく」はどんなことを思ったでしょう。 ○みんなと楽しそうに遊ぶアイトを見ながら、「ぼく」はどんな気持ちになったでしょう。 ○「ぼくは」、どんな思いから、タヒチのことをもっと教えてもらいたいと思ったのでしょうか。 ◎空港でアイトと別れるとき、「ぼく」はどんなことを思ったでしょう。 ○外国の子どもたちのことを知ったり出会ったりして、友達になってみたいと思ったことがありますか。 ○教師が他国の人と交流したときに感じた国際親善の心をもつことの大切さ、あるいは難しさを話す。 【参考指導案】 ○タヒチという南の島を知っていますか。 ○アイトがはじめて家に来たときの「ぼく」は、どんな気持ちだったでしょう。 ○空港でアイトと別れるときの「ぼく」は、どんな気持ちだったでしょう。 ◎二人がどんなことを大切にしたいから、打ち解け合うことができたのでしょうか。 ○外国の子どもたちのことを知ったり出会ったりして、友達になってみたいと思ったことがありますか。 ○教師が他国の人と交流したときに感じた国際親善の心をもつことの大切さ、あるいは難しさを話す。	☆アイトと別れる「ぼく」の他国に対する気持ちを深く考えることができたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆他国の人々や文化に親しむことについて思いを深めることができたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆他国の人と仲よくなるために大切なことについて深く考えることができたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆他国の人々や文化に親しむことについて思いを深めることができたか。〈道徳ノート・発言〉	第1学年 ・がっこうへいくとき 第3学年 ・同じ小学校でも	
9月	13 花火にこめられたねがい	C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	ちいきのぎょうじにしたしむ	地域の行事には、地域の人たちの願いや思いが込められていることに気づき、自分の郷土の自然や文化への関心を高め、親しみをもって生活しようとする心情を育てる。	○みなさんは、どんな花火を見たことがありますか。 ○長岡の大花火大会で、はじめの花火が白いわけを考えてみましょう。 ◎長岡の大花火に込められた思いや、願いを考えてみましょう。 ○長岡の大花火に込められた願いを知って、ゆうとはどんな気持ちになったでしょう。 ○あなたの地域のお祭りには、どんな思いや願いが込められているのでしょうか。 ○教師の出身地の祭りなどについて紹介し、それに携わる人々の思いや願いを話す。 【参考指導案】 ○みなさんは、地域の行事に参加したことがありますか。 ○長岡の大花火大会には、人々のどんな思いや願いが込められているでしょう。 ◎私たちの町の行事をお世話してくださっている方に話を聞き、その行事に込められている人々の思いや願いを考えてみましょう。 ○地域の祭りや行事に込められた思いや願いを話し合っ、どんなことを思いましたか。 ○地域の祭りや行事について知ったことや考えたことを、家族に伝える手紙を書く。	☆長岡の大花火に込められた思いや願いについて、深く考えているか。〈発言〉 ☆自分の地域の行事に興味をもち、地域を大切にしようとする思いを深めているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆自分の地域の行事に興味をもち、その行事に込められている人々の思いや願いを考えようとしているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆自分の地域に対する関心を高め、これからの関わり方について考えを深めているか。〈発言〉	第1学年 ・につぼんのおかし ・ひむかかると 第3学年 ・ふろしき ・これ、全部東京産	生活
	14 あぶないよ	A 節度、節制	あんぜんにくらすために	自分の身を守るには、危険なことを予想したり、これまでの学習や心配してくれる人のことを考えたりして自分でよく考えることが大切であることに気づき、安全に生活しようとする態度を育てる。	○学校の行き帰りに「こわいなあ。」と思ったことはありますか。 ○「でもなあ……。」と言う「ぼく」はどんなことを迷っているのでしょうか。 ○この男の人は優しいさだし、言葉遣いも服装もきちんとしているから、大丈夫なのではないですか。 ◎自分の身を守るためには、どんなことを考えることが大切ででしょう。 ○自分の安全のために心掛けてきたことは何ですか。これからさらにどんなことを大事にしていきたいですか。 ○地域の見回り隊の人からお話をさせていただく。	☆危険なことから身を守るためには、どんなことを考えて行動することが大切かについて、自分との関わりで考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆危険を予想したり、これまでの学習を思い出したりすることが安全な生活につながることに気づき、安全に生活しようとする態度を育てる。〈道徳ノート〉	第1学年 ・ふたりのゆうた ・あとかたづけ ・かぼちゃのつる ・休みじかん 第3学年 ・もっと調べたかったから ・ぼくを動かすコントローラー	生活

年間指導計画案 第2学年

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連	
	15	おじさんからの手紙	C	規則の尊重	まわりの人のことを考えて	公共の場での約束やきまりを守ることが周りの人をいい気持ちにすることに気づき、自分やみんなが気持ちよく生活できるよう約束やきまりを守ろうとする態度を育てる。 ◎みんなで使う場所には、どんなところがありますか。 ○子どもたちが電車に乗ってきたとき、おじさんはどんな気持ちだったでしょう。 ○子どもたちが電車から降りていくとき、おじさんや周りの人は、どんなことを考えてここにこしながら見ていたのでしょうか。 ◎おじさんからの手紙を読んだあと、子どもたちはどんなことを思ったでしょう。 ○みんなが使う場所で、みんなが気持ちよく過ごすために、どんなことに気をつけていきたいですか。 ○日頃の児童の生活から、みんなが使う場所を考えた好ましい児童の行動を紹介する。	☆おじさんが手紙で伝えたいと思った理由を深く考えているか。〈発言〉 ☆みんなが気持ちよく生活するために、約束やきまりを守ろうとする気持ちを高められたか。〈道徳ノート〉	第1学年 ・どうしてかな ・そろっているけど ・おおひとやま 第3学年 ・きまりはだれのため？ ・みんなのわき水 ・ジュースの空きかん	生活 特活 (学校行事)
	16	ねえ、聞いて	B	礼儀	話を聞くときは	心を込めて相手と接することは、相手も自分もいい気持ちになることを理解し、はきはきと明るく接しようとする心情を育てる。 ◎誰かといろいろなことをお話しするのは好きですか。 ○(ゆめちゃんとお兄ちゃんのやりとりを演じて)ゆめちゃんの気持ちを考えましょう。 ○(ゆめちゃんとかなえちゃんのやりとりを演じて)かなえちゃんは、どんな気持ちでお話を聞いていたのでしょうか。 ◎言葉がどんどんあふれてくるゆめちゃんは、どんな気持ちで話しているのでしょうか。 ○他の人の話を聞くときに、あなたはどんなことを心掛けていますか。それは、どんな気持ちからでしょう。 ○話している人が、うれしくなるような聞き方について話す。	☆話の聞き方によって、話をしている相手の気持ちが違ってくることについて考えているか。〈発言〉 ☆相手に心を込めて接したり、接してもらったりした経験を想起しながら、明るく接していこうとする意欲を高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第1学年 ・あいさつのあるいちにち ・どちらがいいかな 第3学年 ・気づいていなかったこと ・れいぎ正しい人	生活
10月	17	りえさんのよいところ	A	個性の伸長	よいところを見つける	自分にはよいところが必ずあり、それを見つけるととてもうれしい気持ちになることに気づき、自分のよいところを見つけ大切にしようとする態度を育てる。 ◎学級の友達の「よいところ」は、どんなところでしょうか。 ○軽んだ1年生の子を保健室に連れて行ったり、1年生の荷物を持ってあげたりするりえさんは、どんな子だと思いますか。 ◎しょうたさんや先生の言葉から、自分の「よいところ」を知ったりりえさんは、どんな気持ちになったでしょう。 ○あなたの「よいところ」は、どんなところでしょうか。 ○学校の生活の中で、先生が見つけたよいところを紹介します。	☆りえの気持ちを自分ごととして考えることで、自分のよいところが見つかる喜びについて考えているか。〈発言〉 ☆自分のよいところについても、深く見つめようとしているか。〈道徳ノート〉	第1学年 ・あなたってどんな人？ 第3学年 ・きているかいオルタ ・お母さんの「フッフ」	特活 (学級活動)
	18	きつねとぶどう	B	感謝	かぞくへのかんしゃ	子どもの頃にはわからないが、親は子どものために一生懸命に世話をしていることに気づき、家族に感謝しようとする心情を育てる。 ◎ふだん、家族とどのように過ごしていますか。 ○母ぎつねは、どんな思いでぶどうを取りに行ったのでしょうか。 ○狸師がいるなか、母ぎつねはどんなことを考えて大きな声を出したのでしょうか。 ◎子ぎつねは、どんなことに気づいて、「おかあさん、ありがとう。」と言ったのでしょうか。 ○ふだんの生活でおうちの人に助けられていることを考えてみましょう。 ○教師が家族に対して感謝しているエピソードを紹介する。	☆子を思う母ぎつねの愛の深さを感じ取っているか。〈態度・発言〉 ☆家族への感謝の思いを深めているか。〈道徳ノート〉	第1学年 ・ありがとう 第3学年 ・王様のサンドイッチ ・いつもありがとう	生活
	19	わりこみ	A	善悪の判断、自律、自由と責任	してはいけないこと	してよいこととよくないことを区別するときは、人に左右されることなく、自分でよく考えることが気持ちよい生活につながることを理解し、よいことを行うための判断力を育てる。 ◎してはいけないことには、どんなことがありますか。 ○「ぼく」は、どんな気持ちでいさむさんをにらんだのでしょうか。 ○自分の後ろなら構わないかなと思った「ぼく」は、どんなことを考えていたのでしょうか。 ◎「ぼく」が「やっぱりわりこみはいけませんよ。」とはっきり言ったのは、どんな考えからでしょう。 ○してよいこととよくないことを区別するとき、どんな考えが大切でしょう。 ○教師自身が、迷ったけれど正しいことができてすがすがしい気持ちになった話をする。	☆「ぼく」の考える「よいこと、よくないこと」について、さまざまな理由から考えているか。〈発言〉 ☆善悪を判断し、よいことを進んでやろうとする気持ちが深まっているか。〈道徳ノート・発言〉	第1学年 ・なにをしているのかな ・にんじんばたけで ・やめろよ 第3学年 ・あこがれの人 ・たからさがし ・ダブルブックキング	生活 特活 (学級行事)
	20	お月さまと コロ	A	正直、誠実	すなおな心で	コロの気持ちの変化を通して、自分が本当に思っていることに素直になることによつてはればれとした気持ちになることに気づき、素直にのびのびと生活しようとする態度を育てる。 ◎本当の気持ちに素直になれずに、つい、言い返してしまったとき、どんな気持ちになりましたか。 ○コロが何度も誘ってくれたのに、コロが断ってしまったのは、どんな気持ちからでしょう。 ○コロの中の「あやまる」「あやまらない」という二つの心は、どんな様子だったのでしょうか。 ◎「あしたは、ギロくんにあやまろう。」と心に決めたコロは、どんなことを思っているのでしょうか。 ○あなたも素直になってよかったなと思ったことをコロに教えてあげましょう。 ○教師が、素直に謝れずつらかったけれど、思い切って謝って明るい気持ちになった体験や、謝れないままになって苦しかった体験を話す。	☆自分が思っていることを大切にすることについて考えようとしているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆これまでの経験を思い起こし、素直な態度のよさについて考えを深めたか。〈道徳ノート・発言〉	第1学年 ・ひつじかいのこども 第3学年 ・まどガラスと魚	特活 (学級活動)

年間指導計画案 第2学年

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連
11月	21	さて、どうかな	B 礼儀	あいさつやひとことがあると	挨拶やごめんなさいといった一言が、みんなをいい気持ちにしたり仲をよくしたりすることに気づき、明るく礼儀正しく接しようとする態度を育てる。 ◎挨拶やごめんなさいの一言を言うと、お互いにどんな気持ちになるでしょう。 ◎気持ちのよかった挨拶や一言を思い出してみよう。なぜ気持ちよかったのでしょうか。 ◎よかった挨拶や一言を紹介する。	☆挨拶をすることによって、互いがよい気持ちになれることに気づいているか。〈発言〉 ☆気持ちのよい挨拶や思いやりのある一言を心掛けようとする思いを高めているか。〈道徳ノート〉	第1学年 ・あいさつのあるいちにち ・どちらがいいかな 第3学年 ・気づいていなかったこと ・れいぎ正しい人	特活 (学校行事)
	22	やくそく	D 生命の尊さ	たいせつないのち	自分の命は自分だけのものではなく、多くの人の思いを受けていることに気づき、かけがえのない命を大切にしていこうとする心情を育てる。 ◎あなたのことを心配してくれるのは誰でしょう。 ◎「わたし」は、大切な命を守るために、どんなことに気をつければよかったのでしょうか。 ◎泣いている家族やほっとしている先生は、どんな気持ちでいたでしょうか。 ◎どんな思いで、「わたし」は、自分と約束したのでしょうか。 ◎今日の学習で、自分の命について、どんなことを考えましたか。 ◎教師が、自分の命は多くの人の思いを受けていることを感じた体験を話す。	☆自分の命が多くの人の思いに支えられ、毎日を過ごしていることについて考えようとしているか。〈発言〉 ☆命の大切さについて、深く考えようとしているか。〈道徳ノート〉	第1学年 ・うまれたてのいのち ・わたしがおねえさんよ ・ハムスターの赤ちゃん 第3学年 ・いのちのまつり ヌチヌスー ・あの日のこと ・助かった命	生活 特活 (学級活動)
	23	おばあちゃんお元気ですか	C 家族愛、家庭生活の充実	かぞくはおたがいに	自分は家族を、家族は自分を大切にしていることに気づき、感謝の心をもって、自分にできることで家族の一人として家族の役に立とうとする態度を育てる。 ◎あなたにとって「大切な人」は誰でしょう。 ◎てつやが手紙や電話で「おばあちゃん、お元気ですか。ぼく、とっても元気だよ。」と挨拶するのは、どんな気持ちからでしょう。 ◎てつやはプレゼントと一緒に届いた手紙を見て、どんなことを考えていたでしょうか。 ◎おばあちゃんからの返事を楽しみにしているてつやは、どんなことを考えているのでしょうか。 ◎あなたは、家族のためにどのように役立っていきたいですか。 ◎教師が家族からの愛情に気づいた経験を話す。	☆返事を楽しみにするてつやの気持ちを自分ごととして考えていたか。〈発言〉 ☆家族に対して、自分にできることを進んでしようとする気持ちを高めているか。〈道徳ノート〉	第1学年 ・ルンルンルン 第3学年 ・お母さんのせいきゅう書	
	24	くりのみ	B 親切、思いやり	あたたかい心	困っている人のために親切にしようとするのは、みんなの心が温かくなるなど、とてもすてきなことであることを理解し、互いに助け合っていくようにしようとする心情を育てる。 ◎涙が出るときって、どんなときでしょう。 ◎腹いっぱいどんぐりを食べ、残りを隠したきつねは、どのようなことを思ったのでしょうか。 ◎きつねの話を聞いたさぎは、どんな気持ちで栗の実を差し出したのでしょうか。 ◎きつねは、どうして涙を流したのでしょうか。 ◎困っている人のために、親切にしている人を見たことがありますか。見ていて、どんな気持ちになりましたか。 ◎教師が日頃の児童の親切な行為を紹介する。	☆親切な行為の難しさや、温かい心で互いに助け合うことのよさについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆相手のことを考えて親切にする心の温かさを感じようとしているか。〈道徳ノート・発言〉	第1学年 ・はしのうえのおおかみ ・学校のかえりみち ・花のかんむり 第3学年 ・やさしさのボタン ・バスの中で ・いちばんうれしいこと	
					◎はじめに、自分たちの校歌をみんなで歌いましょう。 ◎自分の学校の校歌を歌っている校長先生を見て、みんなはどんなことを考えたでしょう。 ◎校長先生から校歌に込められている願いを聞いて、みんなはどんなことを考えたでしょう。 ◎心を込めて校歌を歌ったみんなは、どんなことを考えていたのでしょうか。 ◎自分たちの学校の校歌には、どんな願いが込められているか考えてみましょう。 ◎今日は、あらためてこの学校のことを知りましょう。学校についてどんなことを思いましたか。 ◎もう一度、心を込めて自分たちの校歌を歌いましょう。	☆校歌に込められた願いを知って、校歌に対する愛着を深めた登場人物たちに共感しながら考えることができたか。〈発言〉 ☆校歌に込められた願いを通して、自分自身の学校生活も楽しく送ろうとする思いを高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第1学年	

年間指導計画案 第2学年

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連
12月	25	わたしたちの校歌	C よりよい学校生活、 集団生活の充実	わたしの学校	ることで、自分の学校を一層好きになり、これからも楽しく学校生活を送ろうとする心情を育てる。 【参考指導案】 ○はじめに校歌をみんなで歌いましょう。 ○今日は校長先生に来ていただきました。校長先生にこの学校の好きなところをお話してみよう。 ○教材の校長先生は、校歌に込められている願いを話しましたね。それを聞いて、子どもたちはどんなことを考えたでしょう。 ◎心を込めて校歌を歌ったみんなは、どんなことを考えていたのでしょうか。 ○もう一人のゲスト、卒業生の方です。校歌と一緒に歌い、自分たちの校歌にはどんな願いが込められているか考えてみましょう。 ○この学校の自慢は校歌だけではありません。ゲストの方のお話を聞いて、この学校のすばらしいところを考えましょう。 ○家族に向けて、「○○小学校の自慢を見つけたよ」の手紙を書きましょう。	☆校歌には、子どもたちにこんなふうに着てほしいという願いが込められていることについて考えているか。〈発言〉 ☆校歌に込められた願いを通して、自分自身の学校生活も楽しく送ろうとする思いを高めているか。〈道徳ノート・発言〉	・たのしいがっこう 第3学年 ・学級しようかい	音楽生活
	26	なんどでも	A 希望と勇気、努力と強い意志	がんばったあとのよろこび	つらくても、しんどくても、頑張った先には、やってよかったという喜びがあることに気づき、自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行おうとする心情を育てる。 ○この頃どんなことを頑張っていますか。 ○七の段をなかなか覚えられないとき、「ぼく」はどんな気持ちだったでしょう。 ◎「ぼく」が、思わずジャンプしたとき、どんな気持ちだったのでしょうか。 ○もし、途中で諦めていたら、今、どんな気持ちになっていたでしょう。 ○あなたが、これまで頑張ってきたことは、どのようなことですか。そのとき、どんな気持ちになりましたか。 ○教師が子どもの頃に頑張っていたいい気持ちになった経験を話す。	☆うまくできないからと言って諦めるのと、諦めないで頑張るのとでは、あとの気持ちが大きく違うことについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆自分の経験を想起しながら、つらくても頑張りがきれたときの喜びや充実感について考えているか。〈発言〉	第1学年 ・おふろばそうじ 第3学年 ・うまくなりたけれど	算数
1月	27	きまりのない学校	C 規則の尊重	きまりがあるから	きまりを守ることでみんなが気持ちよく安心して生活できることに気づき、進んできまりを守ろうとするための判断力を育てる。 ○「こんなきまりなんかないといいのにな……。」と思ったのは、どんなときですか。 ○先生からたくさん叱られたあきらは、どんな気持ちだったでしょう。 ◎きまりがなくなりうれしくなったあきらは、どんな気持ちでしょう。 ○自由に好きなことができるのに、目に涙がたまってきたあきらは、どんなことに気がついたのでしょうか。 ○きまりを守って、生活できたことを思い出してみよう。どんなことがありましたか。 ○児童の学校生活の中で、きまりということについて教師自身が感心したことを話す。	☆きまりを守ることでみんなが気持ちよく安心して生活できるのだと、集団の視点から考えようとしているか。〈発言〉 ☆きまりの大切さについて、自分の経験とつなげて考えたか。〈道徳ノート〉	第1学年 ・どうしてかな ・そろっているけど ・おおひとやま 第3学年 ・きまりはだれのため？ ・みんなのわき水 ・ジュースの空きかん	生活
	28	どうしてないてるの	A 節度、節制	ものやお金をたいせつに	物には本来の使われ方があり、それに沿った使い方をすることが物を大切にすることであることに気づき、物を大切にするための判断力を育てる。 ○「物やお金を大切に」するとは、どういうことでしょう。 ○みっちゃんが大切に使ってくれているとき、かけるくんはどんな気持ちだったでしょう。 ○みっちゃんに落書きされたかけるくんは、どんな気持ちだったでしょう。 ◎自由帳のらくちゃんは平気なのに、かけるくんやふみよさんが嫌なのはなぜなのでしょう。 ○かけるくんやふみよさんが笑顔になるために、みっちゃんはしたらよいでしょう。 ○あなたが、ノートや鉛筆を買ってもらったときの気持ちを思い出してみよう。 ○教師が長年使っている物を紹介する。	☆落書きされた教科書の悲しむ気持ちになって、自分ごととして考えているか。〈発言〉 ☆自分の身の回りの物の気持ちや、物を大切に使うことについて考えを深めているか。〈道徳ノート・発言〉	第1学年 ・ふたりのゆうた ・あとかたづけ ・かぼちゃのつる ・休みじかん 第3学年 ・もつと調べたかったから ・ぼくを動かすコントローラー	生活特活 (学級活動)
	29	ぐみの木と 小鳥	B 親切、思いやり	親切のあたたかさ	親切にすることで、相手も自分も、周りの人たちも温かい気持ちになることに気づき、困っている人に優しく接しようとする心情を育てる。 ○親切にされてうれしかったことはありますか。 ○今日は「親切にすることは○○」の○○に入る言葉について話し合います。 ○りすさんが、涙を浮かべて「だいぶよくなりました。どうか、ぐみの木さんによろしくね。」と言うのを見た小鳥は、どう思ったでしょう。 ○嵐の中を、小鳥はどんな思いで、飛び立ったのでしょうか。 ◎喜んでるりすさんとぐみの木さんを見て、小鳥はどんなことを思ったでしょう。 ○困っている人のことを思って、進んで親切にできたとき、どんな気持ちになりましたか。 ○今日の学習から「親切にすることは○○」の○○にはどのような言葉が入るといいますか。	☆りすやぐみの木のことを考えて行動する小鳥の思いを考えているか。〈発言〉 ☆親切にしたときのよさを想起し、困っている人に温かい心で接することの大切さについて考えを深めているか。〈道徳ノート〉	第1学年 ・はしのうえのおおかみ ・学校のかえりみち ・花のかんむり 第3学年 ・やさしさのボタン ・バスの中で ・いちばんうれしいこと	生活特活 (学級活動)

年間指導計画案 第2学年

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連	
2月	30	ある日のくつばこで	A 善悪の判断、自律、自由と責任	ゆう気を出して	正しいとわかっているのにできないと心が曇るのに対して、正しいと思うことを勇気をもって行くと心が晴れることに気づき、正しいことは進んで行おうとする態度を育てる。	◎正しいと思うことを進んでしたことがありますか。 ○「だれにも言わないでね。」と言われたとき、まり子さんは、どんなことを思ったでしょう。 ○靴は元通りなのに、まり子さんの心が曇ったままだったのは、どうしてでしょう。 ◎「ゆう気を出そう。」と決心すると心が晴れてきたのは、まり子さんがどんな気持ちになったからでしょう。 ○よいことや悪いことをしっかり考えてできたとき、どんな気持ちになりましたか。 ○正しいと思ったことができず、ずっと気になっていたが、後日それを行って心が晴れやかにになったという教師の体験を話す。	☆正しいと思うことをすることの難しさおよびよさについて考えているか。〈発言・聞く態度〉 ☆正しいと思うことを勇気をもってすることの大切さについて、自分の経験を思い出しながら考えを深めているか。〈道徳ノート・発言〉	第1学年 ・なにをしているのかな ・にんじんばたけで ・やめろよ 第3学年 ・あこがれの人 ・たからさがし ・ダブルブックング	特活 (学級活動)
	31	七つの星	D 感動、畏敬の念	ふかいまごころ	自分のこと以上に相手のことを思う心は、きらきらと光るダイヤモンドのようにととても美しいことに気づき、人の心の美しさに感動する心情を育てる。	○七つ星(北斗七星)を見たことがありますか。 ○女の子はどんな気持ちで、大切な水を犬に飲ませてあげたのでしょうか。 ○お母さんはどんな気持ちで、「わたしはいいから、おまえ、先におのみ。」と言ったのでしょうか。 ○つばを飲み込んで、旅人にひしゃくを渡した女の子は、どんな気持ちだったでしょう。 ◎なぜひしゃくが木から銀、金へと変わり、そこからダイヤモンドが飛び出してきたのでしょうか。 ○自分の心の中にあるダイヤモンドを探してみましょう。 ○人の心の美しさを実感した教師の体験を話す。	☆自分のこと以上に相手のことを思う母娘の気持ちに気づくとともに、「美しい心」について考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆これまでの生活の中で美しい心が表れた行動を思い起こしているか。〈発言〉	第1学年 ・うちゅうせんによって 第3学年 ・光の星	生活
	32	なまけにんじゃ	A 希望と勇気、努力と強い意志	しっかりとやりぬく心	自分の心は、本当は「なまけにんじゃ」に負けたくないと思っていることに気づき、怠け心に勝って自分がやらなければならない勉強や仕事はしっかり行おうとする態度を育てる。	○どんなときに、怠けてしまいたくなりますか。 ○なまけにんじゃとは、どのような忍者でしたか。 ○なまけにんじゃが出てくるとき、「ぼく」はどんな気持ちになるのでしょうか。 ◎「ぼく」は、どんな思いで、なまけにんじゃに消えてほしいと言っているのでしょうか。 ○みなさんも自分のなまけにんじゃを消して頑張れたとき、どんな気持ちになりましたか。 ○やるべきことを頑張ってやり遂げた教師の体験を話す。	☆怠けようとする心に打ち勝とうとする「ぼく」の気持ちを自分ごととして考えているか。〈発言〉 ☆自分のやるべき勉強や仕事をしっかり行うことのよさについて考えを深めているか。〈道徳ノート・発言〉	第1学年 ・おふろばそうじ 第3学年 ・うまくなりたけれど	
	33	森のゆうびん屋さん	C 勤労、公共の精神	しごとをするよろこび	働くことで、みんなの役に立ったという喜びやうれしさが生まれることに気づき、みんなのために働こうとする態度を育てる。	○あなたには、どんな仕事がありますか。 ○くまさんは、どんな気持ちで一軒一軒声を掛けながら配達しているのでしょうか。 ○雪の日に、やぎじいさんに小包を届けようと山道を登るくまさんは、どんなことを思っていたでしょう。 ◎こりすからの手紙を読みながら、くまさんはどんなことを思っているのでしょうか。 ○あなたは、ふだん、どんな気持ちで仕事をしていますか。 ○日頃、仕事を頑張っている児童の様子を紹介する。	☆仕事を一生懸命することでやりがいやうれしさを感じられることについて考えているか。〈道徳ノート〉 ☆自分もみんなのために一生懸命仕事をしようという気持ちを高めているか。〈発言〉	第1学年 ・120てんのそうじ 第3学年 ・水族館ではたらく	特活 (学級活動)
3月	34	ハッピー・パースデー	B 感謝	ありがとうの気持ち	自分が大きくなったのは、これまでに多くの人の世話になったからであることを思い出し、感謝の気持ちを伝えようとする態度を育てる。	○「ありがとう」はどんなときに言いますか。 ○さち子おばさんのことを思い出したはるとは、おばさんにどんなことを言いたくなったでしょう。 ◎写真を見たはるとは、誰にどんなことを伝えたくなったでしょう。 ○それぞれの人が、はるとの言葉を聞いたらどんな気持ちになるでしょう。 ○あなたはこれまでどんな人にお世話になってきましたか。その人たちにどんなことを伝えたいですか。 ○あなたが世話になった人に感謝の手紙を書きましょう。	☆関わってきた多くの人が、成長を支えてくださっていることや、そのことについて自分の中に生まれる感謝の気持ちに気づいたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆自分が多くの人にお世話になってきたことを振り返るなかで、感謝の気持ちを高め、感謝の気持ちを伝えることの大切さに気づいているか。〈道徳ノート・発言〉	第1学年 ・ありがとう 第3学年 ・王様のサンドイッチ ・いつもありがとう	生活
	35	生きているから	D 生命の尊さ	生きていてすばらしい	私たちにはそれぞれに一つずつの命があり、命があるからこそ、喜んだり悲しんだり、いろいろなことができることに気づき、命を大切に生きていこうとする態度を育てる。	○自分の心臓の動きを感じてみましょう。 ○「手のひらを太陽に」という歌を知っていますか。みんなで歌ってみましょう。 ○みんなで歌ってみて、どんなことを感じましたか。 ◎生きているからできること、感じることには、どんなことがあるでしょう。 ○生きているからできること、やってみたいことは何ですか。 ○今日の学習で考えたことや学んだことを思い浮かべながら、「手のひらを太陽に」をもう一回歌いましょう。	☆命があるからこそ、喜んだり、悲しんだり、日々の活動ができていることを考えているか。〈発言〉 ☆生きていることを喜び、命を大切に生きていこうとする気持ちを高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第1学年 ・うまれたてのいのち ・わたしがおねえさんよ ・ハムスターの赤ちゃん 第3学年 ・いのちのまつり 又チヌスージ ・あの日のこと ・助かった命	音楽

年間指導計画案 第3学年

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連
4月	1	いのちのまつり ヌチヌグスージ	D 生命の尊さ	わたしの命	自分の生命は多くの先祖から引き継がれてきたものであり、自分一人のものではないことを知り、生命を大切にしようとする心情を育てる。 ◎命は誰のものなのでしょうか。 ◎コウちゃんが「ぼくのいのちってすごいんだね。」と言っていますが、どういうところがすごいのでしょうか。 ◎オバアたちは、どんな思いで、お祭りをしているのでしょうか。 ◎コウちゃんは、空に向かって手を振りながら、心の中でどんなことを言っているのでしょうか。 ◎命は自分だけのものなのでしょうか。 ◎教師自身の祖父母の話聞かせる。	☆命のつながりから命の尊さを考えようとしているか。(道徳ノート・発言) ☆自分の命もまた、多くのつながりによってあることを考え、大切にしようとする思いを深めているか。(道徳ノート)	第2学年 ・大きくなったね ・やくそく ・生きているから 第4学年 ・あなたの時間 いのちをふきこめば ・ヒキガエルとロバ ・かわいそうなぞう	
	2	もっと調べたかったから	A 節度、節制	心のアクセルとブレーキ	心のアクセルは簡単だが、ブレーキを掛けるのは難しく、だからこそ、先を見通して考えることが大切であることを理解し、節度ある生活をしようとする態度を育てる。 ◎夢中になって活動しているうちに、時間を忘れてしまったことがありますか。 ◎前田先生に「ぼくたちは、……。」と答えたいきの思いを考えましょう。 ◎だいたちに不足していたのは、どんな気持ちや考えだったのでしょうか。その理由も考えましょう。 ◎このようにならないために、だいきが大切にしなければいけないのは、どのような考えでしょうか。 ◎あなたは、心のアクセルとブレーキを上手に使うために、どんなことに気をつけようと思えますか。 ◎教師が、つい時間を忘れて没頭してしまい、急いで、事故に遭いそうになった話をする。	☆安全に生活するには、見通しをもつことや周りへの配慮など、よく考えて行動することの大切さについて考えようとしたか。 <道徳ノート・発言> ☆アクセルは簡単だが、ブレーキを掛けるのは難しく、だからこそ具体的にこのようにしていきたいということが書かれているか。<道徳ノート>	第2学年 ・がまんできなくて ・あぶないよ ・どうしてないてるの 第4学年 ・目覚まし時計 ・ほうとうに上手な乗り方とは ・金色の魚	社会 特活 (学級活動)
	3	やさしさのバトン	B 親切、思いやり	思いやりが つながる	思いやりの心は、バトンのようにつながり、相手を笑顔にするだけでなく、自分自身も周りの人も笑顔にしていくことに気づき、進んで親切にしようとする心情を育てる。 ◎「やさしさのバトン」とは、どのようなものだと思いますか。 ◎最初に声を掛けた女の子は、どんな思いで山崎さんに声を掛けたのでしょうか。 ◎当たり前のこととして引き継いだ子どもたちは、どんな思いで自ら声を掛けたのでしょうか。 ◎最初は不安だったのに、バスに乗るのが楽しみになった山崎さんの思いを考えてみましょう。 ◎このお話で、笑顔になった人は誰でしょうか。笑顔になった人の気持ちを考えてみましょう。 ◎自分たちの周りで、「やさしさのバトン」につながることは何でしょうか。 ◎親切な行を見た教師の思いを話す。	☆思いやりの心は、みんなを笑顔にし、次から次へとバトンのように広がっていくことについて考えているか。<道徳ノート・発言> ☆自分の経験を振り返り、思いやりの心がつながっていったことを思い出し、自分もまた進んで親切にしようとする意欲を高めているか。<道徳ノート・発言>	第2学年 ・ありがとうって言われたよ ・くりのみ ・ぐみの木と小鳥 第4学年 ・ええことするのは、ええもんや! ・とびらの前で ・三つのつつみ	
5月	4	気づいていなかったこと	B 礼儀	おたがいに 気持ちよく	礼儀は相手に真心を届けるものであり、相手に対する感謝や思いやりの心などの真心をもって接することが気持ちのよい生活になることを理解し、礼儀正しく接しようとする意欲を育てる。 ◎身の回りには、どんな礼儀があるでしょうか。 ◎イラストを見て話し合いながら、「気づいていなかったこと」を考えましょう。 ◎それぞれの場面を実際にやってみて、どんなことを感じるか話し合いましょう。 ◎それぞれの場面で、気づいていなかったことは、どんなことでしょうか。 ◎礼儀正しい行いが大切なわけは、何でしょうか。 ◎教師自身が気持ちのよい礼儀に出合った経験を話す。 【参考指導案】 ◎ふだんの生活の中で「感じが悪い行動だな」と感じることはありますか。 ◎それぞれの場面の中にある「失礼な行い」は何でしょうか。 ◎相手を嫌な気持ちにしようと思ってしたのでしょうか。 ◎お互いに気持ちよく過ごすために大切なことは、何でしょうか。 ◎これまで、礼儀正しい行いをしたことで、お互いに気持ちよくなったことはどんなことですか。 ◎自身の礼儀ある行為が、周りの人も気持ちよく生活することにつながった経験を話す。	☆いろいろな場面に見られる「気づいていなかったこと」をしっかりと考えようとしたか。<道徳ノート・発言> ☆相手の立場や気持ちに応じて、真心をもって礼儀正しく接しようとする気持ちを高めているか。<道徳ノート・発言>	第2学年 ・ねえ、聞いて ・さて、どうかな 第4学年 ・あいさつができた	
	5	きいてるかい オルタ	A 個性の伸長	よさはのばせる	自分を変えるかどうかは自分次第であると考えて、自分のよさを積極的に伸ばしていこうとする態度を育てる。 ◎あなたが「できるようになりたいこと」は、どんなことですか。 ◎先生の「みんなとどんかかわりましょう!」という言葉聞いて、「ぼく」は、どんなことを考えたのでしょうか。 ◎「新しいぼく」とは、どんな「ぼく」になりたいのでしょうか。 ◎胸の中で、熱いずくがポタリと落ちたとき、「ぼく」はどんなことに気づいたのでしょうか。 ◎どんな自分になりたいですか。そのためには、どんな考えを大切にするといいと思えますか。 ◎教師から、自分のよさや頑張っていることを聞く。	☆苦手なことに尻込みせず挑戦することの大切さを考えようとしたか。<道徳ノート・発言> ☆よさを伸ばせることを知り、苦手なことに挑戦し、長所を伸ばしてさらに成長したいという思いをもとうとしたか。<道徳ノート>	第2学年 ・りえさんのよいところ 第4学年 ・つくればいいでしょ	
	6	さと子の落とし物	B 友情、信頼	友だちを思っ て	友達とは、お互いの気持ちを理解し、困ったときには相手のために助け合える関係にあることを理解し、友達どうし互いに力を合わせ、助け合おうとする態度を育てる。 ◎友達が困っている場面に出合ったら、どんなことを思えますか。 ◎鍵を落として困っているさと子を見て、みんなはどんなことを考えていたでしょうか。 ◎がやがやと話し合いをする男の子たちは、どんなことを考えていたでしょうか。 ◎横一列になって鍵を探すみんなは、どんなことを思っていたでしょうか。 ◎鍵が見つかったとき、みんなはどんな気持ちだったでしょうか。 ◎友達が困っているとき、助けることができたことはありますか。 ◎友達のことを理解して、互いに思いやり、助け合った体験について話す。	☆困っている友達の気持ちを理解して、力を合わせ、互いに助け合おうとする大切さについて考えようとしたか。<道徳ノート> ☆友達どうし互いに力を合わせ、助け合うよさを感じたり、助け合おうとする気持ちが高まったりしているか。<発言・態度>	第2学年 ・およげないりすさん 第4学年 ・いのりの手	特活 (学級活動)

年間指導計画案 第3学年

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連	
6月	7	心をしずめて	B 相互理解、寛容	相手とわかり合って	感情的にならず、落ち着いて相手の考えを理解しようとする こととお互いにわかり合い許し合えることに気づき、互いに相手を理解し、尊重しようとする態度を育てる。	◎誰かにすごく腹を立てたことはありませんか。 ◎あき子に謝られても黙っていたともみは、どんな気持ちだったのでしょうか。 ◎あき子がくれた貯金箱を見ているうちに、ともみはどんな気持ちになったのでしょうか。 ◎あき子の家を目指して走るとともみは、どんなことに気づいたのでしょうか。 ◎相手とお互いにわかり合えたときは、どんな気持ちになるでしょう。 ◎相手に寛容の心をもって、大切な友達と仲直りした体験や、そのときの気持ちなどを話す。	☆相手の気持ちを考えることで、心を落ち着かせて友達を許せることに気づいたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆相手の気持ちを考えて、互いにわかり合えるよう努め、前向きに生活していこうとする心情に気づいたか。〈発言〉	第4学年 ・ちこく ・わたし、まちがってないよね	特活 (学級活動)
	8	あこがれの人	A 善悪の判断、自律、自由と責任	弱い心に負けない	自分がやらないといけないとわかっていることから逃げず、やるべきことをやること、弱い心に負けず自分の自信につながることを理解し、自信をもって行うための判断力を育てる。	◎自分がしなくてはいけないことなのに、したくないと思うときの気持ちを考えましょう。 ◎クラスの友達から、「さぼっちゃいなよ。」と言われて、あけみはどのようなことを思ったのでしょうか。 ◎さとみさんとの思い出を振り返りながら、あけみはどのようなことを思ったのでしょうか。 ◎あけみはどんな考えから、友達の誘いを断ろうと思ったのでしょうか。 ◎自分の思いが揺らいでいるときに、大切にしたい考えは何でしょう。 ◎教師が子どもの頃、正しいことをしてよかったと思った経験を話す。	☆正しいと判断したことは自信をもって行うことよさについて考えようとしたか。〈発言〉 ☆自分の経験も振り返りながら、正しいことを行うことの大切さについて考えようとしたか。〈道徳ノート〉	第2学年 ・ぼんたとかんた ・わりこみ ・ある日のくつばこで 第4学年 ・さち子のえがお ・遠足の朝 ・よわむし太郎	音楽 社会
	9	きまりはだれのため?	C 規則の尊重	よりよい生活のためのきまり	きまりは危険を避けたり、みんなの楽しい生活を実現したりするためにあることを理解し、みんながしているからとか少しぐらいとせず、進んできまりを守ろうとするための判断力を育てる。	◎みなさんの周りには、どんなきまりがありますか。そのきまりは、何のためにあるのでしょうか。 ◎ようたは、1年生のときから一度も宿題を忘れたことはありません。どんな気持ちでしょう。 ◎「④」のきまりを知っているのにゲームをしているようたは、どんな気持ちでしょう。 ◎ゆうじやくみもゲームをしていることを知って、ほっとするようたに足りない考えは何でしょう。 ◎「①、②、③、④」のきまりは、誰をどんなことから守るためのきまりなのでしょう。 ◎みなさんの周りのきまりは、誰を何から守るためのきまりでしょう。 ◎今日の学習で、あなたがわかったことをまとめましょう。	☆きまりは、守らなければならないもの、窮屈なものだという考えと比較しながら、きまりが本来、人々を守るためのものであることに気づくことができたか。〈発言〉 ☆身の回りのきまりについて、それらも自分たちを守るためにあることに気づいたか。〈道徳ノート〉	第2学年 ・ーりん車 ・おじさんからの手紙 ・きまりのない学校 第4学年 ・雨のバスでいりゆう所で ・雨とこの様 ・「まっ、いいか」でいいのかな	総合
	10	ふろしき	C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	守りたい日本の文化	風呂敷の実演を見て、そのよさに興味をもった「わたし」の驚きに共感し、日本の伝統や文化のよさに気づき、それらを継承し、発展させていこうとする心情を育てる。	◎風呂敷を使ったことがありますか。 ◎たんすを開けて風呂敷を見つけたとき、「わたし」はどんなことを思ったでしょう。 ◎風呂敷で本を包んだとき、「わたし」はどんな気持ちだったのでしょうか。 ◎次々といろいろな形の物を包んでいく風呂敷を見たときの、「わたし」の驚きを想像してみましょう。 ◎ふだんの生活の中にある、日本や自分の住んでいる地域の文化をたくさん探してみましょう。 ◎風呂敷を使って、実際に物を包んでみましょう。	☆風呂敷のもつよさに驚いた「わたし」の気持ちに共感し、昔から使われている物への関心を高めているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆日本や地域の「伝統や文化のよさ」を実感し、それらを大切にしていきたいという気持ちを高めているか。〈発言・態度〉	第2学年 ・ぎおんまつり ・花火にこめられたねがい 第4学年 ・お父さんのじまん ・浮世絵ー海を渡ったジャパン・ブルー	社会
7月	11	同じ小学校でも	C 国際理解、国際親善	外国とのちがいつながり	ハワイと日本の小学校の違いについて考えることを通して、外国との違いや日本とのつながりに気づき、外国に親しみを感じ、もっと知りたいという意欲を育てる。	◎外国の小学校のことを知っていますか。 ◎「ぼく」は、「日本の学校はきゆうしよく当番やそうじ当番があつて、さいしょ、びっくりしたよ。」というレンくんの言葉を聞いて、どんなことを考えたでしょう。 ◎同じ小学校でも他の国では違うことがわかり、びっくりした「ぼく」は、どんなことを考えたでしょう。 ◎違いとつながりの両方があることがわかって、「ぼく」はどんなことを考えたでしょう。 ◎外国の学校について、もっと知りたいことを話し合いました。 ◎教師が海外に行ったときの体験や外国の方々と接した体験、あるいはALTやゲストティーチャーの話聞かせる。	☆日本と外国には違いもつながりもあることがわかり、さらに知ろうとする意欲が高まったか。〈道徳ノート・発言〉 ☆自分たちの身近なところから、いろいろなつながりや違いに関心をもとうとしたか。〈発言〉	第2学年 ・タヒチからの友だち 第4学年 ・ブラッシュ	外国語活動 総合
	12	ごめんね、サルビアさん	D 自然愛護	花の気持ちになって	動植物の気持ちを想像して心を込めて世話をすることのうれしさや喜びに気づき、身近な自然や動植物を大切にしようとする態度を育てる。	◎どんなことを考えながら、動物や植物の世話をしていますか。 ◎5月にサルビアの苗を植えたとき、「たいせつに育てよう。」と決心した「わたし」の気持ちは、6月、7月とどのようにになりましたか。また、それはどのような気持ちからだと思いませんか。 ◎「花の気持ちになって」とお母さんに注意されて気づいた「大切なこと」とは、何でしょう。 ◎元気を取り戻したサルビアを見ながら、「わたし」はどんなことを思っているでしょう。 ◎動物や植物の世話をすると大切にしたいことは、どんなことでしょうか。 ◎今日学習をしてわかった大切なことを、これからの生活で生かしていきましょう。	☆動植物の気持ちを想像して、心を込めて世話をすることの大切さについて考えようとしたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆身近な動植物を大切にするにはどのような気持ちが必要か、具体的に考えようとしたか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・虫が大すきーアンリ・ファープルー 第4学年 ・小さな草たちにはく手を ・聞かせて、君の声を!	理科

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連		
9月	13	学級しようかい	C	よりよい学校生活、 集団生活の充実	すばらしい 学級をめざして	学級のすばらしさはみんな で協力して作っていくもので あることに気づき、みんなで 協力し合って自分たちの学 級をよりよくしていこうとする 意欲を育てる。	○よい学級とは、どんな学級なのか考えましょう。 ○3年2組のみんなが、学級紹介をするのに長縄跳びを選んだのは、どんなところを見てほしかったからでしょう。 ○練習のときから何度も撮影に来てくれた放送委員会のお兄さんお姉さんは、みんなの練習をどんな思いで見つけていたのでしょうか。 ◎「すばらしい学級」の放送を見ながら、みんなはどんなことに気づいていったでしょう。 ○自分の学級を紹介するなら、どんなところを紹介したいですか。 ○教師が小学生のとき、男女関係なくみんなで協力できたという経験を話す。	☆みんなが一つになって頑張る3年2組のすばらしさについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆自分たちの学級のよさに目を向けて、協力し合ってよりよい学級を作ろうとする気持ちを高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・わたしたちの校歌 第4学年 ・交流学習の前に	特活 (学級活動)
	14	王様のサンドイッチ	B	感謝	かんしゃの 気持ち	毎日の食事のような当たり 前の生活の中に、実は多く の人の世話があることを 理解し、感謝の気持ちをも って生活しようとする態度を 育てる。	○当たり前すぎて、私たちが感謝するのを忘れていたことには、どんなことがあるでしょう。 ○王様がいつでもサンドイッチを作らせたり、同じサンドイッチを出さないように命令したりしてもいいと思っていたのは、サンドイッチ作りをどのように考えていたからでしょう。 ○王様は、サンドイッチができるまでの様子を見ながら、どんなことを考えていたでしょう。 ◎ごく普通のたまごサンドイッチを、王様はどんなことを考えながら、一口一口、味わって食べたのでしょうか。 ○毎日の生活の中で、どのようなことに感謝したいと思いますか。 ○児童と教師が世話になっている人について話す。	☆今の自分の生活は、多くの人々に支えられ成り立っていることに気づいたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆生活を支える人々への感謝の気持ちを高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・きつねとぶどう ・ハッピー・バースデー 第4学年 ・朝がくると	
	15	うまくなりた けれど	A	希望と勇気、努力と 強い意志	やろうと決め たことだから	苦手なことでも、もっとよくな りたいという気持ちが努力や 上達につながっていくことを 理解し、何事も最後まで粘り 強くやり抜こうとする態度を 育てる。	○頑張ろうと思っても、途中で諦めてしまったことはありますか。 ○書写の時間が嫌いになっていったゆきさんの気持ちを考えてみましょう。 ○先生の秘密を知って、ゆきさんはどう思ったでしょう。 ◎お手本のように書けなかったのに、嫌な気持ちにならなかったゆきさんには、どんな気持ちが芽生えたのでしょうか。 ○頑張る気持ちを続けていくには、どんな考えが必要でしょう。 ○教師自身が苦手なことに粘り強く取り組んだ結果、克服できた体験や、そのときの気持ちを話す。	☆習字の時間が始まったときと、先生の話聞いたあとの苦手なことに対するゆきの気持ちの変化について共感しながら、ゆきの気持ちを考えようとしたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆頑張る気持ちを続かせるために必要なことについて、具体的に考えようとしているか。〈発言〉	第2学年 ・なんども ・なまけにんじゃ 第4学年 ・マルガレーテ・シュタイフ ーディベアを作った人ー	国語
	16	あの日のこと	D	生命の尊さ	命をたいせつ に思う人	たった一つの自分の命は、 自分一人のものではなく、多 くの人のためにも大切なもの であることを理解し、生命を 粗末にせず、大切にしよう とするための判断力を育て る。	○命は、どうして大切なのでしょうか。 ○お母さんとお父さんは、どんな思いで、「ぼく」を抱きしめたのでしょうか。 ○集まってきた人たちが「よかった。」と喜ぶのを見て、「ぼく」が気づいたことは何でしょう。 ◎「ぼく」が、たけしに「やっぱりやめよう。いつもの道から行こうよ。」と言ったのは、どんなことを考えたからでしょう。 ○命は、どうして大切なのでしょうか。 ○命を大切にしたいという思いの児童作文を紹介する。	☆命の大切さを、命の有限性や横のつながりから考えようとしているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆自分の命について、それを大切に思ってくれている人たちのことを想像し、大切にしようとする思いを高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・大きくなったね ・やくそく ・生きているから 第4学年 ・あなたの時間にいのちを ふきこめば ・ヒキガエルとロバ ・かわいそうなぞう	
	17	お母さんの 「ふふふ」	A	個性の伸長	わたしの いいところ	自分のよいところはなかな か気づきにくい、みんなに よいところがあり、伸ばして いけることに気づき、自分の よいところを積極的に伸ばそ うとする意欲を育てる。	○友達の「いいところ」を一つ思い浮かべましょう。また、自分の「いいところ」を一つ思い浮かべましょう。 ○加藤さんが「いいところみつけ」に出てこない気づいた「わたし」は、どう思ったのでしょうか。 ○加藤さんに「うれしい。」と言われた「わたし」は、どう思ったのでしょうか。 ◎お母さんの「ふふふ」を聞いて、「わたし」はどんなことを考えたでしょう。 ○誰にも必ず「いいところ」があります。お互いの「いいところ」を理由もつけて出し合ってみましょう。 ○教師自身の長所について話す。	☆「わたし」の思いを考える活動を通して、人それぞれよさがあることを考えようとしているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆多くの友達のいいところを見つけようとしているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・りえさんのよいところ 第4学年 ・つくればいいでしょ	特活 (学級活動)
	18	同じなかまだから	C	公正、公平、社会正義	みんななかま	自分の気に入る友達だけで なく、他の友達もみんな同じ 一つの集団の中にあること や、仲間外れはみんなの問題 であることを理解し、誰に 対しても公平に接しようとする ための判断力を育てる。	○誰かが、友達と自分に対する接し方を変えたら、どんな気持ちになりますか。 ○ひろしに「ともちゃん、どう思う。」と聞かれはつきり答えなかったときのとも子は、どんなことを思っていたのでしょうか。 ◎とも子の「同じ2組のなかまじゃないの。」という言葉には、どんな思いが込められているでしょう。 ○「うん。がんばる。」という光夫の元気な返事を聞いたとも子は、どんなことを思ったのでしょうか。 ○どの人も大切にするために気をつけたいのは、どんなことでしょうか。 ○教師が、誰に対しても公平に接している人の話をします。	☆とも子の思いを考えることを通して、みんな同じ一つの集団にいる仲間として公平に接することの大切さについて、考えを深めているか。〈発言〉 ☆相手によって態度を変えないことの大切さを感じ、そのために必要なことについて考えを深めているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・三びきは友だち 第4学年 ・決めつけないで ・いじりといじめ	特活 (学校行事)

年間指導計画案 第3学年

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連
10月	19 たからさがし	A 善悪の判断、自律、自由と責任	やっぱり、やめよう	弱い心に負けず、強い心を発揮することが、やってよかったという自信になることに気づき、正しいと判断したことを自信をもって行おうとする心情を育てる。	◎友達がよくないことをしようとしているとき、どんな気持ちになりますか。 ○「やめたほうがいい」と言ったとき、「ぼく」はどんなことを考えたのでしょうか。 ◎それ以上言えなくなった「ぼく」の気持ちを考えましょう。 ◎「もりあげ方がまちがっているよ。」と言ったとき、「ぼく」にはどんな思いがあったのでしょうか。 ○友達に「やっぱり、やめよう。」と言うとき、どんな考えが大切でしょうか。 ○自分が正しいと思ったことを行い、すがすがしい気持ちになったという教師の経験を話す。	☆やめようと言ったときのことを思い出して、弱い心に負けず、強い心を発揮することが、やってよかったという自信になることを考えたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆正しい判断を伝えることで、友達にも迷惑を掛けず、自分も後悔せずにいられることに気づいたか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・ぼんたとかんた ・わりこみ ・ある日のくつばこで 第4学年 ・さち子のえがお ・遠足の朝 ・よわむし太郎	特活 (学級活動)
	20 バスの中で	B 親切、思いやり	親切にする心	困っている人がいたら、相手の気持ちを考え、もし自分だったらこうしてほしいと思うことをすることが思いやりであることを理解し、進んで親切にしようとする態度を育てる。	◎誰かに親切にしてもらったとき、どんな気持ちになりましたか。 ○おばあさんに席を譲ってあげようと思ってもなかなか声を掛けられなかった「わたし」は、どんなことを考えていたのでしょうか。 ◎心の中の争いを終わらせたのは、「わたし」のどんな思いでしょうか。 ○おばあさんに席を譲り、「ありがとう」と言われたとき、「わたし」はどんな気持ちだったのでしょうか。 ◎誰かに親切にできたことを出し合い、そのときの気持ちを話し合ってみましょう。 ○相手の気持ちを考え、親切な行動を自ら進んで行うことができたときの教師の体験を話す。	☆相手の気持ちを考え、親切な行動を選んだときの気持ちを考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆相手の気持ちを考え、親切にした経験を振り返り、これからも親切にしていこうとする意欲を高めているか。〈道徳ノート〉	第2学年 ・ありがとうって言われたよ ・くりのみ ・ぐみの木と小鳥 第4学年 ・ええことするのは、ええもんや！ ・とびらの前で ・三つのつつみ	特活 (学級活動)
11月	21 お母さんのせいきゅう書	C 家族愛、家庭生活の充実	家族だから	家族はそれぞれが家族のために自分ができることをしようとしていることに気づき、家族の一員として、進んで楽しい家庭を作ろうとする心情を育てる。	◎家の中の仕事にはどんなものがあるか、思い出してみましょう。 ○それらの仕事は誰がしていますか。 ○あなたはどの仕事をしていますか。 ◎請求書を書いただいすけとお母さんの考えの違いは、どんなところでしょう。 ○二つの請求書を比べたとき、だいすけに足りなかった考え方は何でしょう。 ◎お母さんからの請求書を読んだだいすけの目が、涙でいっぱいになったのはどうしてでしょう。 ○家族が自分のことを思ってくれていることに、どんなものがあるか、考えてみましょう。 ○今日の学習で、自分がわかったことや気づいたこと、自分自身があらためて思ったことを書きましょう。 【参考指導案】 ○お手伝いをして、おこづかいをもらったこと(褒めてもらったこと)はありますか。 ○お手伝いをしたら褒められるのは、なぜでしょう。 ○だいすけは、請求書をどんな気持ちで書いているでしょう。 ○400円が置いてあるのを見つけただいすけは、どんなことを思ったでしょう。 ○お母さんは、どんなことを考えながら0円の請求書を書いたのでしょうか。 ・0円と書くことでだいすけにどんなことに気づいてほしかったのでしょうか。 ◎だいすけの目が涙でいっぱいになるのを見て、お母さんはどんな気持ちになったでしょう。 ○家族の一員として、自分にできることを考えてみましょう。 ○家族からの手紙を読みましょう。 ○今日の学習で感じたこと、思ったことを書きましょう。	☆だいすけの涙の意味を家の仕事に対する自分の考えの至らなさへの反省と、お母さんに請求書を渡してしまったことへの後悔から捉えることができたか。〈発言〉 ☆家族が自分のことを思ってくれていることがわかる行為や心の状態を想起できているか。〈道徳ノート〉	第2学年 ・おばあちゃんお元気ですか 第4学年 ・家族の一員として	
	22 みんなのわき水	C 規則の尊重	みんなのために	みんなで使う場所を大切にすることが、そこを使う人々の心地よさにつながることを理解し、公共のために進んで尽くそうとする意欲を育てる。	○「みんなで使う〇〇」の〇〇には、どんな言葉が入るでしょう。 ○湧き水のところにたくさん葉が落ちているのを見たとき、こうちゃんたちはどんなことを考えたでしょう。 ○「ご自由にお使いください。」と書いてある札を見たとき、こうちゃんたちはどんなことを考えたでしょう。 ◎きれいになった湧き水を飲む親子を見て、こうちゃんたちはどんなことを思ったでしょう。 ○みんなが使う場所や物は、誰がそれを大切にしたらいいのでしょうか。 ○進んでみんなの物や場所をきれいにしている人を見たときの教師の思いを語る。	☆みんなで使う場所はみんなできれいにすることの大切さについて考えようとしたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆誰かがやらなければならないから自分がするということの大切さについて考えようとしたか。〈道徳ノート〉	第2学年 ・一りん車 ・おじさんからの手紙 ・きまりのない学校 第4学年 ・雨のバスでいりゆう所で ・雨とどの様 ・「まっ、いいか」でいいのかな	
	23 まどガラスと魚	A 正直、誠実	自分に正直に	自分の心の中にある正直さを偽らず素直であることの快適さに気づき、正直に明るい心で元気よく生活しようとする態度を育てる。	○キャッチボールをしていて、よその家の窓を割ってしまいました。どうしますか。 ○窓ガラスを割ってからの数日間の、千一郎の心の中は、どのような様子だったのでしょうか。 ◎あれだけ正直になれなかった千一郎が、本当のことを言おうと思ったわけを考えてみましょう。 ○正直にすることは、どうして大切なのでしょう。 ○過ちを素直に認め、正直に行動してよかったことを発表しましょう。どんなことを考えて、正直に行動したのでしょうか。 ○自分の心に正直にできたから明るい心でのびのびとした生活を送ることができた教師の体験を話す。	☆正直に行動する前後の千一郎の気持ちの変化から、弱い心に負けず、正直にしていることの大切さに気づくことができたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆正直に明るい心で元気よく生活しようとする気持ちを高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・金のおの ・お月さまとコロ 第4学年 ・新次のしょうぎ	特活 (学級活動)

年間指導計画案 第3学年

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連
	24 水族館ではたらく	C 勤労、公共の精神	仕事のやりがい	どの仕事にもたいへんなことはあるが、それを大切だと思っ て働くことで、みんなの役に立ち、自分もその仕事 が楽しくなることに気づき、進んでみんなのために働こうとする心情を育てる。	○仕事をするのは、楽しいことでしょうか。 ○加登岡さんが、水族館の仕事でたいへんだ、難しいと感じるのは、どんなときでしょう。また、どうしてそう思うのでしょうか。 ◎加登岡さんは、どのような思いで仕事をしているのでしょうか。 ○どの仕事にも懸命に取り組む加登岡さんは、どんな気持ちで過ごしているのでしょうか。 ○仕事をして、たいへんだけど、みんなの役に立って楽しかったというやりがいを感じたときのことを思い出してみよう。 ○加登岡さんが水族館の仕事を目指すまでのことについて、生き生きと話す姿を視聴する。	☆たいへんな仕事にも意味があり、どの仕事に対しても進んで働くことでやりがいを感じられることを感じ取っているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆どの仕事に対しても進んで働くことで、自分や仲間、周囲の人々の生活がより豊かになることや、やりがいにつながることに気づいているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・本がかりさんががんばっているね ・森のゆうびん屋さん 第4学年 ・ぼくの草取り体験 ・ネコの手ボランティア	特活 (学級活動)
12月	25 れいぎ正しい人	B 礼儀	真心をもって	「礼儀正しさ」は、挨拶の言葉や行いでもあるが、挨拶がなくても、真心を込めた対応の仕方でもあることに気づき、誰に対しても心を込めて接しようとする態度を育てる。	○礼儀やエチケットという言葉を知っていますか。 ○校長先生の話聞いたまさおは、「礼儀正しい人」をどんな人だと思ったのでしょうか。 ○スーパーの出口で、若い男の人が自分が開けたドアを持って来ていたとき、まさおはどんなことを思ったでしょうか。 ○お父さんは、まさおにどんなことを教えたかったのでしょうか。 ◎次の日、先生に褒められたまさおは、どんなことを考えたのでしょうか。 ○礼儀正しくできたことを思い出してみよう。そのとき、あなたはどんなことを思って、接していましたか。 ○教師が、礼儀正しい行いをしてすがすがしい気持ちになったという経験を話す。	☆心のこもった対応をしようとするまさおの気持ちを理解したか。〈道徳ノート・発言〉 ☆心を込めた礼儀を実践することへの見通しをもったか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・ねえ、聞いて ・さて、どうかな 第4学年 ・あいさつができた	
	26 ぼくを動かすコントローラー	A 節度、節制	よく考えて行動する	自分のことを自分できちんとコントロールしたいと願っている自分に気づき、自ら考えて度を過ぎない節度のある生活をしようとする心情を育てる。	○ついつい、やり過ぎてしまうことはありませんか。 ○心配しているおばあちゃんに、「だいじょうぶ、だいじょうぶ。」と言って家を飛び出したけんたは、どんな気持ちだったでしょうか。 ○病院でおばあちゃんがおかだ先生に頭を下げて謝っている姿を見たけんたは、どんな気持ちだったでしょうか。 ◎「けんたくんを動かすコントローラーは、けんたくんがにぎっている」と言われて、けんたはどんなことを考えたでしょうか。 ○生活の中で、自分のコントローラーをうまく使えた経験を思い出してみよう。どのように考えながら使いましたか。 ○作文や新聞記事の体験談から、身近なことの中に自分で考えて行動する場面がたくさん隠れていることを発見させる。	☆規則正しい生活をするためには、自分で判断していかなければならないことについて考えているか。〈発言〉 ☆よく考えて行動し、規則正しい生活を送ることの大切さについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・がまんできなくて ・あぶないよ ・どうしてないてるの 第4学年 ・目覚まし時計 ・ほうとうに上手な乗り方とは ・金色の魚	
1月	27 いちばんうれしいこと	B 親切、思いやり	思いやりの心	思いやりの心は相手の気持ちを自分のことのように考えようとするところから生まれていることやその喜びに気づき、自分も思いやりの心を発揮していこうとする心情を育てる。	○みなさんがうれしいのは、どんなときでしょう。 ◎「人は人をよるこぼせることがいちばんうれしい」というやなせさんの思いとは、どのようなものなのでしょう。 ・人を喜ばせたとき、あなたはどんな気持ちになりますか。 ・反対に人を悲しませたときはどうですか。 ○あなたは、どんなことで人を喜ばせたいですか。 ○「アンパンマーチ」を歌詞の意味を考えながら聴きましょう。	☆やなせさんの言葉の意味について考え、相手の喜びを自分のことのように考える思いやりの心について考えようとしたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆相手も喜んでくれるような思いやりのある行動を進んでしようという思いを高めているか。〈道徳ノート〉	第2学年 ・ありがたうって言われたよ ・くりのみ ・ぐみの木と小鳥 第4学年 ・ええことするのは、ええもんや！ ・とびらの前で ・三つのつつみ	
	28 助かった命	D 生命の尊さ	かけがえのない命	生命はいかなる状況にあってもかけがえのないものであり、みんなで守ろうとしていることに気づき、生命を大切にしようとする心情を育てる。	○大地震について、聞いたことがありますか。 ○避難しているとき、つとむはどんなことを考えていたのでしょうか。 ○お父さんが助けに行くと行ったとき、つとむはどんなことを思ったのでしょうか。 ◎額に汗がにじんで、体中泥だらけのお父さんとお兄さんを見て、つとむはどんなことを思ったのでしょうか。 ○かけがえのない命をどのように守っていくか、考えてみましょう。 ○教師自身の生命尊重に対する思いを、体験をもとに語る。	☆生命のかけがえのなさを感じ取ると同時に、生きているものすべての生命の尊さについても考えを深めようとしていたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆今後、どのような考えや思いをもって大切な、かけがえのない生命を守っていくか、自分なりに考えようとしていたか。〈発言〉	第2学年 ・大きくなったね ・やくそく ・生きているから 第4学年 ・あなたの時間「いのちをふきこめば ・ヒキガエルとロバ ・かわいそうなぞう	

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連		
	29	ぼくのボールだ	C	公正、公平、社会正義	みんなが楽しく みんなが楽しく過ごすためには、一人一人の思いや願いをみんなで大切にしなければならぬことを理解し、誰に対しても公平に接しようとする態度を育てる。	◎みんなが楽しく過ごすために気をつけることを考えましょう。 ○ドッジボールはどんなところが楽しいのでしょうか。 ○たかしくんに、「いやだ。ぼくのボールだ。ぼくが投げたいから取りに行っただ。」と言われたとき、「ぼく」は、どんなことを思っていたでしょう。 ◎どういう点が「間違っている」と思えるのか、その理由とともに話し合ってみましょう。 ○みんなが楽しく過ごすために考えなければならぬことは、どんなことでしょうか。 ○今日の学習で考えたことや思ったことを発表しましょう。	☆勝つためには、強い子にボールを投げてもらおうという一つの作戦だが、それは、一人一人の思いを大切にしたいうえででなければならぬことに気づいて、どうすべきだったかを考えたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆みんなが楽しく過ごすためにどのような思いが大切かを自分の体験を振り返りながら考えたか。〈道徳ノート〉	第2学年 ・三びきは友だち 第4学年 ・決めつけないで ・いじりといじめ	体育 特活 (学級活動)	
2月	30	これ、全部東京産	C	伝統と文化の尊重、 国や郷土を愛する態度	わたしたちの きょう土	私たちに、地元のことを大切にしたり、守っていかうとしていたりする気持ちがあることを理解し、自分の郷土を大切にしようとする態度を育てる。	◎私たちが食べる肉や野菜は、どこから運ばれてくるのでしょうか。 ○今の東京では作りづらくなった野菜を、あえてそのまま作り続けるのは、どんな思いがあったからでしょう。 ◎店長さんが、東京の味を守り続けようとしている思いとは、どのようなものなのでしょうか。 ・東京産の野菜を使わなければ、おいしい料理はできないのでしょうか。 ○地域には、それぞれ大切にしているものがあります。あなたの地域には、どんなものがありますか。 ○自分たちの地域で作られている郷土野菜や伝統工芸品、特産品の写真を紹介する。	☆地元のことを大切にしたり、守っていかうとしていたりする気持ちについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆自分の中にある、自分の郷土を大切にしようとする気持ちについて考えようとしているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・ぎおんまつり ・花火にこめられたねがい	社会
						【参考指導案】 ○地域には、それぞれ大切にしているものがあります。あなたの地域には、どんなものがありますか。 ○地域に残る古いものを受け継ぎ守っている方、江戸東京野菜を作り続けている農家の方、もんじゃ焼き屋の店長は、どんな思いでそれぞれのものを守っているのでしょうか。 ◎三者に共通するのはどんな思いでしょうか。 ○あなたも地域の一員です。地域で大事にされてきたものをどのように受け継ぎ、守っていきたいですか。 ○本時の学習内容を振り返り、今後の学習への見通しをもつ。	☆地元のことを大切にしたり、守っていかうとしていたりする気持ちについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆自分の中にある、自分の郷土を大切にしようとする気持ちについて考えようとしているか。〈道徳ノート・発言〉	第4学年 ・お父さんのじまん ・浮世絵―海を渡ったジャパン・ブルー―		
	31	いつもありがとう	B	感謝	つたえたい 言葉	自分が気づいていないけれど、自分の生活はたくさんの人たちの努力とお世話によって成り立っていることを理解し、尊敬と感謝の気持ちをもとうとする心情を育てる。	○家族以外に、お世話になっている人はいますか。 ○帰り道、いらいらして石を思い切り蹴って、名物おじいちゃんから注意をされたときの「ぼく」の気持ちを考えましょう。 ○家族みんなの話を聞いて、これまでのおじいちゃんの姿を思い浮かべながら、「ぼく」はどんなことを考えたのでしょうか。 ◎伝えたい言葉がたくさん浮かんできたのは、「ぼく」の心の中にどんな気持ちが膨らんできたからでしょう。 ○お世話になっている人に感謝したいことは、どんなことですか。 ○児童が気づいていない、「お世話になっている人」についての話をします。	☆おじいちゃんに対する尊敬と感謝の気持ちの膨らみを考えることができていますか。〈道徳ノート・発言〉 ☆尊敬と感謝の気持ちをしっかりと伝えようという気持ちをもつことができたか。〈道徳ノート〉	第2学年 ・きつねとぶどう ・ハッピー・バースデー 第4学年 ・朝がくると	社会
	32	ダブルブッキング	A	善悪の判断、自律、 自由と責任	正しいと 考えたことを	よいとわかっていることなのにできないのは、人に左右され、自分の弱さから逃げていることに気づき、正しいと考えたことを自信をもって行おうとするための判断力を育てる。	○どうすればよいかわかっているのにできなかったとき、どんな気持ちになりますか。 ○ダブルブッキングをしたことに気づいたとき、太一はどんなことを思ったでしょう。 ○お母さんの電話でなおよたちにダブルブッキングがわかってしまったとき、太一はどんな気持ちになったでしょう。 ◎どうすることが正しいかわかっているのに太一がそうできなかったのは、どうしてでしょう。 ○正しいと思うことをするために、大切なことはどんなことでしょうか。 ○今日の学習から学び、今後自分の生活に生かしていこうという思いをまとめましょう。	☆自分がどうすればよいかわかっていることからは逃げずに実行することが、自分の気持ちをいちばんすっきりさせることになることについて考えようとしたか。〈発言〉 ☆正しいと思うことを実行しようとする意欲を高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第2学年 ・ぼんたとかんた ・わりこみ ・ある日のくつばこで 第4学年 ・さち子のえがお ・遠足の朝 ・よわむし太郎	
33	たつきゆうは 四人まで	B	友情、信頼	友だちの気持 ちになって	友達は、一方的に自分の思いだけで接するのではなく、お互いに相手の気持ちを理解し、大切にしようとして仲が深まっていくことを理解し、友達と互いに信頼し、助け合おうとする心情を育てる。	○友達と仲よくするためには、どのようなことに気をつけたいと思いますか。 ○とおるを断ったときのしゅんは、どのような思いだったのでしょうか。 ◎四人で卓球をしたしゅんが、あまり楽しめなかったのは、どんな思いがあったからでしょう。 ○しゅんたちは、校門でおるを待っているとき、どのような思いだったでしょう。 ○友達と仲よくするために、今日学んだことをどのように生かせるでしょう。 ○教師がこれまでに友達とよりよい関係を築けずに感じたことを話す。	☆しゅんの行為を振り返り、友達とよりよい関係を築くことの大切さについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆身近な出来事を題材にし、仲よくするために大切なことを、今後の友達との生活に生かそうとしているか。〈発言〉	第2学年 ・およげないりすさん 第4学年 ・いのりの手		

月	教材名		内容項目		主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連
3月	34	ジュースの空きかん	C	規則の尊重	気持ちよく生活するために	誰もが、みんなで使う場所をきれいに使いたいという気持ちを大切にすることで、みんなが気持ちよく生活できることに気づき、それを実行していこうとする意欲を育てる。	◎電車やバスに乗っていて、嫌な気持ちになったことはありませんか。 ◎高校生ぐらいの男の人がジュースの空き缶を置いて降りていったのを見たとき、あつしはどう思ったでしょう。 ◎転がってきた空き缶を拾おうとせず、あつしが足で蹴ったのは、どのような気持ちからでしょう。 ◎女の人がごみ箱に空き缶を捨てるのを見て、あつしは、どのようなことを思ったのでしょうか。 ◎みんなが気持ちよく生活するためには、どのような考えが大切なのでしょう。 ◎マナーを守って行動したことにより、気持ちよく生活することができた体験を話す。	☆みんなで使う場所をきれいにしたいという気持ちを自分ごととして考えていたか。 〈発言〉 ☆きまりを守ることの大切さについて、自分との関わりの中で考えていたか。〈道徳ノート〉	第2学年 ・一りん車 ・おじさんからの手紙 ・きまりのない学校 第4学年 ・雨のバスでいりゆう所で ・雨ととの様 ・「まっ、いいか」でいいのかな	特活 (学級活動)
	35	光の星	D	感動、畏敬の念	美しい心	私たちには、心の美しさをわかる心があることや、心の美しさは、姿や形の美しさに勝ることに気づき、美しいものや気高いものに感動する心情を育てる。	◎星たちの不思議な話を読んでみましょう。 ◎「よしておきなさい。」と言った赤と青の二つの星は、どんな気持ちだったのでしょうか。 ◎かささぎを洗おうとした三つめの星の思いを考えてみましょう。 ◎三つめの星のどんな心が、金色に光り輝いたのでしょうか。 ◎美しい心のお話をみんなに紹介してみましょう。 ◎教師がこれまでに感動した人の心の美しさについての話をする。	☆三つめの星の心の美しさを多面的なところから味わっていたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆美しい心のお話を紹介したいという意欲をもっていたか。〈発言・観察〉	第2学年 ・七つの星 第4学年 ・花さき山	国語

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連
4月	1 目覚まし時計	A 節度、節制	節度のある生活	自分で決めたことができないと情けない気持ちになることに気づき、自分でできることは自分でやり、節度ある生活をしようとする態度を育てる。	○夜遅くまで起きていて、体の調子が悪くなったことはありませんか。 ○「わたしのきまり」を決めたとき、「わたし」はどんな気持ちでいたのでしょうか。 ○友達と遊ぶ約束をして勉強の時間を守らなかったり、夜遅くまでテレビを見たりするようになった「わたし」には、どんな考えがあったのでしょうか。 ◎保健室のベッドの中で、「わたし」は、どんなことを考えていたのでしょうか。 ○規則正しい生活をするためには、どのような考えをもつことが大切でしょうか。 ○規則正しい生活がよりよい暮らしにつながり、気持ちもよくなることを話す。	☆自分で決めたことを守らないと嫌な思いになることに気づいているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆自分でできることは自分でやり、節度ある生活をしようとする意欲が高まったか。〈道徳ノート・発言〉	第3学年 ・もっと調べたかったから ・ぼくを動かすコントローラー 第5学年 ・流行おくれ ・ながらって…	
	2 あいさつができた	B 礼儀	気持ちのよいあいさつ	挨拶には、自分と相手をつなぐ力があり、相手や自分の気持ちをうきうきとさせることを理解し、進んで誰にでも挨拶をしようとする意欲を育てる。	○日頃、どんな人と挨拶をしていますか。 ○おばあさんに挨拶できなかったひろみは、どんな気持ちなのでしょう。 ○挨拶ができたときのひろみや、そのときのおばあさんの気持ちを考えましょう。 ◎ひろみが、「心がうきうき」してきたわけを考えましょう。 ○私たちは、どうして挨拶をするのでしょうか。 ○挨拶にまつわる教師の経験話を話す。	☆挨拶をすることが気持ちをうきうきとさせることに気づいているか。〈発言〉 ☆進んで誰にでも挨拶をしようという意欲をもつことができたか。〈道徳ノート・発言〉	第3学年 ・気づいていなかったこと ・れいぎ正しい人 第5学年 ・あいさつの心	特活 (児童会活動)
	3 小さな草たちにはく手を	D 自然愛護	身近な自然とのふれあい	身近な自然の中にある小さな動物や植物もまた、強く、たくましく生きているすばらしさや不思議さ、美しさに気づき、自然に親しみ、大切にしようとする心情を育てる。	○コンクリートの割れ目など「こんなところに」という場所に咲いている花を見て、感じたことを話し合おう。 ○しゃがんで花を見ているときのりょうたの気持ちを考えてみましょう。 ○道端で見つけた小さな草のことを絵地図に表すりょうたは、何を大切にしているのでしょうか。 ◎小さな草たちにそっと拍手を送りたくなったりりょうたの気持ちを考えてみましょう。 ○身近な自然で、拍手を送りたくなったものには、どんなものがあるでしょうか。 ○教師が見つけた身近な自然のすばらしさや不思議さについての話を話す。	☆ふだん見向きもされない小さな草たちに親しみをもつりょうたの気持ちを共感しようとしたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆厳しい環境の中でもけなげに生きている小さな草たちの強さや美しさを感じて、自然に親しみ、大切にしようという気持ちを高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第3学年 ・ごめんね、サルビアさん 第5学年 ・ひとふみ十年	理科 総合
5月	4 ブラッシュ	C 国際理解、国際親善	自分たちの国の文化と他国の文化	それぞれの国にそれぞれの遊びなどの文化があり、そこには違いもあれば共通点もあることに気づき、楽しみながら、他の国の人々や文化を大切にしようとする心情を育てる。	○世界の国々には、いろいろな遊びがあることを知っていますか。 ○みんなでブラッシュをやったとき、ジェームスはどう思ったでしょう。 ◎世界の他の国にも同じような遊びがあって、子どもたちがそれを楽しんでいることを知って、どんなことを思いましたか。 ○おにごっこ以外に、他の国と似ている遊びや習慣を探してみましょう。 ○他の国の人とわかり合えたら、どんな気持ちになるでしょう。 ○ALTやゲストティーチャーから、外国の話をしていただく。 【参考指導案】 ○ブラッシュをやってみて、どんなことを思いましたか。 ○ジェームスは、どうしてブラッシュをみんなに教えたのでしょうか。 ◎ブラッシュをやったクラスみんなは、どんなことを思っているのでしょうか。 ○その他の国の遊びなどで、日本と似ていたり日本の文化が外国とつながっていたりするものについて調べてみましょう。 ○日本の文化を知ってもらったり、他の国の文化を知ったりすると、どんなよいことがあるでしょう。 ○ALTやゲストティーチャーから、外国の話をしていただく。	☆それぞれの国の遊びなどの文化に関心を持ち、自分たちの遊びや文化との違いや共通点について考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆他の国の文化に関心や親しみを感じながら、もっと知りたい、楽しみたいといった思いを高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第3学年 ・同じ小学校でも 第5学年 ・マインツからの便り	総合
	5 さち子のえがお	A 善悪の判断、自律、自由と責任	きっぱりことわる	その場の状況に流されず、正しいと判断したことは行い、正しくないことは行わないことによって、自信をもって生活できることに気づき、よいと思うことを進んで行おうとする意欲を育てる。	○やっちはいけないことを見たり、誘われたりしたときのことを考えてみましょう。 ○「さっちゃんもいっしょにやろうよ。」とユミに誘われたとき、さち子はどんなことを考えたでしょう。 ◎さち子は、どんな思いで、「いや。」と断ったのでしょうか。 ○ユミの手紙を読んで、ほっと笑顔になったさち子は、どんなことを考えたでしょう。 ○やっちはいけないことをしているのを見たり、誘われたりしたとき、どのように考えて行動すればよいでしょう。 ○「よいか悪いかは自分の心がいちばんよく知っている」という話を話す。	☆自信をもって正しいと判断したことは行い、正しくないとは判断したことは行わないことのすがすがしさについて考えようとしたか。〈発言〉 ☆よいと思うことを進んで行おうとする気持ちを高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第3学年 ・あこがれの人 ・たからさがし ・ダブルブックキング 第5学年 ・ぼくたちの夏休み自由研究 ・うばわれた自由	
	6 あなたの時間 いのちをふきこめば	D 生命の尊さ	命をたいせつにする生き方	命を大切にすることは、その時間を延ばすだけでなく、その命をどのように使うかという生き方にも関わることに関心をもつことに気づき、限りある命を大切にしようとする心情を育てる。	○「時間 いのちをふきこむ」とは、どういう意味でしょうか。 ○「大人になったら、お世話になった先生のような医者になりたい」と考えている日野原少年は、どんな気持ちでいるのでしょうか。 ○「これからは、あたえられた命なのだ。生きることをゆるされた第二の人生を自分以外のことのためにささげたい。」と考えるようになったのは、どんな気持ちからでしょうか。 ◎命を大切にするために、日野原先生が取り組んできたこと、その思いを考えてみましょう。 ○日野原先生が子どもたちに伝えた「時間 いのちをふきこむ」とはどういう意味でしょうか。 ○あなたは、自分の命をどのように使いたいと思っていますか。 ○この時間に感じた、命を大切にすることについて話す。	☆日野原先生の思いを受け止め、命を大切にすることについて自分なりの考えをもつことができたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆毎日を大切に生きようとする心情を表現できているか。〈道徳ノート〉	第3学年 ・いのちのまつり ヌチヌスー ・あの日のこと ・助かった命 第5学年 ・「命」 ・命の種を植えたいー緒方洪庵ー	

年間指導計画案 第4学年

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連	
6月	7	ちこく	B 相互理解、寛容	相手のことを考えて	自分の考えを過信せず、相手の考えや気持ちをしっかりと考え、自分の考えをきちんと伝え合うことで、気持ちよく生活できることに気づき、互いを理解し尊重し合おうとする意欲を育てる。	○理由を確かめずに、相手に腹を立ててしまったことはありませんか。 ○「もう仲間じゃない。」と言ったとき、こう太はどんな気持ちだったでしょう。 ○「なんだよ。かずやの味方をするのかよ。」と言ったこう太には、どんな気持ちがあったのでしょうか。 ◎後悔するこう太は、どんなことに気づき始めたのでしょうか。 ○わかり合い、互いに気持ちよく生活するためには、どのような考え方を大切にしたいですか。 ○話し合うことで理解し合えた事例を話し、実践への意欲化を図る。	☆相手の立場や状況を理解することの大切さについて考えようとしたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆自身の経験を振り返り、相手の立場や状況を理解するために大切なことを具体的に考えようとしたか。〈道徳ノート・発言〉	第3学年 ・心をしずめて 第5学年 ・折れたタワー ・すれちがい	
	8	決めつけないで	C 公正、公平、社会正義	分けへだてなく	分け隔てなく相手の思いや願いを理解し接することで一人一人のよさが発揮され、笑顔あふれる集団になっていくことを理解し、みんなが公正、公平な態度で接しようとする態度を育てる。	○「この人はこんな人」と、決めつけて考えていませんか。 ○「わたし」が「ちさとさんには、主役は無理じゃないかな。」と言ったのは、どのような考えからでしょう。 ◎「わたし」が思い切って立ち上がり、手に力を入れてみんなに向かって言ったのは、どんな考えからでしょう。 ○みんなが「いい劇になるよ。」と話しているのを聞いた「わたし」は、どんなことを考えたのでしょうか。 ○「この人はこんな人」と決めつけて考えることを、あなたはどう思いますか。 ○思い込みや偏見による判断が間違っていると気づいて、みんなが正そうとした話を紹介する。	☆誰に対しても偏見をもつことなく、公正、公平な態度で接することの大切さを考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆誰に対しても偏見をもつことなく、公正、公平な態度で接しようとする意欲を高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第3学年 ・同じなかまだから ・ぼくのボールだ 第5学年 ・名前のない手紙 ・これって不公平？	特活 (学級活動)
	9	いのりの手	B 友情、信頼	しんらいし合える友達	信頼し合い、つらいときは力を合わせて助け合い、それに応えようとした二人の友情の美しさを感じ、友達と互いに信頼し、助け合おうとする心情を育てる。	○「親友」とは、どんな友達でしょう。 ○節くれだち、ごつごつとこわばったハンスの手を握りしめ、おいおいと声をあげて泣いたデューラーは、どんな気持ちだったでしょう。 ○「ハンマーを持たせてみる、天下一品だぞ。」とハンスは笑いましたたが、この笑いはうそでしょうか。 ◎「いのりの手」に、デューラーはどんな思いを込めたのでしょうか。 ○友達を大切にすることは、どのようなことでしょうか。 ○教師が心に残っている友情の話を紹介する。	☆デューラーの絵を描いた思いとそれを見たハンスの思いから、二人の固い友情について考えようとしたか。〈発言・態度〉 ☆自分と友達の関係について具体的に考え、これから一層よい関係を築いていこうとする気持ちを高めているか。〈道徳ノート〉	第3学年 ・さと子の落とし物 ・たつきゅうは四人まで 第5学年 ・古いバケツ ・知らない間のできごと	
	10	雨のバスでいりゆう所	C 規則の尊重	みんなが気持ちよく	みんなが気持ちよく過ごすために約束や社会のきまりがあることを理解し、それを守って行動しようとする態度を育てる。	○みんなが過ごす場所には、どのようなきまりがありますか。 ○(挿絵を見て)この人たちは、何のためにここにいるのでしょうか。 ・この人たちは、自分が何番目に来たか(自分のあとに誰が来たか)をわかっているのでしょうか。 ○よし子は、どうして順番抜きをしたのでしょうか。 ・雨が降っていないで、みんなバス停に並んでいたら、順番抜きをしたのでしょうか。 ○お母さんの黙ったままの横顔を見て、よし子はどう思ったでしょう。 ◎よし子は、自分のしたことについて、どのように考え始めたのでしょうか。 ・順番抜きがなぜいけないのでしょうか。 ○みんなが気持ちよく生活していくために、大切だなと思うきまりやマナーについて考えてみましょう。 ○今日の学習で、あなたがわかったことをまとめましょう。	☆よし子の行った順番抜きについて、さまざまな人の視点からも捉えることができたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆身の回りにおけるきまりやマナーを守ることがみんなが気持ちよく過ごすために必要なことだと理解したか。〈道徳ノート・発言〉	第3学年 ・きまりはだれのため？ ・みんなのわき水 ・ジュースの空きかん 第5学年 ・ふくらんだリュックサック ・住みよいマンション	
7月	11	ええことするのは、ええもんや！	B 親切、思いやり	ボランティアとは	親切は、誰かに見せたり、褒められたりするのではなく、困っている人がいたらその人のために役に立ちたいと思うからすることに気づき、進んで親切にしようとする態度を育てる。	○どんな気持ちから、困っている人に親切にするのでしょうか。 ○マナブは、どんな気持ちでおっちゃんに「コンビニまで車いすをおしてあげようか。」と言ったのでしょうか。 ○車いすを押しているときのマナブの気持ちを考え、比べてみましょう。 ・通りすがりの人に励まされているとき ・誰も見てくれることなく坂道を進むとき ◎三人で力を合わせて車いすを押しているとき、マナブはどんなことを考えていたのでしょうか。 ○あなたはボランティアとして、どんなことがしたいですか。そのとき、どんなことに気をつけますか。 ○学級の児童の様子を紹介する。	☆褒められたいと思ってする親切と、困っている人の役に立ちたいと思ってする親切の違いについて考えようとしたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆進んで親切にしようとする大切さを考えようとしたか。〈道徳ノート・発言〉	第3学年 ・やさしさのバトン ・バスの中で ・いちばんうれしいこと 第5学年 ・やさしいユウちゃん ・くずれ落ちただんボール箱	総合
	12	ぼくの草取り体験	C 勤労、公共の精神	みんなのために働く	「ぼく」の草取りに取り組む気持ちの変化から、みんなのために働くことの喜びに気づき、進んでみんなのために働くこととする態度を育てる。	○みんなのために仕事をして、うれしかったことを振り返ってみましょう。 ○学校や公園で草取りをしているとき、「ぼく」はどんな気持ちだったのでしょうか。 ○学校でも公園でも丁寧に草取りをしているひろしくんを見た「ぼく」は、どんなことを考えていたのでしょうか。 ◎「ぼく」が、さつきより丁寧に草を取り始めたのは、どんなことに気づいたからでしょうか。 ○あなたは、みんなのためにどんな仕事に取り組んでいますか。 ○みんなのために進んで仕事をしていた児童を紹介する。	☆みんなのために働くことの気持ちよさについて考えようとしたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆これまでの生活を振り返ることで、みんなのために働くことの気持ちよさを感じ、これからは行っていこうと意欲を高めているか。〈道徳ノート〉	第3学年 ・水族館ではたらく 第5学年 ・サタデーグループ ・父の仕事	特活 (学級活動、学校行事)

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連	
9月	13	家族の一員として	C 家族愛、家庭生活の充実	家族の一員	家族は、一人一人が家族の一員としての役割を果たすことによって楽しい家庭生活が実現していることに気づき、積極的に家族と関わり楽しい家庭生活を築いていこうとする意欲を育てる。	◎親戚の家に行くとき、どんなことが楽しみですか。 ◎おじいちゃんに「今日から家族の一員だな。」と言われた「ぼく」は、どんなことを考えたでしょう。 ◎見捨てられたような気がして、涙が出てきた「ぼく」の気持ちを考えましょう。 ◎「りくは家族の一員なの。」と言うおばあちゃんの言葉を聞きながら、「ぼく」はどんなことを考えたでしょう。 ◎あなたは、家族の一員として、どのようなことをしていますか。 ◎家族で助け合うことの大切さに気づいたときの話をします。	☆家族の一員として役割を果たすことの大かさについての考えが深まったか。〈発言〉 ☆積極的に家族と関わり、楽しい家庭生活を築いていこうとする意欲を高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第3学年 ・お母さんのせいきゅう書 第5学年 ・家族のために	
	14	マルガレーテ・シュタイフーテディベアを作った人	A 希望と勇気、努力と強い意志	もっとよくなりた	もっとよくなりたという思いや努力してつかんだことへの喜び、周りの応援などが、目標の実現につながることを理解し、目標に向かって粘り強くやり抜こうとするための判断力を育てる。	◎諦めず、目標を実現するには、どんな考えが大切でしょう。 ◎ペーターの言葉を聞いて、マルガレーテはどんなことを考えたでしょう。 ◎マルガレーテがミシンを使えるように練習を続けたのは、どんな思いがあったからでしょう。 ◎会社の社長となったマルガレーテは、どんな思いでニーナに声を掛けたのでしょうか。 ◎世界中の人に愛されるディベアを作ったマルガレーテの生き方で、すてきだと思うのはどこですか。 ◎諦めず、目標を実現するには、どんな考えが大切でしょう。 ◎同じように諦めないで頑張った人物を紹介する。	☆目標の実現に向かってよりよく生きるためには、もっとよくなりたという願いをもつことや、諦めずに努力することが大切であるということについて自分なりに考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆諦めないで目標を実現するためには何が大切なのか考えようとしたか。〈道徳ノート・発言〉	第3学年 ・うまくなりたけれど 第5学年 ・ヘレンと共にーアニー・サリバンー	
	15	交流学習の前に	C よりよい学校生活、集団生活の充実	わたしたちの学級や学校	学級のよさは、日々の生活の中で、よりよい学級を目指してみんなで力を合わせるなかで生まれてくることに気づき、みんなで協力して楽しい学級や学校を作ろうとする態度を育てる。	◎あなたの学級や学校のよさは何ですか。 ◎学級のよさを考えようとして意見がまとまらなかったとき、みんなはどんなことを考えていたでしょう。 ◎学級のよさを「ふだんのぼくたちの生活の中から考えたらいい」という発言は、どんな気持ちから出たのでしょうか。 ◎「わたしの班が、毎朝、学級の歌を仲よく歌っていることなどの3つを、学級のよいところとして選んだ理由を考えましょう。 ◎自分たちの学級や学校のよさを紹介するとしたら、どのようなことが挙げられますか。 ◎担任が感じる、自身の学級のよさを話します。	☆日常の中に学級のよさを見つけることの意味を感じているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆自分たちの学級や学校のよさをあらためて考え、みんなで協力して楽しい学級や学校を作ろうとする意欲を高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第3学年 ・学級しようかい 第5学年 ・真由、班長になる ・森の絵	
	16	ほんとうに上手な乗り方とは	A 節度、節制	安全に気をつけて	身の回りの安全に気をつけ、先を見通すなど自分でよく考えて行動することが、安全な生活の実現につながることを理解し、節度のある生活を送ろうという意欲を育てる。	◎あなたは、「はっ。」としたり、「危なかった。」と危険を感じたりしたことはありませんか。 ◎交通安全協会の方の話を、だんだんと上の空で聞き始めたはるきは、どんな気持ちになっていたのでしょうか。 ◎自転車を使った練習に入り、はるきの乗り方を見て、みんなが口々に言っているとき、はるきはどんな気持ちだったのでしょうか。 ◎「(だいじょうぶ。行ける。)」と思ったはるきは、どんな思いだったのでしょうか。 ◎「はるきは、交通安全協会の方の言葉を思い出しながら、どんなことに気がついたのでしょうか。 ◎安全に気をつけて行動して、よかったことを思い出してみよう。 ◎安全に生活するために、今日学んだことを生かしていきましょう。	☆身の回りの安全に気をつけ、生活することの大かさについて気づいているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆自分自身で考えて度を過ごすことなく、節度のある生活を送ろうとする気持ちをもとうとしているか。〈道徳ノート・発言〉	第3学年 ・もっと調べたかったから ・ぼくを動かすコントローラー 第5学年 ・流行おくれ ・ながらって…	特活 (学校行事)
17	花さき山	D 感動、畏敬の念	よさの花をさかせよう	人にはすばらしいものや美しいものに感動する心があることに気づき、美しいものを美しいと感じるとともに、それを大切にしたいという心情を育てる。	◎「花さき山」を知っていますか。 ◎「おつかあ、おらはいらねえから、そよサ買ってやれ。」と言ったあやは、どんなことを考えていたのでしょうか。 ◎花さき山に花が咲く理由を聞いたあやは、どんなことを考えたのでしょうか。 ◎花さき山のことを思い出しながら、あやはどんなことを考えているのでしょうか。 ◎人の心の中にあるすばらしいものや美しいものとは、どんなものなのでしょうか。 ◎美しく心温まる話を紹介する。	☆すばらしい行為と花さき山の花が咲くことがつながっている不思議さと心の美しさを感じているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆人の心の中にあるすばらしいものや美しいものについて、自分の言葉で考え、表現しているか。〈道徳ノート〉	第3学年 ・光の星 第5学年 ・母さんの歌	国語 特活 (学級活動)	

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連
10 月	18 遠足の朝	A 善悪の判断、自律、自由と責任	正しい勇気をもって	正しいと判断したことを自信をもって行えたときには、やってよかったという自信や喜びが生まれることに気づき、よいと思うことを進んで行うための判断力を育てる。	○仲間外れにされると、どんな気持ちになりますか。 ○ひとりぼっちのおみさんを見たとき、「わたし」はどんなことを思ったのでしょうか。 ○「四人から、にらまれるかもしれない。でも、ここで知らん顔したら……。」と迷う「わたし」は、どんなことを考えていたのでしょうか。 ◎「なおみさん、わたしたちのグループに入ってくれない。」と声を掛けた「わたしたち」や、掛けられたなおみさんは、どんなことを考えていたのでしょうか。 ○正しいと考えたことを行うことは、どんなところが難しいでしょう。また、それでも行ったほうがよい理由は何でしょう。 ○正しいと判断したことを実行した体験を話す。	☆自分の弱さに負けずに、正しいと判断したことをすることのよさについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆正しいと判断したことは、自信をもって行おうとしているか。〈道徳ノート・発言〉	第3学年 ・あこがれの人 ・たからさがし ・ダブルブックイング 第5学年 ・ぼくたちの夏休み自由研究 ・うばわれた自由	特活 (学級活動)
	19 いじりといじめ	C 公正、公平、社会正義	だれに対しても	いじりはいじめにつながることや、つらい思いをしている人がいたらみんなで正すことがよりよい集団を作ることにつながり、分け隔てせずみんなで気持ちよい集団を作ろうとする心情を育てる。	○いじりといじめは、どこが違うのでしょうか。 ○「今の、笑っていいのかな。」と言ったみかさんは、どんなことを考えているのでしょうか。 ○げんきくんは、どう思っているのでしょうか。 ○げんきくんの言葉について、どう考えますか。 ◎ゆうきは、みかさんの言葉でどのようなことに気づいたのでしょうか。 ○誰にでも分け隔てなく接するためには、どんな考えが大切でしょう。 ○こんなポスターを紹介します。今日の気づきをもとに、自分の言動や友達との関わりについて考えてみてほしいと思います。 【参考指導案】 ○いじりといじめは、どこが違うのでしょうか。 ○お母さんの「みんなでよってたかって……いじめじゃないの。」という言葉聞いて、ゆうきは思ったでしょう。 ○げんきくんの言葉にうなずいていたゆうきは、どう思っていたでしょう。 ◎「まさるくんは本当はどんな気持ちだったのかな。」とつぶやいたゆうきは、どんなことを考えていたでしょう。 ○もしこのままいじりを続けていったら、みんなはどうなっていくでしょう。 ○今日の学習で学んだことや感じたこと、これからの生活に生かしていきたいことを書きましよう。	☆いじりはいじめにつながることにについて考えを深めたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆誰に対しても分け隔てせず、みんなが気持ちよい集団を作っていくという気持ちをもったか。〈道徳ノート・発言〉	第3学年 ・同じなかまたちから ・ぼくのボールだ 第5学年 ・名前のない手紙 ・これって不公平？	
	20 お父さんのじまん	C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	国やきょう土を愛する	郷土にはそれぞれよさがあり、その伝統や文化はそれを守り続けようとしている人々の思いや努力によって受け継がれていることに気づき、郷土に愛着をもつ心情を育てる。	○みなさんの町で自慢できるものは、何ですか。 ○「栢陵さんのていぼう」とは、どんなものなのでしょう。 ○よし子さんが「お父さんのじまんって、この町の人かもしれない……。」と思ったのは、どんなことに気づいたからでしょう。 ◎次の日の朝、よし子さんはどんなことを思いながら、堤防清掃に出掛けていったのでしょうか。 ○みなさんの町にも、自分たちの町を大切にするために頑張っている人たちがいます。その人たちは、どのような思いで頑張っているのでしょうか。 ○郷土に誇りをもち行動している人や団体が各地に存在している話を話す。	☆郷土の一員としての自覚をもったよし子に共感していたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆郷土の伝統や文化は、それを守り続けようとしている人々の思いや努力によって受け継がれていることに気づいていたか。〈発言〉	第3学年 ・ふろしき ・これ、全部東京産 第5学年 ・和太鼓調べ	社会 総合
21 ヒキガエルとロバ	D 生命の尊さ	すべての命をたいせつに	すべての生き物は命をもって懸命に生きており、その命を粗末に扱うことは情けないことや愚かなことであることに気づき、すべての生き物の命を大切にしようとする態度を育てる。	○「小さな生き物の命」について考えてみましょう。 ○アドルフたちは、どんな気持ちでヒキガエルに石をぶつけて遊んでいたのでしょうか。 ○ヒキガエルを見たロバは、どんな気持ちでいたのでしょうか。 ◎ヒキガエルとロバの姿をいつまでも眺めながら、子どもたちはどんなことを考えていたでしょう。 ○身の回りの命を大切にするために、あなたができることはどのようなことでしょうか。 ○生き物の命の尊さを実感した教師の体験を話す。	☆ロバの姿に感銘を受け、命を粗末に扱った自分たちの愚かさや小さな命の尊さに気づく子どもたちに自我関与し、小さな命との関わり方について考えを深めているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆教材から学んだ命の大切さについて、自己の生き方に照らして考えているか。〈道徳ノート・発言〉	第3学年 ・いのちのまつり スチヌスー ・あの日のこと ・助かった命 第5学年 ・「命」 ・命の種を植えたいー緒方洪庵ー		
				親切や思いやりは特別なことではなく、相手の状況や気持ちを考え、自分にできること	○親切や思いやりの心とは、どのようなものなのでしょうか。 ○ファミレスの前での親切がきっかけで理由を考えましよう。 ○公民館の前での親切は、どんなところがよかったのでしょうか。 ○給食配膳室の前での行いの、どういうところが親切なのでしょうか。 ◎親切や思いやりの心とは、どのようなものか、みんなで考えてみましょう。 ○思いやりの心をもって行動した経験を思い出してみましよう。そのとき、どんなことを考えていましたか。 ○学級の子どもたちが、思いやりを発揮している場面の写真を紹介する。	☆親切や思いやりの心は、相手の気持ちを理解し、助けたいという自分の気持ちに素直に行動することであることについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆これまでの自分を振り返りながら、進んで親切や思いやりの行動をしようという思いを高めているか。〈道徳ノート〉	第3学年 ・やさしさのバトン ・バスの中で ・いちばんうれしいこと	

年間指導計画案 第4学年

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連
11月	22 とびらの前で	B 親切、思いやり	進んで親切に	とを素直に行動に表すことであることを理解し、進んで親切や思いやりのある行動をしようとする態度を育てる。	【参考指導案】 ○「将来は、やさしい大人になる」ことは、難しいことなのでしょうか。 ○3つの場面(Aファミレス、B公民館、C配膳室)の扉の前での違う点と共通点を探して、比べてみましょう。 ◎3つの場面での、親切や思いやりの心とは、どのようなものか、みんなで考えてみましょう。そのときのえいじ、あい、けいの気持ちを想像してみましょう。 ○思いやりの心をもって行動した経験を思い出してみましょう。そのとき、どんなことを考えていましたか。 ○教師や先生方や保護者が、学校内外で思いやりを發揮して親切にしている場面を写真やビデオで紹介する。	☆親切や思いやりの心は、自分の中にあり、できればうれしくすがすがしい気持ちになることに気づいていたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆これまでの自分を振り返りながら、進んで親切や思いやりの行動をしようという思いを高めているか。〈道徳ノート〉	第5学年 ・やさしいユウちゃん ・ぐずれ落ちただんボール箱	
	23 新次のしょうぎ	A 正直、誠実	正直はだれのため	うそをついたりごまかしたりして嫌な気持ちになったり後悔したりするのは、自分の心の中に正直な心があるからであることに気づき、正直に明るい心で生活するための判断力を育てる。	○人が見えていないとき、「ずるをしちゃえ。」と思ったことはありますか。 ○次のとき、新次はどんな表情や動作をしていますか。それは、どんな気持ちからでしょうか。実際にやってみましょう。 ・伊三郎おじさんのお店に行くとき ・新次の心に悪魔の影がさしたとき ・伊三郎おじさんに勝ったとき ・雨の中を帰るとき ◎新次の傘を持つ手に涙がこぼれたのは、どんな思いが込み上げてきたからでしょう。 ○正直に生きるということは、どのようなことでしょうか。 ○正直になれてよかったことを話す。	☆不正をして勝ったときはうれしくない、むしろ悲しい後ろめたい気持ちになることに気づいているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆正直に明るい心で生活しようとすることの大切さについて考えを深めているか。〈道徳ノート・発言〉	第3学年 ・まどガラスと魚 第5学年 ・のりづけされた詩	
	24 雨ととの様	C 規則の尊重	少しくらいなら	きまりを少しくらい守らなくても構わないと思いがちだが、きまりだからきちんと守る姿勢がよりよい集団や社会を作ることに気づき、約束やきまりを進んで守ろうとする態度を育てる。	○身の回りの「きまり」ができた理由を考えたことがありますか。 ○「門を開けっ。」「おとの様は近道をされるのじゃ。開けろ。」と言った家来は、どんなことを考えていたでしょう。 ◎黙って様子を見ていた殿様は、この門番の態度についてどう思ったでしょう。 ○きまりを守るとき大切なことは、どんなことでしょうか。 ○どんなきまりであっても、そこには理由があるという話をする。	☆少しくらい構わないと思うのではなく、きまりだから守るという姿勢は立派であることについて考えようとしているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆きまりを守ることがよりよい集団や社会を創ることについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉	第3学年 ・きまりはだれのため？ ・みんなのわき水 ・ジュースの空きかん 第5学年 ・ふくらんだリュックサック ・住みよいマンション	
12月	25 つくればいいでしょ	A 個性の伸長	長所をのびす	長所は、その人が元々もっているものだと思いがちだが、努力次第で長所はついたり伸ばしたりできることに気づき、自分を積極的に伸ばしていこうという意欲を育てる。	○自分の長所について考えましょう。 ○自分の長所が見つからない「わたし」は、お母さんの「つくればいいでしょ。」という言葉のように受け止めているでしょう。 ○「わたし」は、愛子さんと同じように走れるようになった自分をどう思っているでしょう。 ◎自分の長所を見つけられた気がした「わたし」は、お母さんの「つくればいいでしょ。」という言葉のように受け止めたのでしょうか。 ○自分の長所を伸ばすために、あなたはどんなことに取り組んでいますか。 ○「心のベンチ」の「自分をホメホメ大作戦」に取り組ましましょう。どんな気づきがありますか。 【参考指導案】 ○自分の長所について考えましょう。 ○クラスで自分の長所や短所について考えたとき、長所がまったく見つからなかった「わたし」は、どんな気持ちだったでしょう。 ○愛子さんに「いっしょに長きよりの練習をしてみない？」と誘われ、はっきり返事できなかった次の日にもう一度誘われた「わたし」は、どんな気持ちだったでしょう。 ○長距離練習は3か月以上も続けることができ、「わたし」はどんな気持ちになったでしょう。 ◎お母さんが「つくればいいでしょ。」と言っていたことがわかってきた「わたし」は、何がわかったのでしょうか。 ○今日の学習で学んだことや感じたこと、これからの生活に生かしていきたいことを書きましよう。 ○偉人などの名言を紹介する。	☆人は成長できるのだということについて考えようとしているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆自分を伸ばしていこうという気持ちをもって意欲を高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第3学年 ・きいてるかいオルタ ・お母さんの「フフフ」 第5学年 ・マンガ家 手塚治虫 ・ことばのカチ	特活 (学級活動)
	26 聞かせて、君の声を！	D 自然愛護	自然の命を守る	私たちの生活が野生動物には危険なものになり得ることを知り、動植物と自然環境と共に暮らしているという意識をもって、自然や動植物を大切にしようとするための判断力を育てる。	○「野生動物の危機」ということを聞いたことがありますか。 ○たいへんな作業なのに、電力会社の人が齊藤さんのところにオオワシを連れてきてくれるのはどんな思いからでしょう。 ○傷ついたオオワシが、齊藤さんに伝えたいことはどんなことでしょうか。 ◎齊藤さんは、どのような思いで電力会社にオオワシのメッセージを届けたのでしょうか。 ○人間と自然の生き物が、共に生きる社会を作るために大切なことは何でしょうか。 ○自然と人間が共に生きる社会を作るための取組を紹介する。	☆私たちの生活が野生動物にとっては危険なものになり得ることについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆動植物と自然環境との関わりを考えながら、自然や動植物を大切にしようとする気持ちを高めているか。〈発言〉	第3学年 ・ごめんね、サルビアさん 第5学年 ・ひとふみ十年	総合

年間指導計画案 第4学年

月	教材名		内容項目		主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連
1月	27	朝がくると	B	感謝	身近なことへの かんしゃ	自分の生活が、多くの人の 支えによって成り立っている ことに気づき、そのことが当 たり前だと思うのではなく、 感謝の心をもって生活してい こうとする態度を育てる。	○一日の生活の様子を振り返ってみましょう。 ○「ぼくが作ったのでもない」ものがなかったときのことを考えてみましょう。 ○それなのに「ぼくが作ったのでもない」ものに対して、感謝の気持ちをもちにくいのはどのような理由からでしょう。 ◎「いまに おとなになったなら ぼくだって……」と考える「ぼく」は、どんなことを思っているのでしょうか。 ○家族や地域の人、高齢者に対して、気づかないでいた「ありがとう」をたくさん探してみましょう。 ○地域の方から、ありがとうと思っている話をしてもらう。	☆自分たちの生活を支えてくれる人々に 尊敬や感謝の念を深めているか。〈道徳 ノート・発言〉 ☆これから感謝の心をもって生活してい こうという意欲を高めているか。〈道徳ノ ート〉	第3学年 ・王様のサンドイッチ ・いつもありがとう 第5学年 ・ソフトボールに恩返しを ー上野由岐子ー	総合 特活 (学校行事)
	28	ネコの手 ボランティア	C	勤労、公共の精神	ほうしの気持 ち	働くことはみんなの役に立つ ことであり、自分たちのやり がいや喜びにもなることを理 解し、進んで人のために働い こうとする意欲を育てる。	○阪神・淡路大震災を知っていますか。 ○夕食を配る手伝いをしようと思った侑加さんと由美子さんは、どんな気持ちだったのでしょうか。 ○三日後には、智江さんと由佳さんも仲間に入ったのはどのような思いからでしょう。 ◎3か月たっても4人がボランティアを続けていたのは、どのような思いからでしょう。 ○あなたができるボランティアは何でしょう。 ○今日の学習を通して、働くことについてどんなことを考えたり、思ったりしましたか。	☆働くことの意義を理解できているか。〈道 徳ノート・発言〉 ☆進んで人のために働くことが喜びにつな がっていることに気づいているか。〈道徳 ノート・発言〉	第3学年 ・水族館ではたらく 第5学年 ・サタデーグループ ・父の仕事	
	29	金色の魚	A	節度、節制	よくばりな心	私たちが人間はつい調子に 乗ってやりすぎてしまうもの であることを理解し、先を見 通したり、ほどよさを考えたり しながら、節度ある生活を しようとする意欲を育てる。	○「やりすぎてしまう心」について考えましょう。 ○おけ、家、お金持ちと次々に要求するおばあさんですが、最後に元に戻ったとき、何を思ったでしょう。 ○どこでやめておけばよかったでしょう。 ◎おばあさんが願いごとをやめられなくなったのは、どんな気持ちからでしょう。 ○あとで後悔しないためには、どのように考えて行動すればよいでしょう。 ○節度をもった行動をとることは自分やみんなが気持ちよく過ごすことにつながるという話をする。	☆欲ばりは相手や周りの人、そして自分 や他者を不快にすることについて考えよう としたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆節度をもつことの大切さについて自分と の関わりで考えようとしたか。〈道徳ノート ・発言〉	第3学年 ・もっと調べたかったから ・ぼくを動かすコントロー ー 第5学年 ・流行おくれ ・ながらって…	
2月	30	三つのつつみ	B	親切、思いやり	思いやる心	たとえ知らない人であって も、その人の気持ちを想像 し、自分にできることをする 思いやりの心のすばらしさを 理解し、人を思いやり進んで 親切にしようとする心情を育 てる。	○思いやりのある行動とは、どんなものでしょう。 ○少しも休もうとせず、せせせ、せせせとまきや三つの包みを用意しているデルスウを見て、アルセーニエフはどんなことを思ったのでしょうか。 ◎デルスウがあとからこの山小屋へ来る人のために三つの包みを用意したことを知ったとき、アルセーニエフはどんなことを考えたでしょう。 ○次の誰かのために、思いやりのある行動ができたことはありますか。それは、どんなことですか。 ○教師が次の人のために心掛けている親切について話す。	☆次に来る人のために自分がすべきこと をするデルスウの行為のすばらしさ(他者 への思いやりと親切)について考えよう としたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆人を思いやり、進んで親切にしよう とする気持ちを高められたか。〈道徳ノート ・発言〉	第3学年 ・やさしさのバトン ・バスの中で ・いちばんうれしいこと 第5学年 ・やさしいユウちゃん ・くずれ落ちただんボール 箱	特活 (学級活動)
	31	「まっ、いいか」で いいのかな	C	規則の尊重	住みよい社会 のためのきまり	少しくらいという自分中心の 考え方が、きまりが目指す みんなが住みよい社会の実 現を妨げていることを理解 し、集団や社会の一人として 進んで規則を尊重しよう とする態度を育てる。	○「きまりだけれど、まっ、いいか」と思うのは、どんなときでしょう。 ○公園の場で「まっ、いいか」と考えてしまう理由は何でしょう。 ○図書館の場で「まっ、いいか」と考えてしまう理由は何でしょう。 ○山の上の場で「まっ、いいか」と考えてしまう理由は何でしょう。 ◎「約束」や「きまり」は、何のためにあるのでしょうか。 ○「まっ、いいか」とならないためには、どのような考え方が大切でしょう。 ○身の回りの「約束」や「きまり」を守るには、どんな考え方が大切でしょう。 ○きまりを守り、みんなが気持ちよく生活している場面の写真を見せ、みんながどのような表情で生活しているのかを捉えるよう確認する。	☆規則を守らなくてもいいかなと思って しまう気持ちを振り返り、少しくらいという考 え方の間違いについて考えようとしたか。 〈発言〉 ☆規則を守ることのよさやわけ、必要性に ついて考え、進んで守っていこうとする意 欲を高めているか。〈道徳ノート〉	第3学年 ・きまりはだれのため？ ・みんなのわき水 ・ジュースの空きかん 第5学年 ・ふくらんだリュックサック ・住みよいマンション	
	32	よわむし太郎	A	善悪の判断、自律、 自由と責任	正しいと 思ったことは 自信をもって	正しいと思うことを実行する ことで、相手やみんなの心 を守り、自分もやればできると いう自信がもてることに気づ き、正しいと判断したことを 自信をもって行おうとする意 欲を育てる。	○正しいと思うことを実行することが大切な理由は何でしょう。 ○太郎は、どんな思いで、殿様の前に立ち上がったのでしょうか。 ○殿様は、どんな思いで弓をおろしたのでしょうか。 ◎「よわむし」と呼ばれなくなった太郎は、本当はどんな心の持ち主なのでしょう。 ○正しいと思ったことを自信をもって行ったことに、どんなことがありますか。そのとき、どんなことを思いましたか。 ○正しいと思うことを実行できた経験を話す。	☆正しいと判断したことを勇気をもって行 うことによって得られるものについて考え ようとしたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆自分自身が正しいと判断したことを自信 をもって行うことの大切さについて考えを 深めているか。〈道徳ノート・発言〉	第3学年 ・あこがれの人 ・たからさがし ・ダブルブックイング 第5学年 ・ぼくたちの夏休み自由研 究 ・うばわれた自由	

年間指導計画案 第4学年

月	教材名		内容項目		主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連
	33	わたし、まちがって ないよね	B	相互理解、寛容	わかり合う ことの むずかしさ	相手をよくしたいという気持ち であっても、相手のことを 理解せず自分の気持ちを伝 えるだけでは伝わらないこと を理解し、相手のことを積極 的に理解しようとする態度を 育てる。	◎自分の思いを相手に伝えるときに大切なことは、どのようなことでしょうか。 ◎ももは、どんな思いで休み時間や放課後にも練習することにしたのでしょうか。 ◎すみれが練習に遅れるようになってきて、ももはどんなことを思ったのでしょうか。 ◎ももには、どんな考えが足りなかったのでしょうか。 ◎自分の思いを相手に伝えるときに大切なことは、どのようなことでしょうか。 ◎小学生の頃に、友達とわかり合えてよかったという教師の体験談を聞かせる。	☆自分の気持ちを伝えるだけでは、たとえそれが正しいことであっても、相手には理解されないことに気づいたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、自分とは異なる意見や立場を広い心で受け止め、相手への理解を深めることの大切さに気づいていたか。〈道徳ノート・発言〉	第3学年 ・心をしずめて 第5学年 ・折れたタワー ・すれちがい	
3 月	34	かわいそうなぞう	D	生命の尊さ	生命あるもの を たいせつに	戦争など生命を脅かす行為 は、最も悲しく許せないこと であり、私たちはみんな力で を合わせて生命を守っていく ことが大切であることを理解 し、生命あるものを大切にし ようとする心情を育てる。	◎戦争のことを聞いたことはありますか。 ◎しなびきった体中の力を振り絞って、芸を見せる象の姿を見て、係の人たちはどのような気持ちだったでしょう。 ◎象が死んで声を上げて泣きだした係の人たちは、どのような気持ちだったでしょう。 ◎戦争で死んでいった動物たちは、どんな思いだったのでしょうか。 ◎命あるものを大切にすることは、どんなことなのでしょう。 ◎命の尊さを感じた教師の体験を話す。	☆係の人や動物たちの思いを考えることで、命の尊さとかけがえのなさについて考えようとしているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆生命あるものを大切にしたり、しているのを見たり聞いたりしたことを思い出しながら、命を大切にすることについて考えているか。〈道徳ノート〉	第3学年 ・いのちのまつり スチヌ スージ ・あの日のこと ・助かった命 第5学年 ・「命」 ・命の種を植えたいー緒 方洪庵ー	
	35	浮世絵 一海をわたった ジャパンプルー	C	伝統と文化の尊 重、 国や郷土を愛する 態度	たいせつに したい日本の 伝統と文化	我が国の絵や芸術などの文化が、 世界の人々に感動を与えている ことを理解し、誇りをもつと ともに、世界に誇れる我が国の さまざまな文化に関心や親し みを高めようとする心情を 育てる。	◎ゴッホや歌川広重という名前を聞いたことがありますか。 ◎ゴッホの絵と歌川広重の絵を見比べて、何か気づくことや思ったことはありますか。 ◎浮世絵がヨーロッパで流行し、多くの画家たちの作品に影響を与えたことを知って、どんなことを思いましたか。 ◎江戸時代の浮世絵が、今も人々に感動を与えていることを知って、どんな気持ちになりましたか。 ◎他にも、世界の人々に感動を与える日本の文化はあるのでしょうか。 ◎身近な日本の文化のよさについて話す。	☆日本の文化が、世界の人々に感動を与えていることに誇りをもとうとしているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆我が国のさまざまな伝統や文化に親しみをもとうとする気持ちを高めているか。〈発言・態度〉	第3学年 ・ふろしき ・これ、全部東京産 第5学年 ・和太鼓調べ	図工

年間指導計画案 第5学年

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連	
4月	1	のび太に学ぼう	D	よりよく生きる喜び	幸せのヒント	人には弱い部分があるが、それでもよりよくなるという思いをもっていることに気づき、人間として生きる喜びをもとうとする心情を育てる。 ○「よりよく生きる」ことについて考えましょう。 ○のび太はどんな子ですか。 ◎のび太はどのように生きたいと思っているのでしょうか。 ○のび太の生き方から自分の生き方を考えてみましょう。 ○よりよく生きることの喜びについて、教師の思いを語る。	☆よりよい生き方について自分なりに考えようとしているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆人は弱い部分があると同時に、よりよくありたいという思いを抱くことができることに気づき、人間として生きる喜びを感じようという気持ちをもつことができたか。〈道徳ノート・発言〉	第6学年 ・生きることをあきらめない ・ゴゴ 九十四歳の小学生	
	2	あいさつの心	B	礼儀	あいさつのもつ力	挨拶は、声に出したり態度に表したりすることで、互いの心を明るくし、人と人との結びつきを深いものにするのを理解し、礼儀正しく真心をもって生活しようとする意欲を育てる。 ○挨拶をするときに気をつけていることはどのようなことですか。 ○「ぼく」が「挨拶運動」に感じていた疑問は、どんなことでしょうか。 ○元気に挨拶をする幹太さんに対して「目立ちたがり屋だ」と言うのは、どんな思いからでしょうか。 ◎「もう一度、あいさつ運動をしよう。」と学級会で提案する「ぼく」は、どんなことを考えていたのでしょうか。 ○気持ちのよい挨拶をしたり、相手に礼儀正しくしたりすることのよさは、どんなところにあるのでしょうか。 ○挨拶には形と心の両方が必要であることについて話す。	☆挨拶をしなくなった「ぼく」の思いを捉えつつも、それではいけないと考える「ぼく」が気づいたことを考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆心のこもった挨拶の意味について、自分の経験も振り返りながら考えているか。〈道徳ノート・発言〉	第4学年 ・あいさつができた 第6学年 ・人間をつくる道—剣道—	
	3	マンガ家 手塚治虫	A	個性の伸長	たいせつな自分らしさ	自分の好きなことや得意なことを続けたり、努力したりすることが、自分の長所を伸ばしていくことに気づき、自分の長所を積極的に伸ばそうとする心情を育てる。 ○手塚治虫さんを知っていますか。 ○マンガをかくことに劣等感を感じていた手塚さんは、乾先生に「君はおおいに自分のよさをのびなさい。」と言われて、どんな気持ちになったのでしょうか。 ○お母さんに「マンガが好きならマンガ家になりなさい。」と言われた手塚さんは、どう思ったのでしょうか。 ◎手塚さんがマンガ家を続けられたのは、どんな思いがあったからなのでしょう。 ○自分のよさを伸ばすために、どんなことを大切にしたいですか。 ○教師自身が自分の短所を見つめ、改善していった経験を話す。	☆個性を伸ばすことが簡単なことではないことを理解したうえで、個性を伸ばしていくことの大切さに気づいているか。〈発言〉 ☆自分の個性を見つめ、それを積極的に伸ばそうとする気持ちを高めることができたか。〈道徳ノート〉	第4学年 ・つくればいいでしょ 第6学年 ・それじゃ、ダメじゃん ・貝塚博士	
5月	4	やさしいユウちゃん	B	親切、思いやり	相手のための親切	時には言いにくいことも言うユウコの姿から、相手の成長など相手の立場を考えて行動することが優しさには大切であることに気づき、相手の立場になって、進んで親切にしようとする心情を育てる。 ○「優しさ」について考えてみましょう。 ○ユウコはどのような気持ちで、いつもハルカを助けているのでしょうか。 ◎ユウコが「わたしは別の委員会に行くね。」と思いついて言ったのは、どんなことを考えたからでしょうか。 ○人に親切にするときに大切にしたい気持ちとは何でしょうか。 ○自己満足の親切と相手のことを考えた親切の違いについて、教師の考えを話す。	☆相手の立場から親切について深く考えているか。〈発言〉 ☆自分との関わりの中で、相手の立場を考えて親切にすることの大切さについて考えを深めているか。〈道徳ノート・発言〉	第4学年 ・ええことするのは、ええもんや！ ・とびらの前で ・三つのつつみ 第6学年 ・心づかいと思いやり ・最後のおくり物	
	5	「命」	D	生命の尊さ	限りある命	限りある命を精一杯生きる由貴奈さんの姿から、生命はかけがえのないものであることを自覚し、限りある命を精一杯生きていこうとする心情を育てる。 ○「かけがえのない命」と聞いて、どんなことを考えますか。 ○由貴奈さんの詩を読んで、印象に残っているところはどこですか。 ○由貴奈さんがこの詩を通して伝えたかったのは、どのような思いでしょうか。 ◎由貴奈さんにとって、「せいっぱい生きる」とは、どのような生き方でしょうか。 ○あなたにとって、「せいっぱい生きる」とは、どのように生きていくことでしょうか。 ○教師の「限りある命」を感じた経験について話す。	☆「諦めずに最後まで」「生きている時間を大切に」のように、精一杯生きるということの具体化した記述や発言がみられるか。〈道徳ノート・発言〉 ☆「限りある命だからこそ」のように命の有限性を感じたり、「自分にできることを」のように自分の生き方に結びつけて考えたりしているか。〈道徳ノート〉	第4学年 ・あなたの時間にいのちをふきこめば ・ヒキガエルとロバ ・かわいそうなぞう 第6学年 ・命のアサガオ ・その思いを受け継いで	特活 (学級活動)
	6	ソフトボールに恩返しを—上野由岐子—	B	感謝	感謝の思い	支え合いや助け合いという人と人とのつながりや、自分もそのつながりの中に存在していることを理解し、感謝の心をもって自分にできることで応えようとする態度を育てる。 ○日々の生活の中で、感謝の心を感じたのはどんなときでしょうか。 ○大好きだったはずのソフトボールが楽しくなくなったとき、上野選手はどんな気持ちになっていたのでしょうか。 ○監督から「ソフトボールに恩返しをしろ。」と言われた上野選手は、ソフトボールにどんな恩があることに気づいていったのでしょうか。 ◎ソフトボールに恩返しをしながら、上野選手自身が得た大切な心とは何でしょうか。 ○自分はどのような人に支えられているでしょうか。また、どのように恩返しできるのでしょうか。 ○教師自身の今があるのは、両親をはじめ、いろいろな人のおかげであることをしみじみ感じ、感謝の念を強くしているという話を語る。	☆今まで多くの人に支えられてきたことに気づき、恩返しをしたいという上野選手の気持ちを理解できたか。〈発言〉 ☆自分がお世話になっている人がいることに気づき、どのように感謝の気持ちを伝えたいか考えることができたか。〈道徳ノート・発言〉	第4学年 ・朝がくると 第6学年 ・おかげさまで ・アスリートの言葉	体育
7	サタデーグループ	C	勤労、公共の精神	ほうしの心	サタデーグループの活動を通して、働くことがみんなの役に立っていることを理解し、そのことに喜びを感じて誇りをもって社会に貢献しようとする心情を育てる。 ○学校や家の仕事に、どんな気持ちで取り組んでいますか。 ○5月の第1土曜日に中町公園の掃除を終えた「わたし」は、どんな気持ちになったのでしょうか。 ○英子さんの「週に一回、そうじをしない？」という話に、仲よし4人が賛成したのはどんな思いからでしょうか。 ◎毎週掃除を続けられたのは、みんながどんなことを考えるようになったからでしょうか。 ○自分の町や地域のために、役立つこととよさはどんなことでしょうか。 ○学校や地域のために役立つことをしてくれている身近な人を招き、話をしてもらおう。	☆働くことや社会に奉仕することの意義を考え、公共のために役立とうとする意欲を高めているか。〈道徳ノート〉 ☆自分が取り組みそうな公共への奉仕について記述しているか。〈道徳ノート〉	第4学年 ・ぼくの草取り体験 ・ネコの手ボランティア 第6学年 ・ウイルスとの戦い—父にエールを—	総合特活 (学校行事)	

年間指導計画案 第5学年

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連
6月	8	ひとふみ十年	D 自然愛護	自然を守る力	<p>自然は長い年月や人間の力を超えた大きな営みによってここにあり、自然を守ることが大切であるが、それがいかに難しいかということに気づき、自然を大切にするための判断力を育てる。</p> <p>◎どんなときに、自然のすばらしさを感じますか。 ○勇は山々を仰ぎながら、どんなことを思っていたでしょう。 ◎チングルマの年輪を見た勇は、どんな思いをもったでしょう。 ○松井さんから「ひとふみ十年」という言葉を聞いて、勇はどんなことを思っていたでしょう。 ○自然を大切にしたいと思ったことにどんなことがあるか、今までの経験を通して考えてみましょう。 ○教師自身が体験し感動した自然のすばらしさなどの話をする。</p> <p>【参考指導案】 ○この写真を見て、どう思いましたか。 ○松井さんの話を「聞く前の勇」と「聞いたあとの勇」とでは、どのように気持ちや思いが変化していったのでしょうか。また、それはどんなことがきっかけとなっているのでしょうか。 ○勇は山々を仰ぎながら、どんなことを思っていたでしょう。 ○胸が「きゅっ」と痛んだ勇は、どんなことを思っていたのでしょうか。 ◎勇の心に変化が生じたのは、勇にどのような気持ちや思いが芽生えたからなのでしょう。 ○自然を大切にしたいと思ったことにどんなことがあるか、今までの経験を通して考えてみましょう。 ○教師自身が体験し感動した自然のすばらしさなどの話をする。</p>	<p>☆自然界の不思議さや神秘性に触れた勇の姿から、それらをさらに大切に保全していくことの重要性に気づいたか。〈道徳ノート〉 ☆自分たちの生活の中でも、自然や動植物のことを考え、今できることから取り組むことの大切さを認識しているか。〈道徳ノート・発言〉</p>	<p>第4学年 ・小さな草たちにはく手を聞かせて、君の声を！</p>	社会総合
					<p>◎美しい景色を見ると、どんな気持ちになりますか。 ○汚れた山を見て、「山のれいぎを知らない者は山に来なければいい。」と怒っている「わたし」は、どんなことを思っていたのでしょうか。 ○父親の言葉を聞いて「ハッ」とした「わたし」の心の中は、どんな思いになっていたのでしょうか。 ◎自然と口笛を吹いて下山する「わたし」は、どんなことを考えていたのでしょうか。 ○私たちが美しい景色を楽しむためには、どのような心構えが必要ですか。 ○教師自らが、社会生活を豊かにするために日々心掛けていることを話す。</p>	<p>☆自然界の不思議さや神秘性に触れた勇の姿から、それらをさらに大切に保全していくことの重要性に気づいたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆自分たちの生活の中でも、自然や動植物のことを考え、今できることから取り組むことの大切さを認識しているか。〈道徳ノート・発言〉</p>	<p>第6学年 ・緑の闘士—ワンガリ・マータイ</p>	
	9	古いバケツ	B 友情、信頼	男女仲よく	<p>男女関係なく、お互いの信頼をもとに理解し合うことで、それぞれのよさに気づくことができることを理解し、お互いのよさを認め、支え合い、男女仲よく協力して生活していこうとする心情を育てる。</p> <p>○男女で対立したり、協力できなかつたりするときの原因はどんなところにあるでしょう。 ○男子と言い争いになったあと、雑巾で床を思い切りこすっていたときの「わたし」は、どのような気持ちだったでしょう。 ○紀幸さんが水くみを始めたのは、どんな思いからでしょう。 ◎明るい気持ちになって男子と掃除を続ける「わたし」は、どんなことに気づいたのでしょうか。 ○男女で仲よくするには、どんな心構えをもつことが大切でしょう。 ○男女仲よく理解し合いながら楽しく学校生活を送った体験を話す。</p>	<p>☆変容した「わたし」の気持ちを考えることを通じて、男女で協力することのよさや大切さについて考えを深めているか。〈発言〉 ☆自分との関わりの中で、男女で協力することのよさについて考えを深めているか。〈道徳ノート・発言〉</p>	<p>第4学年 ・いのりの手</p> <p>第6学年 ・言葉のおくりもの ・ロレンゾの友達</p>	特活 (学級活動)
10	ふくらんだリュックサック	C 規則の尊重	まずは自分から	<p>よりよい社会を作るには、たとえ小さなことでも、誰かがするのではなく、自分が行動することの積み重ねが必要であることを理解し、進んで公共のために役立とうとする態度を育てる。</p> <p>○美しい景色を見ると、どんな気持ちになりますか。 ○汚れた山を見て、「山のれいぎを知らない者は山に来なければいい。」と怒っている「わたし」は、どんなことを思っていたのでしょうか。 ○父親の言葉を聞いて「ハッ」とした「わたし」の心の中は、どんな思いになっていたのでしょうか。 ◎自然と口笛を吹いて下山する「わたし」は、どんなことを考えていたのでしょうか。 ○私たちが美しい景色を楽しむためには、どのような心構えが必要ですか。 ○教師自らが、社会生活を豊かにするために日々心掛けていることを話す。</p>	<p>☆「規則を守る」ということは、きまりやマナーを破らないという意味だけでなく、それを守る行動を自ら進んで行うという意味もあることについて考えているか。〈発言〉 ☆自分ができることを進んで行うことの大切さについて、自分の経験などを思い出しながらかけているか。〈道徳ノート・発言〉</p>	<p>第4学年 ・雨のバスでいりゆう所で ・雨ととの様 ・「まっ、いいか」でいいのかな</p> <p>第6学年 ・先着100名様 ・消えた本</p>	総合特活 (学校行事)	
7月	11	ぼくたちの夏休み自由研究	A 善悪の判断、自律、自由と責任	責任を果たす	<p>自由であることの難しさや厳しさに気づくとともに、自由であるからこそ責任を問われることを理解し、自律的に判断し、責任ある行動をとろうとする態度を育てる。</p> <p>○「自由」という言葉から、どんな印象を受けますか。 ○「楽勝だね」と言っているシュンは、どんなことを思っていたのでしょうか。 ○「いっしょにやるんじゃないか。」という二人の言葉を聞いたシュンは、どんなことを思ったのでしょうか。 ◎夏休みの自由研究を通して、シュンはどんなことを学んだのでしょうか。 ○自由だからこそ大切にしたい責任には、どのようなものがあるでしょう。 ○今日の学習を通して、学んだこと、感じたこと、考えたことを発表しましょう。</p>	<p>☆自律的に判断し、責任をもって行動することの大切さを実感し、それをやり遂げることが大きな自信につながることに気づいたか。〈発言・話合いの様子〉 ☆「自由」「責任」に対する多様な考えに触れることで、自律的に判断した自由な生活のよさに気づいたか。〈道徳ノート〉</p>	<p>第4学年 ・さち子のえがお ・遠足の朝 ・よわむし太郎</p> <p>第6学年 ・ほんとうのことだけど… ・自由行動</p>	社会
	12	母さんの歌	D 感動、畏敬の念	清らかな心	<p>非情な戦災の中でも見知らぬ坊やに無私の愛情を注いだ女学生を通して、人の心の崇高さに気づき、より深く人間としての在り方を考えようとする心情を育てる。</p> <p>○「清らかな心」について、考えてみましょう。 ○「いいな、いいな、母さんの歌は……。」と言うくすのきは、どんな気持ちでしょう。 ○迷子になった坊やを見つけた女学生は、どんな気持ちや思いを抱いたのでしょうか。 ◎女学生は、どんな思いで坊やを抱き続けたのでしょうか。 ○「今でもあの歌が、聞こえてくるようだ。」と独り言を言っているくすのきは、どんなことを思っているのでしょうか。 ○人間の心に感動した経験を発表しましょう。 ○今日の学習で学んだこと、感じたこと、考えたことをまとめましょう。</p>	<p>☆坊やのために母さんの心になった女学生の無私の愛(清らかな心)から、清らかなさや崇高な気持ちについて考えているか。〈発言〉 ☆人間の心に感動した経験を思い出しているか。〈発言〉</p>	<p>第4学年 ・花さき山</p> <p>第6学年 ・青の洞門</p>	社会

年間指導計画案 第5学年

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連
9 月	13 和太鼓調べ	C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	わが町のほこりと伝統	文化や伝統には、それを引き継ぎ、守ってきた先人の努力や誇りがあることに気づき、我が国や郷土の伝統と文化を大切に、継承、発展させていこうとする心情を育てる。	◎地域で昔から大切にしているものについて、知っていることを発表しましょう。 ◎佳代はどんな思いから、和太鼓を調べることにしたのでしょうか。 ◎和太鼓作りの見学の前とあとでは、佳代の心にどんな変化が生まれたのでしょうか。 ◎佳代は、見学に来る前の自分の考えを恥ずかしく思いましたが、どんなことを恥ずかしく思ったのでしょうか。 ◎日本の太鼓にこんなすばらしいところがあることをどう思いますか。 ◎文化や伝統を大切に守り続けることのよさは、どんなことでしょうか。 ◎地域の人で、伝統や文化に関わっている人を紹介する。	☆佳代たちの言葉から、受け継がれている伝統を引き継ぎ、発展させていこうとする気持ちについて考えているか。〈道徳ノート〉 ☆文化や伝統を守ることは、よいものを残し、思いをつなげていくことであることを考えているか。〈道徳ノート〉	第4学年 ・お父さんのじまん ・浮世絵―海を渡ったジャパン・ブルー― 第6学年 ・天下の名城をよみがえらせる―姫路城―	音楽
	14 ことばのカタチ	A 個性の伸長	よさを生かす	個性は、他人と比べるものではなく、自分の可能性を信じ、努力やチャレンジなど自分を磨き続けることで生まれ伸びていくことを理解し、自己を高めようとするための判断力を育てる。	◎「あなたらしさって？」と問われたら、あなたは何かと答えますか。 ◎どんな思いから、ユキは「姉と手話で会話しているところを見られたくない」と言っているのでしょうか。 ◎姉の姿に視線がくぎ付けになっているユキは、どんなことを考えたのでしょうか。 ◎姉としっかり目を合わせて手話で注文しているユキは、どんなことを考えていたのでしょうか。 ◎自分の個性や自分らしさを伸ばしていくために大切なことは、どのようなことでしょうか。 ◎教師自身も「個性の伸長」に関して現在取り組んでいることなどを語る。	☆自分にできることを精一杯している姉を見て、ユキが気づいたことについて考えを深めているか。〈発言〉 ☆自分の個性と向き合い、それを伸ばすための視点を考えているか。〈道徳ノート・発言〉	第4学年 ・つくればいいでしょ 第6学年 ・それじゃ、ダメじゃん ・貝塚博士	
	15 のりづけされた詩	A 正直、誠実	自分にせいじつに	うそやごまかしている自分を許せないと感じる自分が自身に対する誠実さであることを理解し、誠実に明るく生活しようとする心情を育てる。	◎正直にすることの「よさ」とは、どんなところにあると思いますか。 ◎和枝が本に載っている詩を書き写してしまったのは、どのような気持ちからでしょうか。 ◎「いい詩ね。」「いい題名だわ。」と言われたとき、和枝はどのような気持ちになったのでしょうか。 ◎どんな思いから、和枝は自分のしたことを先生に打ち明けたのでしょうか。 ◎自分にも相手にも誠実にしてよかったことを発表しましょう。 ◎教師が子どもの頃、誠実にできなくて、今でも忘れられないことを話す。	☆和枝の気持ちを考えることを通して、誠実に行動することのすがすがしさについて考えていたか。〈発言〉 ☆自分にも相手にも誠実にしてよかった経験を振り返り、誠実な行動について考えを深めているか。〈道徳ノート〉	第4学年 ・新次のしょうぎ 第6学年 ・手品師	総合
	16 真由、班長になる	C よりよい学校生活、集団生活の充実	集団生活のじゅうじつ	集団で活動するときにはメンバー全員が気持ちよく活動できるように一人一人が考えて行動することが大切であることに気づき、集団生活を充実させようとする態度を育てる。	◎集団で活動することの大切さと、難しさとは、どんなところにありますか。 ◎気まずかったウォークラリー後の「自分を見つめる時間」に、真由や健人はどんなことを考えているのでしょうか。 ◎顕微鏡を美菜に譲るようにと健人に話し掛けている真由は、どんなことを考えているのでしょうか。 ◎班のみんなから「代わってやれよ」と声を掛けられ、しびる美菜と替わろうとしている健人は、どんなことを考えているのでしょうか。 ◎みんなに褒められて恥ずかしく笑う美菜を見て、真由や班のメンバーはどう思っているのでしょうか。 ◎みんなが気持ちよく集団生活をするために、大切にしたい心構えについて話し合みましょう。 ◎集団活動で体験した役割や喜びについて話す。	☆集団生活の充実のために取り組んだ真由や仲間の思いに寄り添い、どのような心構えをもつことが集団生活の充実を図るために大切かを考えているか。〈道徳ノート・発言・態度〉 ☆さまざまな集団の中での自分の役割を自覚して、集団生活の充実に努めようとする意欲をもっているか。〈発言・態度〉	第4学年 ・交流学習の前に 第6学年 ・ぼくたちの学校 ・二十五人でつないだ金メダル	
10 月	17 名前のない手紙	C 公正、公平、社会正義	正義の実現	いじめや仲間外れは、集団の一人一人が自覚と勇気をもってなくしていくみんなの問題であることを理解し、みんなで力を合わせて公正、公平に行動しようとするための判断力を育てる。	◎勇気をもって正義を実現することについて、考えましょう。 ◎仲間外れにされた「わたし」は、どんな気持ちになったでしょう。 ◎手紙を書いた子は、どんな気持ちで手紙を書いたのでしょうか。 ◎吉野さんはどんなことを考えて、みんなの前で発言しようとしたのでしょうか。 ◎吉野さんの発言を聞いたみんなは、どんなことを考えたでしょう。 ◎集団や社会の中で正義を実現するには、どんなことが大切でしょうか。 ◎教師が、正義を実現できなかった話をする。	☆正義の実現のために、一人一人が勇気を出し、行動していくことについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆難しいけれども、公正、公平な態度を大切にしようとする心情を深めているか。〈道徳ノート・発言〉	第4学年 ・決めつけないで ・いじりといじめ 第6学年 ・杉原千畝―大勢の人の命を守った外交官―	特活 (学級活動)
	18 折れたタワー	B 相互理解、寛容	広い心	誰にも失敗はあり、一方的に責めるのではなく広い心をもって許し合うことが、よりよい人間関係を築くことになることを理解し、相手の立場になって広い心で生活しようとするための判断力を育てる。	◎「誰だって失敗することはあるよ」というように、友達を許した経験を発表しましょう。 ◎「ごめん。」と謝っても、のりおが許してくれそうもなかったとき、ひろしはどんな思いになったでしょう。 ◎うつむいたままののりおを見て、ひろしはどんなことを考えていたでしょう。 ◎のりおを許すことができたのは、ひろしの中にどんな思いがあったからでしょう。 ◎相手が「失敗した、ごめんなさい。」と言ったときに、許したことにどんなことがあるか、どうして許したのか、思い出してみよう。 ◎相手の立場になって、悔しくても相手を許したことで、相手と良好な関係を築くことにつながった体験を語る。	☆誰にでも失敗があることを理解したうえで、相手の過ちを許そうとするひろしの思いを捉えることで、よい人間関係を築くことができたことについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆自分の許してもらった体験から、過ちを広い心で許すことの大切さについて考えているか。〈発言・態度〉	第4学年 ・ちこく ・わたし、まちがってないよね 第6学年 ・ぼくだって ・ブランコ乗りとピエロ	

年間指導計画案 第5学年

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連		
	19	住みよいマンション	C	規則の尊重	おたがいのけんり	それぞれに権利があり、その実現のためにそれぞれが義務を果たすことで集団や社会がよりよいものになることを理解し、自他の権利を大切に自らの義務を果たそうとする意欲を高める。	◎あなたが住んでいる地域には、何かきまりはありますか。 ○「静かな生活をするけんりがある。」「ピアノをひくけんりがある。」との両者の主張を聞いて、岡さんはどう思ったでしょう。 ○ピアノを弾く家の人が、まじめに対応し、どうしたらよいのか考えたのはどのような思いからでしょう。 ◎騒音トラブルが解決したとき、岡さんはどんなことを発見したのでしょうか。 ○権利を主張するとき、どんなことに気をつければよいのでしょうか。 ○学校において、みんなが気持ちよく生活できるように行動している児童の事例を紹介する。	☆自分の権利ばかり主張せず、相手の権利も考えながら、みんなでよりよい集団を作ろうと考えて行動する大切さについて考えることができたか。〈発言〉 ☆自他の権利を大切に、自らの義務を果たしていくことの大切さを、自己との関わりの中で考えることができたか。〈道徳ノート〉	第4学年 ・雨のバスでいりゆう所で ・雨ととの様 ・「まっ、いいか」でいいのかな 第6学年 ・先着100名様 ・消えた本	特活 (学級活動)
	20	ヘレンと共に —アニー・サリバン—	A	希望と勇気、努力と強い意志	信念をもって	自分の決めた目標への強い信念と、困難に妥協してしまう自分の弱さに打ち克つ根気強さが、目標を実現へと導くことに気づき、目標や信念をもち、困難を乗り越えようとする心情を育てる。	◎アニー・サリバンとは、どんな人でしょう。 ○アニーは、どんな思いで、ヘレンへの指導をしたのでしょうか。 ○周りから「きびしすぎる。」と非難されても、くじけなかったアニーの気持ちや思いを考えてみましょう。 ◎井戸端で、ヘレンが「WATER」とアニーの手のひらに書いたとき、アニーはどんな思いで、ヘレンを抱きしめたのでしょうか。 ○くじけずに物事をやり抜くためには、どんな思いや考えをもつことが大切なのでしょうか。 ○今日の学習で学んだこと、感じたこと、考えたことをまとめましょう。	☆たとえ困難なことであっても根気強く取り組むことが、目標を実現していくことについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆より高い目標を立てて、困難があってもくじけずに努力しようとする意欲を高めているか。〈道徳ノート〉	第4学年 ・マルガレーテ・シュタイフ —テディベアを作った人— 第6学年 ・上村さんのちょうせんー ひさい犬と共にー ・iPS細胞の向こうに	
11月	21	父の仕事	C	勤労、公共の精神	働くということ	働くことは収入を得るだけでなく、社会の一人として社会を支える役目があり、そこには充実感と責任、使命があることを理解し、集団や社会のために役立とうとする意欲を育てる。	○「働くことの意義」について考えましょう。 ○「ぼく」は「お父さんの仕事って、つまらないんだね。」と言いましたが、子どもの「ぼく」にとって仕事の意味とは何でしょう。 ◎お父さんの仕事に対する考え方を聞いた「ぼく」はどんなことを考えたのでしょうか。 ○「働く」ということについて、今日の学習を通して学んだことはどんなことでしょうか。 ○自分の仕事に責任と誇りをもっている人の話をする。(教師自身のことでも構わない。)	☆働くことの意義やそれに伴う責任と充実感について考えることができたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆「働く」ことの意味、意義について、身近な人や自分に当てはめながら考えることができたか。〈道徳ノート・発言〉	第4学年 ・ぼくの草取り体験 ・ネコの手ボランティア 第6学年 ・ウイルスとの戦いー父にエールをー	総合
	22	流行おくれ	A	節度、節制	自制する心	自分の欲求に流され、先を見通さずに生活するのは、一時の感情であるため、あとで後悔しやすいことに気づき、節度を守り節制に心掛けようとする意欲を育てる。	○「みんな持っているから」という理由で、欲しかった経験はありませんか。 ○「あなたは、洋服を何着も持っているでしょう。」と母に言われたまゆみは、どんな気持ちで荒々しく部屋へ駆け上がったのでしょうか。 ○「友達から借りてきたたいせつなものなんだ。」と部屋を出た、わたるの言葉をまゆみはどう受け止めたのでしょうか。 ◎言い過ぎたかなと思いつつ、自分の部屋を見直すまゆみは、どんなことを考えていたでしょう。 ○あとから考えて、我慢してよかったということはありませんか。 ○自分が我慢をしなかったことで、後悔した話をする。	☆自分の部屋を見回したまゆみの思いから、一時の感情で行動することの後悔について考えているか。〈道徳ノート〉 ☆自分の欲求を抑えて我慢した経験を想起し、これからは節度を守り、節制に心掛けようとする意欲を高めているか。〈道徳ノート〉	第4学年 ・目覚まし時計 ・ほうとうに上手な乗り方とは ・金色の魚 第6学年 ・カスミと携帯電話 ・自分を守る力って？	
	23	家族のために	C	家族愛、家庭生活の充実	家族の一員として	家族は、家族みんなの幸せを考え、みんなで仕事を分担し、協力して家庭生活を維持していることを理解し、家族の幸せのために進んで役立とうとする意欲を育てる。	○家族の一員として、頑張っていることはどんなことですか。 ○「なんで、わたしばかりこんな目に……。 」と髪をタオルで拭きながら、アキはどんなことを思っていたでしょう。 ○言葉に詰まってしまったアキは、どんなことに気づいたでしょう。 ◎お弁当箱を洗い始めたアキは、どんなことを考えているのでしょうか。 ○家族の幸せを考えて、これからどんなふうに役立っていきたいですか。 ○家族をテーマにした詩や歌詞などを朗読する。	☆家族のために進んで自分にできることを行い、助け合っていくことが大切であることについて考えているか。〈発言〉 ☆家族のために自分ができることを具体的に表現しているか。〈道徳ノート〉	第4学年 ・家族の一員として 第6学年 ・初めてのアンカー	家庭
	24	命の種を植えたい —緒方洪庵—	D	生命の尊さ	生命の重み	生命は、生命そのものがかけがえのない、唯一無二のものであり、その生命を守るために並々ならぬ多くの人の努力があることを理解し、生命を尊重しようとする心情を育てる。	○命の大切さをどんなときに感じますか。 ○洪庵は京都の医師に、量に額をすりつけるようにしてお願いをしたとき、どんな気持ちだったのでしょうか。 ◎洪庵が(種痘をすれば助かる命がある。)と諦めずに訴え続けたのは、どんな思いからでしょう。 ○種痘を受ける人や種痘の技術を習いたいという医師が大勢訪れるようになったとき、洪庵はどんな思いだったでしょう。 ○命を守るための活動をしている人の紹介をする。	☆大切な、かけがえのない生命を守るためには、並々ならぬ努力があったことについて考えているか。〈発言〉 ☆生命の大切さを、自分の身近な人々や出来事を思い浮かべながら考えようとしているか。〈道徳ノート・発言〉	第4学年 ・あなたの時間 いのちをふきこめば ・ヒキガエルとロバ ・かわいそうなぞう 第6学年 ・命のアサガオ ・その思いを受け継いで	体育

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連		
12月	25	うばわれた自由	A	善悪の判断、自律、自由と責任	自由とは	わがまま勝手は、自分のわがまま勝手な心に振り回され、自由とは違うことや、自由だからこそ自分に責任が伴うことを理解し、自分でよく考え責任ある行動をとろうとするための判断力を育てる。	◎あなたが考える「自由」とは、どのようなものですか。 ○森の番人ガリユーに「……わがままというものです。」と言われたとき、ジェラール王子は、どう思ったでしょう。 ○国王となり、わがまま放題がひどくなったことで裏切られてしまったジェラール王は、どんなことを考えたのでしょうか。 ○牢屋で再会したジェラール王とガリユーは、どのような話をしたでしょう。 ◎「ほんとうの自由をたいせつに」というガリユーの言葉を聞いて、ジェラール王はどんなことを考えたでしょう。 ○学習を通して、自由とは、どのようなものだと思いますか。 ○自由ということについての話を聞かせる。	☆ジェラール王の気持ちを考えることを通して、自由について考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆自由とは、「自律的」な自由であり、責任や義務が伴うものであることについて考えているか。〈道徳ノート〉	第4学年 ・さち子のえがお ・遠足の朝 ・よむむし太郎	特活 (学校行事)
						【参考指導案】 ○「自由」に行動して楽しかったこと、逆に困ったことを紹介してください。 ○「うるさい！ 王子に逆らうとは無礼なやつ。こいつをしばり上げろ！」と叫ぶジェラールは、どんな思いだったのでしょうか。 ○「もう手おくれじゃのう」と涙を流すジェラール王は、どんな思いだったのでしょうか。 ◎「ほんとうの自由をたいせつに」というガリユーの言葉を聞いて、ジェラール王はどんなことを考えたでしょう。 ○学習を通して、自由とは、どのようなものだと思いますか。 ○自由ということについての話を聞かせる。	☆ジェラール王の気持ちを考えることを通して、自由について多面的に考えを深めているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆自由とは、自律的な自由であり、責任が伴うものであることについて考えを深めているか。〈道徳ノート・発言〉	第6学年 ・ほんとうのことだけど… ・自由行動		
1月	26	くずれ落ちただんボール箱	B	親切、思いやり	親切的な思い	親切・思いやりは、相手に認めてもらいたい心ではなく、一心に相手のために思い自分にできることをしようとする心から生まれることに気づき、思いやりの心で親切にしようとする心情を育てる。	○人に親切にされてよかったと思った経験を発表しましょう。 ○二人は、どんな気持ちからおばあさんを助けることにしたのでしょうか。 ○「こまった子たちね。」と店員に注意された二人は、どんなことを考えたでしょう。 ◎注意されたことを、戻ってきたおばあさんに伝えなかったのは、「わたし」のどんな思いからでしょう。 ○式で手紙を読んでもらえたとき、「わたし」はどんな気持ちになったでしょう。 ○親切、思いやりとは、どんな心なのでしょう。 ○学級で見つけた児童の思いやりのある行動について話す。	☆「わたし」のおばあさんに心配を掛けたくないという、相手の立場になった思いやりの心貫く気持ちに気づけたか。〈発言〉 ☆周りにどう思われようとも、相手の気持ちだけでなく、立場をも思いやった行為について、自分の経験も振り返りながら考えたか。〈道徳ノート〉	第4学年 ・ええことするのは、ええもんや！ ・とびらの前で ・三つのつつみ	理科
						○ミスター・トルネード 藤田哲也さんを知っていますか。 ○藤田さんは、どんな思いから、「だれも知らない竜巻のしくみを調べてみよう」と思い立ったのでしょうか。 ○「藤田はまちがっている」と厳しく批判されたり、たくさんの気象学者から批判されて眠れない日々が続いたりしたときの藤田さんは、どんな思いだったでしょう。 ◎世界の人々から「藤田の研究のおかげ」と言われるようになったときの藤田さんの気持ちや思いを考えてみましょう。 ○わからないことをわかろうとする思いを支えているものはどんな心でしょう。 ○自分の生活の中で、わからないことをわかろうとしたことを発表しましょう。 ○真理を見つけようとした偉人の話をする。	☆真理をを求め続けることの難しさとすばらしさについて考えているか。〈発言〉 ☆真理を求めたいという気持ちを高めているか。〈道徳ノート〉	第6学年 ・地球を一周歩いた男一 伊能忠敬一		
						○「自分」と「集団」の関係について考えましょう。 ○えり子は、どんなことを考えて、道具係を選んだのでしょうか。 ◎文男の後ろ姿を見て、そつとドアを開けたえり子は、どんなことを考えていたのでしょうか。 ○ポスターカラーを皿に溶いているときのえり子は、どんな思いだったでしょう。はじめのえり子と、どこが変わったのでしょうか。 ○集団をよりよいものにするために、あなたができることは何でしょう。 ○小学生のとき学習発表会などで、学級のみんなとそれぞれの役割を自覚し、責任を果たした教師の体験などを話す。	☆黙々と自分に任された役割をこなしている文男の後ろ姿を見て、集団の一員として自らの役割を果たそうと考え始めたえり子の思いについて考えているか。〈発言〉 ☆学校や学級などの集団の一員として、役割の自覚と責任を果たすことの意義について、自分の経験を振り返りながら考えることができたか。〈道徳ノート〉	第4学年 ・交流学習の前に 第6学年 ・ぼくたちの学校 ・二十五人でつないだ金メダル		
27	ミスター・トルネード 藤田哲也	A	真理の探究	真理を明らかに	人々の生活をよりよくするために竜巻の研究に進んで取り組んだ藤田哲也の姿から、真理を見つけたときの喜びを理解し、物事を探究していこうとする心情を育てる。	○「ありがとう」がつながる」という言葉からどんなことをイメージしますか。 ○あかりはどんな思いから、「お水、乗せていきましょうか。」とおばあさんに声を掛けたのでしょうか。 ○あかりはどんな思いから、「お手伝いに行ってくる！」と言ったのでしょうか。 ○あかりは、お兄さんが水と一緒にどんなものを運んできてくれたと思ったのでしょうか。 ◎「ありがとう」がつながると感じたあかりは、どんなことを考えていたのでしょうか。 ○あなたの生活の中で、どうしたら「ありがとう」の気持ちがつながっていくでしょう。 ○教師が、心から感謝の気持ちをもった経験を話す。	☆感謝の気持ちを持ち、それを誰かのためになることに結びつけるよさについて考えているか。〈発言〉 ☆自分が感謝すべき人、事柄を見つけ、それに応える行動について考えているか。〈道徳ノート・発言〉	第4学年 ・朝がくると 第6学年 ・おかげさまで ・アスリートの言葉	社会	
					日々の生活が多くの人々の支え合いや助け合いなどのつながりで成り立っていることに感謝し、自分もまたそのつながりの中で応えていこうとする意欲を育てる。	○「ありがとう」がつながると感じたあかりは、どんなことを考えていたのでしょうか。 ○あなたの生活の中で、どうしたら「ありがとう」の気持ちがつながっていくでしょう。 ○教師が、心から感謝の気持ちをもった経験を話す。	☆感謝の気持ちをもち、それを誰かのためになることに結びつけるよさについて考えているか。〈発言〉 ☆自分が感謝すべき人、事柄を見つけ、それに応える行動について考えているか。〈道徳ノート・発言〉	第4学年 ・朝がくると 第6学年 ・おかげさまで ・アスリートの言葉		
28	森の絵	C	よりよい学校生活、集団生活の充実	集団の一員として	集団のメンバーにはさまざまな役割があり、一人一人が一員としての自覚をもってやり遂げることで集団が成り立つことを理解し、学校や学級などの集団の一員として行動しようとする態度を育てる。	○「ありがとう」がつながる」という言葉からどんなことをイメージしますか。 ○あかりはどんな思いから、「お水、乗せていきましょうか。」とおばあさんに声を掛けたのでしょうか。 ○あかりはどんな思いから、「お手伝いに行ってくる！」と言ったのでしょうか。 ○あかりは、お兄さんが水と一緒にどんなものを運んできてくれたと思ったのでしょうか。 ◎「ありがとう」がつながると感じたあかりは、どんなことを考えていたのでしょうか。 ○あなたの生活の中で、どうしたら「ありがとう」の気持ちがつながっていくでしょう。 ○教師が、心から感謝の気持ちをもった経験を話す。	☆黙々と自分に任された役割をこなしている文男の後ろ姿を見て、集団の一員として自らの役割を果たそうと考え始めたえり子の思いについて考えているか。〈発言〉 ☆学校や学級などの集団の一員として、役割の自覚と責任を果たすことの意義について、自分の経験を振り返りながら考えることができたか。〈道徳ノート〉	第4学年 ・交流学習の前に 第6学年 ・ぼくたちの学校 ・二十五人でつないだ金メダル	特活 (学級活動)	
					○「自分」と「集団」の関係について考えましょう。 ○えり子は、どんなことを考えて、道具係を選んだのでしょうか。 ◎文男の後ろ姿を見て、そつとドアを開けたえり子は、どんなことを考えていたのでしょうか。 ○ポスターカラーを皿に溶いているときのえり子は、どんな思いだったでしょう。はじめのえり子と、どこが変わったのでしょうか。 ○集団をよりよいものにするために、あなたができることは何でしょう。 ○小学生のとき学習発表会などで、学級のみんなとそれぞれの役割を自覚し、責任を果たした教師の体験などを話す。	☆黙々と自分に任された役割をこなしている文男の後ろ姿を見て、集団の一員として自らの役割を果たそうと考え始めたえり子の思いについて考えているか。〈発言〉 ☆学校や学級などの集団の一員として、役割の自覚と責任を果たすことの意義について、自分の経験を振り返りながら考えることができたか。〈道徳ノート〉	第4学年 ・交流学習の前に 第6学年 ・ぼくたちの学校 ・二十五人でつないだ金メダル			
29	「ありがとう」がつながる	B	感謝	つながる感謝	日々の生活が多くの人々の支え合いや助け合いなどのつながりで成り立っていることに感謝し、自分もまたそのつながりの中で応えていこうとする意欲を育てる。	○「ありがとう」がつながる」という言葉からどんなことをイメージしますか。 ○あかりはどんな思いから、「お水、乗せていきましょうか。」とおばあさんに声を掛けたのでしょうか。 ○あかりはどんな思いから、「お手伝いに行ってくる！」と言ったのでしょうか。 ○あかりは、お兄さんが水と一緒にどんなものを運んできてくれたと思ったのでしょうか。 ◎「ありがとう」がつながると感じたあかりは、どんなことを考えていたのでしょうか。 ○あなたの生活の中で、どうしたら「ありがとう」の気持ちがつながっていくでしょう。 ○教師が、心から感謝の気持ちをもった経験を話す。	☆感謝の気持ちをもち、それを誰かのためになることに結びつけるよさについて考えているか。〈発言〉 ☆自分が感謝すべき人、事柄を見つけ、それに応える行動について考えているか。〈道徳ノート・発言〉	第4学年 ・朝がくると 第6学年 ・おかげさまで ・アスリートの言葉	社会	
					○「ありがとう」がつながる」という言葉からどんなことをイメージしますか。 ○あかりはどんな思いから、「お水、乗せていきましょうか。」とおばあさんに声を掛けたのでしょうか。 ○あかりはどんな思いから、「お手伝いに行ってくる！」と言ったのでしょうか。 ○あかりは、お兄さんが水と一緒にどんなものを運んできてくれたと思ったのでしょうか。 ◎「ありがとう」がつながると感じたあかりは、どんなことを考えていたのでしょうか。 ○あなたの生活の中で、どうしたら「ありがとう」の気持ちがつながっていくでしょう。 ○教師が、心から感謝の気持ちをもった経験を話す。	☆感謝の気持ちをもち、それを誰かのためになることに結びつけるよさについて考えているか。〈発言〉 ☆自分が感謝すべき人、事柄を見つけ、それに応える行動について考えているか。〈道徳ノート・発言〉	第4学年 ・朝がくると 第6学年 ・おかげさまで ・アスリートの言葉			

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連	
2月	30	マインツからの便り	C 国際理解、国際親善	日本から世界へ	異なる文化や考え方の人間が共に生きていくためには、まず自分や他の国の文化の理解が大切であることに気づき、積極的に交流を図り、国際親善に努めようとする心情を育てる。	○世界に伝えたい日本のよさに、どんなものがありますか。 ○「わたし」が第一回目の紹介者として、とっさに手を挙げたのは、どんな気持ちからだったのでしょうか。 ○第一回めに自分の国や文化の紹介をすることになった「わたし」は、どんな思いで1週間を過ごしたのでしょうか。 ◎和服でパーティーに出席し、交友の輪を広げることができた「わたし」は、どんなことが大切だと考えたでしょうか。 ○外国の人たちと交流したことはありますか。そのとき、どんな思いで交流したでしょうか。 ○世界を舞台に活躍する日本人、あるいは、国を離れて日本で活躍する外国人などが大切にしていることを、エピソードを通して、紹介する。	☆自分の国の文化を肯定的に捉えることは、他の国との文化の違いを認め合うことにつながるについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆交流を深めるために、自ら積極的に行動しようという意欲を高めているか。〈発言〉	第4学年 ・ブラッシュ 第6学年 ・エルトゥールル号ー日本とトルコのつながりー	総合
	31	すれちがい	B 相互理解、寛容	相手の立場を理解する	自分と相手は見方や考え方が違うこと、一方的な見方だけでは物事の本質は見えず対立を生じてしまうことを理解し、自分と異なる意見や立場を理解し、尊重しようとする態度を育てる。	○相手をなかなか許せず、悩んだことはありませんか。 ○二人の心の距離について考えてみましょう。 ○このあと二人がすれ違いを乗り越えるにはどうすればよいか、二人一組で、よし子役、えり子役になって話し合ってみましょう。 ◎よし子とえり子が、元のように仲よくするには、どのような思いを大切にしていけばよいでしょうか。 ○広い心で相手の立場を大切に、受け入れるには、どのような考えや思いをもてばよいでしょうか。 ○誰でも本当は、人とよい関係を築きたいと願っているのだという教師の話聞かせる。 【参考指導案】 ○相手をなかなか許せず、悩んだことはありますか。 ○二人に足りなかったのはどのような気持ちや思い、考えなのか、考えてみましょう。 ◎よし子とえり子が、元のように仲よくするには、どのような思いを大切にしていけばよいでしょうか。 ○広い心で相手の立場を大切に、受け入れるためには、どのような考えや思いをもてばよいでしょうか。 ○誰でも本当は、人とよい関係を築きたいと願っているのだという教師の話聞かせる。	☆相手の立場を考えられる広い心をもつことの大切さを考えているか。〈発言〉 ☆自分と異なる人の意見や立場を受け入れようと、ふだんの生活を振り返り考えているか。〈道徳ノート・発言〉	第4学年 ・ちこく ・わたし、まちがってないよね 第6学年 ・ぼくだって ・ブランコ乗りとピエロ	
	32	知らない間のできごと	B 友情、信頼	よりよいしんらい関係	友達を自分の視点だけでなく、相手を正しく理解し、自分の思いをきちんと伝えることがよりよい友達関係を築くことを理解し、信頼し合い、友情を深めていこうとする態度を育てる。	○どんなときに友達のありがたさを感じますか。 ○次の日、根も葉もないことがメールで回っているのを知ったあゆみは、どんなことを考えたでしょうか。 ○みかとは、メールの内容を聞いたとき、どんなことを考えたでしょうか。 ◎みかとあゆみは電話でどんなやりとりをしたでしょうか。 ○友達との関係で、どんなことを大切にしていますか。 ○よりよい友達関係を築くために、教師が心掛けていることを語る。 【参考指導案】 ○(p.153「心のベンチ」の)このメッセージから、どんなことを感じますか。 ○次の日、根も葉もないことがメールで回っているのを知ったあゆみは、どんなことを考えたでしょうか。 ○みかとは、メールの内容を聞いたとき、どんなことを考えたでしょうか。 ◎みかとあゆみは電話でどんなやりとりをしたでしょうか。 ○あなたがこうき、はるかかならどのように返しますか。 ○どんなことを考えて返しましたか。 ○よりよい友達関係を築くために、教師が心掛けていることを語る。	☆よりよい友達関係を築くためには互いに理解し合うことや、自分の思いをきちんと伝えることが大切であることについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆「よりよい友達関係」について、自分を振り返って考えているか。〈道徳ノート・発言〉	第4学年 ・いのりの手 第6学年 ・言葉のおくりもの ・ロレンゾの友達	
	33	ながらって……	A 節度、節制	周りの人とも安全に	先を見通したり、周りの人や状況を考えたりして自らの生活を振り返り、改善しようとするのが安全な生活につながることを理解し、節度ある生活をしようとするための判断力を育てる。	○「ながらスマホ」をしている人を見て、「あっ、あぶない」と思ったことはありますか。 ○ゆかともまいが調べた「ながらスマホ」に関する事故について、どう思いますか。 ◎「ながらスマホ」がやめられないのは、どんな気持ちがあるからでしょうか。 ○自分の生活の中には、どのような危険が隠れているのでしょうか。安全に暮らすにはどのようなことを心掛ければよいのでしょうか。 ○最近の新聞記事などで、小・中学生が巻き込まれた事件について紹介する。	☆いけないとわかっているでも「これくらいは大丈夫」と自分のことを優先する気持ち、周りの人のことをあまり考えない気持ちがあることに気づいているか。〈発言〉 ☆身の回りにおける危険を想起し、危険を避け、節度を保ちながら安全に暮らそうとする気持ちが高まっているか。〈道徳ノート〉	第4学年 ・目覚まし時計 ・ほうとうに上手な乗り方とは ・金色の魚 第6学年 ・カスミと携帯電話 ・自分を守る力って？	

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連
3月	34	これって不公平？	C 公正、公平、社会正義	公平と不公平	<p>集団の一人一人が不合理や排除に遭わず自分の思いが尊重されているか、集団としてその配慮があるかが公正・公平の視点であることを理解し、みんなで正義の実現に努めるための判断力を育てる。</p> <p>◎「公平」と「不公平」について考えましょう。 ◎①～④それぞれの場面について、「公平」か「不公平」かを考え、その理由について話し合ひましょう。 ◎4つの場面で話し合ったことを通して、公平に判断するために大切な思いや気持ちについて考えてみましょう。 ◎「不公平」は、どうしていけないのでしょうか。 ◎教師自身の公正、公平に関わった体験について話をする。</p> <p>【参考指導案】 ◎第①場面から第④場面において、「公平」と「不公平」のどちらだと思うかと、その理由を書きましよう。 ◎グループごとに第①場面から第④場面まで「公平」か「不公平」かを表明し、その理由について話し合ひましよう。 ◎グループに1人残り、3人は他のグループに移動ましよう。1回目と同じように、公平か不公平かを話し合ひましよう。 ◎最初のグループに戻り、公平か不公平かについて道徳ノートに振り返りましよう。 ◎道徳ノートに書いたことをもとに、今日の授業を通して学んだことを聴き合ひましよう。</p>	<p>☆「公平と不公平」について、集団の中の仲間や一員としての視点から考えているか。〈発言・態度〉 ☆「公平と不公平」に関わり、自分が日々心掛けていることを考えているか。〈道徳ノート・発言〉</p>	<p>第4学年 ・決めつけないで ・いじりといじめ</p> <p>第6学年 ・杉原千畝一大勢の人の命を守った外交官</p>	国語特活 (学級活動)
	35	かぜのでんわ	D よりよく生きる喜び	よりよく生きる喜び	<p>◎あなたは、「よりよく生きる」とはどんなことだと思いますか。 ◎このような電話が実際に岩手県大槌町にあります。東日本大震災にまつわるお話です。 ◎みんな(たぬきのぼうや、うさぎのおかあさん、きつねのおとうさん、ねこさん)はどんな思いをもって電話を掛けに山を登っているのでしょうか。 ◎電話を掛け終わったみんなは、どんな気持ちになって山を下りていくのでしょうか。 ◎くまのおじいさんが叫んだ「そらにとどいた『みんなのおもい』」とはどんな思いなのでしょう。 ◎「よりよく生きる」ということについて、自分の意見や考えをまとめてましよう。 ◎よりよく生きようとする前向きな話を紹介する。</p>	<p>☆悲しみばかりに陥らず、積極的に前を向いて一生懸命に生きようとする大切さについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆誇りある生き方、夢や希望など喜びのある生き方について考え、自分なりに人間として生きる喜びを感じているか。〈道徳ノート〉</p>	<p>第6学年 ・生きることをあきらめない ・ゴゴ 九十四歳の小学生</p>	

年間指導計画案 第6学年

月	教材名		内容項目		主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連
4月	1	それじゃ、ダメじゃん	A	個性の伸長	長所と短所	短所は絶対的なものではなく、自分の見方によって長所にもなる可能性があることに気づき、自分の特徴を多面的・多角的に捉え、長所を伸ばそうとする心情を育てる。	○自分の長所や短所について考えてみましょう。 ○中学生の頃、短所を隠そうとしていた昇太さんの気持ちを考えましょう。 ○大学で落語研究部に入った昇太さんは、どのような思いから短所を見つめ、生かすことをやっていたのでしょうか。 ◎「それじゃ、ダメじゃん」という言葉には、昇太さんのどんな思いが込められているでしょう。 ○自分のよさで、さらに伸ばしたいと思っていることはどんなことですか。 ○昇太さんが、自身の体験から短所も長所になると語ったメッセージを流す。	☆短所を見つめ直し、長所を伸ばしていこうとする主人公の気持ちに気づき、共感したり自分の考えを深めたりしているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆自己を見つめ、短所を改め長所を伸ばしていこうとする心を高めているか。〈道徳ノート〉	第5学年 ・マンガ家 手塚治虫 ・ことばのカチ 中第1学年 ・葉っぱ切り絵で見た道 ・オアシスの老人	特活 (学級活動)
	2	ほんとうのことだけど……	A	善悪の判断、自律、自由と責任	自由と責任	自由だからこそ周りや自分の軽い気持ちに縛られず、自分でよく考えることが大切で、その判断には責任が伴うことを理解し、自由を大切に行動しようとするための判断力を育てる。	○「自由と責任」と聞いて、どんなことを考えますか。 ○なつみに、「自由に考えていいんですよ。ほんとうのことだし。」と言われ、迷ってしまったみえ子はどんな思いだったのでしょうか。 ◎すっきりしない気持ちでいたみえ子が、去年の記事を読んで、「もう一度考えてみようよ。」となつみに言ったのは、どのような考えからでしょう。 ○「自由と責任」について、どんな考え方が大切か、話し合ってみましょう。 ○教師が自律的に判断し、責任ある行動をした体験を語る。	☆心に迷いがなくなったみえ子の自律的な行動の根拠について考えているか。〈道徳ノート〉 ☆自由だからこそ、周囲や軽い気持ちに縛られない判断が大切であることや、その言動には責任が伴うことについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉	第5学年 ・ぼくたちの夏休み自由研究 ・うばわれた自由 中第1学年 ・私らしさって？ ・裏庭での出来事	総合
	3	言葉のおくりもの	B	友情、信頼	男女ともしんらいして	男女仲よく信頼し合って生活するには、互いのよさを認め合い、一人の人間として尊重し合うことが大切であることを理解し、男女仲よく友情を育てていこうとする態度を育てる。	○男女仲よく信頼し合って生活するには、どんな考えをもつことが大切でしょうか。 ○一郎は、どんな気持ちからすみ子に対して怒った態度をとったのでしょうか。 ○リレーで失敗したかきをかばい、カブけるすみ子を一郎はどのように思ったでしょう。 ◎教室のあちこちから拍手が起きたとき、一郎やみんなはどんな思いになったのでしょうか。 ○男女仲よく信頼し合って生活するには、これからどのような心構えが必要でしょうか。 ○教師自身の小学校時代の男女仲よく過ごした体験を語る。	☆すみ子のすがすがしい態度から、男女を超えて互いのよさを認め合い、仲よくしようとする気持ちに気づくことができたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆男女仲よく信頼し合って生活するために必要な心構えについて、自分の経験を振り返りながら具体的に考えているか。〈発言〉	第5学年 ・古いバケツ ・知らない間のできごと 中第1学年 ・ソウタとミオ ・旗	
5月	4	命のアサガオ	D	生命の尊さ	せいいっぱい生きる	生命は多くのつながりや支えの中にあるかけがえのないものであることを理解し、かけがえのない生命を大切にしようとする心情を育てる。	○どんなときに「生きることの大切さ」を感じますか。 ○光祐くんが、病気になって初めて見せた涙には、どんな思いがあったのでしょうか。 ○アサガオを見て久しぶりに光祐くんの顔が輝いたとき、どんな気持ちだったのでしょうか。 ◎アサガオを大切に育てたお母さんの思いを考えてみましょう。 ○限りある命を精一杯生きるということについて、これからの自分を見つめてみましょう。 ○限りある命を精一杯生きた人の話や、教師の体験などを語る。	☆生命の有限性や連続性について、考えを深められたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆自分の生き方や生命についての考え方を振り返りながら、これからの自分の生き方や在り方に生かしていこうと意欲を高めているか。〈発言〉	第5学年 ・「命」 ・命の種を植えたいー緒方洪庵ー 中第1学年 ・ばあば ・あふれる愛 ・ゆうへー生きていてくれてありがとうー	総合 特活 (学校行事)
	5	先着100名様	C	規則の尊重	法やきまりを守る	法やきまりには、叱責や周りの視線ではなく自分が守りたいから守るという守り方があり、それがみんなで安全・安心な社会を創ることを理解し、進んで守ろうとする意欲を育てる。	○「こんなきまりなんて」と、めんどろに思うことはありますか。 ○交通ルールをしっかりと守りながら自転車を運転する兄について行く悠太は、どんな気持ちだったのでしょうか。 ○先着100名に入った隼人を見ている悠太の気持ちを考えましょう。 ◎兄の横顔を見つめながら、美術館に来るまでの兄の行動を思い出している悠太は、どんなことを考えているのでしょうか。 ○悠太と兄の、交通ルールに対する考え方の違いは何でしょう。 ○周りに流されることなく、信念をもってきまりやルールを守った経験を思い出しましょう。 ○今日の学習で学んだことを「道徳ノート」にまとめましょう。	☆単に事故に遭わないからルールを守るのではなく、よりよい社会を創るための義務であると考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆自分の信念・生き方として法やきまりを守ることがあることに気づき、そういう生き方をしたいと思っているか。〈道徳ノート・発言〉	第5学年 ・ふくらんだリュックサック ・住みよいマンション 中第1学年 ・使っても大丈夫？ ・ふれあい直売所	
	6	心づかいと思いやり	B	親切、思いやり	思いやりを上手に伝える	見返りや周りからの視線ではなく、素直に相手のために思う心こそ思いやりのある行動を可能にし、みんなの心を	○人を思いやり、人から思いやりを受けたりした経験を発表しましょう。 ○「気配りのリレー」と「行為の意味」を読んで、どのようなことを思いましたか。 ○このような場面(ぐっと深めるp.30)に出合ったとき、あなたはどんな気持ちになるでしょう。 ○段差の前で困っている車いすの人を見て、悩んでいる人の立場になって考えてみましょう。 ◎もう一度「行為の意味」を読んで、「思い」を「思いやり」に変えるには、どのような心が大切なのか話し合ってみましょう。 ○どんな心がはたらいたとき、思いやりのある行動につながるのでしょうか。 ○思いやりのある行動をしたことや、してもらったことなど、教師自らの体験を振り返り、児童に話す。	☆「思い」を「思いやり」に変える心について、自分なりに考え、表現しているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆思いを行動に移す気持ちをもつことの大切さに気づいているか。〈道徳ノート・発言・態度〉	第5学年 ・やさしいユウちゃん ・くずれ落ちたダンボール箱	

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連	
				に響くことを理解し、相手の立場になって思いやろうとする意欲を育てる。	【参考指導案】 ○人を思いやったり、人から思いやりを受けたりした経験を発表しましょう。 ○タクシー乗り場に並んでいるとき、主人公はどんな気持ちだったでしょう。 ○女性から学んだ大切なことは、どんなことでしょうか。 ○「思い」にはどんなものがありますか。「思いやり」には、どんなものがありますか。 ◎「思い」を「思いやり」に変えるには、どのような心が大切でしょうか。 ○どんな心がはたらいたとき、思いやりのある行動につながるのでしょうか。 ○困っている人を助けられず後悔した教師の経験を語る。	☆「思い」を「思いやり」に変える心について、自分なりに考え、表現しているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆思いを行動に移す気持ちをもつことの大切さに気づいているか。〈道徳ノート・発言・態度〉	中第1学年 ・バスと赤ちゃん		
6月	7	緑の闘士 ワンガリ・マータイ	D 自然愛護	持続可能な社会	「もったいない」などの日々の生活の小さな行動や工夫が自然環境保護につながることに気づき、かけがえのない自然環境を大切にしていることとする態度を育てる。	○「もったいない」という言葉を聞いて、どのようなことを思いますか。 ○自然を破壊した影響が出始めたのを見て、マータイさんは、どのような気持ちになったでしょう。 ○マータイさんが、石を投げられてけがをしてまでも頑張ろうとしたのは、どのような思いからでしょう。 ◎マータイさんは、「もったいない」という言葉をどのように考え、環境保護活動に取り組んだのでしょうか。 ○身近な環境を守るためには、私たち一人一人にとって、どのような心構えが大切なのでしょう。 ○教師が行っている環境に対しての取組を紹介する。	☆自然環境保護活動に取り組むマータイさんの考え方について考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆かけがえのない自然環境を大切にすることについて、自分の生活を振り返って考えているか。〈道徳ノート・発言〉	第5学年 ・ひとふみ十年 中第1学年 ・木の声を聞く ・あらゆるものに神は宿っている	理科
	8	カスミと携帯電話	A 節度、節制	たいせつな生活リズム	毎日、同じリズムで生活することは簡単なようで難しく、自分の生活を自分でコントロールする意識と意志が必要であることを理解し、節度を守って生活していくための判断力を育てる。	○毎日、同じリズムや生活習慣で生活できていますか。 ○レイナとのメッセージのやり取りで夜更かしているとき、カスミはどのような気持ちだったでしょう。 ○重い足取りで帰っていくレイナの姿を、カスミはどんな気持ちで見送っていたのでしょうか。 ◎カスミはどのように考えて、お母さんに携帯電話を返したのでしょうか。 ○毎日同じリズムで生活するためには、どんなことに気をつければよいでしょう。 ○携帯電話を否定的に扱うのではなく、社会問題になっている事例などから、使い手の意志の大切さやそのときの判断の仕方について児童が考えられるように話す。	☆「自分は大丈夫」という慢心や、母の「まだ早い」という言葉の意味について考えている。〈道徳ノート・発言〉 ☆生活リズムを維持するために大切なことについて、自分の生活を振り返りながら考えているか。〈発言〉	第5学年 ・流行おくれ ・ながらって… 中第1学年 ・疾走、自転車ライダー	体育
	9	ぼくたちの学校	C よりよい学校生活、 集団生活の充実	学校を愛する心	学校生活は自分たち一人一人が協力して作っていることや、それが学校への所属感や愛着を生むことを理解し、みんなで協力し合ってよりよい学校を作ろうとする態度を育てる。	○自分たちの学校によさって何でしょう。 ○今までは違う校舎、バスでの登下校、廊下にある図書館、パネルで仕切られた教室で、史哉はどんなことを思ったのでしょうか。 ○帰りのバスの中で、1年生の子が泣きだしたとき、史哉はどのような気持ちになったでしょう。 ◎バスの中でゆうくんに「ぼくたちのいるところが学校なら、このバスの中も学校だね。」と言われたとき、史哉はどんな思いになったのでしょうか。 ○バスの中で、史哉は、どんな気持ちで校歌を歌ったのでしょうか。 ○学校のために取り組んできたこと、これから取り組んでいきたいことは何ですか。 ○卒業生からみなさんへメッセージが届いています。	☆友達の言葉から、学校への思いをもち続けようとする史哉の気持ちを理解することができたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆みんなで協力して、よりよい校風をつくっていくための具体的な取組について考えているか。〈道徳ノート・発言〉	第5学年 ・真由、班長になる ・森の絵 中第1学年 ・「村人B」には…	
	10	地球を一周歩いた男 —伊能忠敬—	A 真理の探究	真理を求め る心	真理を明らかにするには、現状に満足するのではなく、改良したり、発展させようとしたりする思いが必要だと気づき、自ら学び真理を探究しようとする心情を育てる。	○伊能忠敬について知っていることを発表しましょう。 ○忠敬が酒屋を息子に譲り、学問を始めたのはどんな気持ちからでしょう。 ○「西洋の本をほんやくして調べたらいいではないか。」という仲間もいたのに、それをしなかった忠敬はどんな思いだったのでしょうか。 ◎忠敬を測量に駆り立てた思いとは何なのでしょう。 ○真理を求め続けるには、どんな思いが必要でしょう。 ○真実を追究した人の姿を描いた本を紹介する。	☆現状で満足することなく進んで新しいものを探求する心情に気づいているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆真理の追究のためには、現状に満足するのではなく、改良したり、発展させようとしたりする思いが必要であることに気づいているか。〈道徳ノート・発言〉	第5学年 ・ミスター・トルネード 藤田哲也 中第1学年 ・iPS細胞で難病を治したい	社会
7月	11	ウイルスとの戦い —父にエールを—	C 勤労、公共の精神	仕事へのほこり	仕事には、たいへんさやつらさとともに社会や他者への貢献、自分にとっての使命感ややりがいがあることに気づき、その意義を理解し、公共のために役立とうとする心情を育てる。	○新型コロナウイルス感染症が発生したときのお話です。 ○「私」はどんな思いから「お父さんも患者さんを診察しないようにすればいいのに。」と言ったのでしょうか。 ○「なみだがあふれてきた」とき、「私」はどんな気持ちになっていたのでしょうか。 ◎防護服を着て頑張っている父の姿を見ながら、「私」はどんなことを考えているのでしょうか。 ○働くことの目的や大切さについて考えましょう。 ○「働く：はたらく」の語源について語る。	☆防護服を着て頑張る父親の思いから、働くことの目的や意義を、社会、相手、自分の視点から考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆自分や周りの人たちのことを振り返りながら、働くことの目的や意義について考えているか。〈道徳ノート・発言〉	第5学年 ・サタデーグループ ・父の仕事 中第1学年 ・私は清掃のプロになる	
	12	おかげさまで	B 感謝	感謝の心	「おかげさまで」に表れているように、自分たちの生活が多くのつながりで支えられていることを理解し、何に対しても感謝の気持ちを忘れず生活しようとする心情を育てる。	○「おかげさまで」という言葉がもつ力について考えましょう。 ○「ぼく」は、祖母の口ぐせの「おかげさまで」を、どのように思っていたのでしょうか。 ○お父さんの話を聞いて、「ぼく」は、どんなことに気づいたのでしょうか。 ◎祖母への思いが変わっていったのは、「ぼく」がどんなことに気づいたからでしょう。 ○誰もが「おかげさまで」と思う世の中は、どのような心で大切にしているのでしょうか。 ○いろいろな人たちのおかげで過ごすことができている身近な経験を語る。	☆自分たちの生活が大勢の人に支えられて成り立っていることに気づいているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆周りの人に感謝をし、自分もそれに応えていきたいという思いをもっているか。〈発言〉	第5学年 ・ソフトボールに恩返しを—上野由岐子— 中第1学年 ・人のフリみて	総合

年間指導計画案 第6学年

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連
9月	13 初めてのアンカー	C 家族愛、家庭生活の充実	家族の幸せ	家族が子どもの幸せを強く願ってくれていることを当然とせず、自分も家族の幸せを願うことが家族の一員として大切であることを理解し、家族の幸せを考えていこうとする心情を育てる。	○「家族の幸せ」と聞いて、どのような印象をもちますか。 ○まきは、どんな気持ちであさみにVサインをしたのでしょうか。 ○涙が頬を伝って落ちていったときのまきは、どんなことを思っているのでしょうか。 ○祖母に「ちがうの、これは、あしたの……。」と答えかけて胸がチクリと痛んだまきは、どんなことを考えたのでしょうか。 ◎「お父さん、待って——。」と言いながら、まきはどんな思いで、玄関を飛び出したのでしょうか。 ○自分と家族の在り方、家族の一員としての在り方を考えてみましょう。 ○家族から手紙が届いています。読んでみましょう。	☆家族のことを思う父親の気持ちに気づいたまきが父親の後を追う行動から、父親への気持ちの高まりについて考えることができたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆自分の家族にも思いを向けながら、家族の幸せについて考えたり、家族のために自分ができることをしようという思いを高めたりすることができたか。〈道徳ノート・発言〉	第5学年 ・家族のために 中第1学年 ・その声は	家庭
	14 貝塚博士	A 個性の伸長	得意をのばす	自分らしさは、他人と比べるのではなく、自分から進んで磨き続けることで、思っていた以上に輝き始めることに気づき、個性を伸ばし充実した生き方をしようとする心情を育てる。	○自分が夢中になれることはありますか。 ○「ぼく」は、どんな思いで、博物館に何度も通ったのでしょうか。 ○貝塚博士とからかわれて何も言い返せなかった「ぼく」は、どんな思いだったのでしょうか。 ◎ボランティアのおじさんから話を聞いた「ぼく」は、なぜはればれとした気持ちになったのでしょうか。 ○あなたの興味のあることや、続けていきたいことは何ですか。また、どのように大事にしていきたいですか。 ○教師自身が自分の好きなことや得意なことをどのように大切に、今に生かしているかという話をする。	☆他人と比べたり、気にしたりしてしまうことに共感しながら、自分で磨いていくことの大切さについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆自分が夢中になれるものや自分らしさを思い浮かべながら、それを大事にし、もっと伸ばしていこうとする意欲を高めているか。〈道徳ノート・発言・態度〉	第5学年 ・マンガ家 手塚治虫 ・ことばのカタチ 中第1学年 ・葉っぱ切り絵で見た道 ・オアシスの老人	社会
	15 ぼくだって	B 相互理解、寛容	相手を理解する	相手の立場で考えることの難しさ、それができると互いにわかり合い、さらに高みを共に目指せることに気づき、相手の思いを理解し、相手を尊重するための判断力を育てる。	○友達の失敗を許せないのは、どんな気持ちがあるからでしょう。 ○空気の重い控え室で、不機嫌な顔のヒサシを見て、「ぼく」は、どんな気持ちになったのでしょうか。 ○手にぎゅっと力が入った「ぼく」は、どんなことに気づいたのでしょうか。 ◎次の練習日、いつも以上に張り切ってボールを追いかける二人にはどんな思いが芽生えているのでしょうか。 ○相手の思いを理解し、失敗を許した経験について発表しましょう。 ○今日の学習から、相手の失敗で腹が立ったときに大切なことはどんなことだと思いますか。自分の考えをまとめましょう。	☆ヒサシの気持ちや状況を理解し、相手を受け入れ、よりよい関係を築いていこうとする「ぼく」の気持ちについて考えているか。〈道徳ノート・発言・態度〉 ☆相互に理解し合い、よりよい関係を築こうとするよさを考えているか。〈道徳ノート・発言〉	第5学年 ・折れたタワー ・すれちがい 中第1学年 ・言葉の向こうに ・三人の乗客	
	16 ロレンゾの友達	B 友情、信頼	友を信じる	互いに信じ合い、相手の気持ちや立場を考え、自分のできることをしようとするのが友情を育むことに気づき、互いに信頼し、友情を深めようとする心情を育てる。	○友情をさらに深めるために大切なことについて考えましょう。 ○ロレンゾから「再会したい」という手紙をもらって相談する3人は、どんな気持ちだったのでしょうか。 ○眠れないまま夜を明かした3人は、どんなことを考えていたのでしょうか。 ◎かしの木の下で話し合ったことを口にできなかったのは、3人にどんな思いがあったからでしょうか。 ○友情をさらに深めるために大切なこととは、どのようなことでしょうか。 ○教師自身の友情観などを押しつけにならないように話す。	☆友情を育むためにはその前提として友達を信じる大切であることについて考えているか。〈発言〉 ☆自分の経験を振り返りながら、よりよい友達関係を築くためには、互いに信じ合うことが大切であることについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉	第5学年 ・古いバケツ ・知らない間のできごと 中第1学年 ・ソウタとミオ ・旗	
10月	17 上村さんのちょうせんーひさい犬と共にー	A 希望と勇気、努力と強い意志	あきらめない心	難しいからと初めから諦めるのではなく、難しいことだからこそ頑張ることにやりがいを感じられることに気づき、何事にも挑戦しようとする態度を育てる。	○「災害救助犬」を知っていますか。 ○1回目のテストで、合格への手応えを感じたとき、上村さんはどのようなことに喜びを感じたのでしょうか。 ◎非難されたり、うまく導けなかったりしたなかで、上村さんを支えていた思いは何でしょう。 ○じゃがいもが災害救助犬に合格し、故郷で人々の笑顔を見たとき、上村さんはどのような思いを感じていたのでしょうか。 ○いろいろなことに挑戦し続けるには、どんな考えをもつことが大切でしょう。 ○自分が目標を決め、達成するまで努力した体験談を聞かせる。	☆難しいからこそ、できたときには喜びが大きく、やりがいがあることについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆目標に向かって、やりがいをもって努力し、諦めない心の大切さについて考えているか。〈発言〉	第5学年 ・ヘレンと共にーアニー・サリバンー 中第1学年 ・サッカーの漫画を描きたい	
	18 天下の名城をよみがえらせるー姫路城ー	C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	ほこりある郷土	伝統や文化は、我が国や地域に対する愛着や誇りに支えられ、先人の知恵や努力によって守られていることを理解し、自分たちも伝統や文化を大切にしようとする意欲を育てる。	○私たちの「ふるさとのほこり」と言えるものには、どんなものがありますか。 ○姫路城を解体して、いよいよ修復工事が始まる時、現場に集まった大工さんたちはどんな気持ちだったのでしょうか。 ○加藤さんたちが日本中の山の中を探し、やっとの思いで見つけたヒノキが運ぶ途中で折れたとき、みんなどんな気持ちになったのでしょうか。 ○和田さんは、どんな思いを込めて「あきらめてはいけぬ。」「木に、たましいをふきこんでみせる。」と言ったのでしょうか。 ◎よみがえった天下の名城「姫路城」を見上げながら、加藤さんと和田さんは、どんなことを考えていたのでしょうか。 ○郷土の伝統や文化を尊重し、さらに受け継いでいくには、どんな気持ちや思いをもつことが大切でしょう。 ○我が国の文化遺産などを紹介し、その伝統や文化を継承していくことの大切さについて、教師自身の経験などを交えて語る。	☆先人の知恵や努力で守られてきた伝統文化のすばらしさについて考えているか。〈発言〉 ☆伝統を守る意味や喜びについて、自分との関わりで考えているか。〈道徳ノート〉	第5学年 ・和太鼓調べ 中第1学年 ・震災を乗り越えてー復活した郷土芸能ー ・「肝心」のバスガイド	社会 総合

年間指導計画案 第6学年

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連		
	19	生きることをあきらめない	D	よりよく生きる喜び	前向きに生きる	死を覚悟しながらもよりよく生きようとする大津コーチの気持ちを感じ取り、自らも人間として生きることの喜びを感じ、よりよく生きようとする心情を育てる。	◎「前向きに生きる」ということについて、考えてみましょう。 ◎少しでも早くこの場から離れたかった弘志は、どんな気持ちだったのでしょうか。 ◎「い……お……い(ひろし)」と言うコーチの小さな声に涙する弘志には、どんな思いがこみ上げてきたのでしょうか。 ◎大津コーチの手紙の「おれも生きる」という言葉を読んで、弘志はどんなことを考えていたのでしょうか。 ◎「前向きに生きる」生き方について、あなたはどのように考えますか。 ◎人間はみなよりよく生きたいと願っている、そして、そこに生きる喜びを感じていることを語る。	☆大津コーチからの手紙を見てじっと考えた「ぼく」の思いについて、前向きに生きるという視点で考えることができたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆前向きに生きている人たちの生き方について考え、自分もまた、前向きに生きていこうとする心情を高めているか。〈道徳ノート・発言〉	第5学年 ・のび太に学ぼう ・かぜのでんわ 中第1学年 ・いつわりのバイオリン	
	20	手品師	A	正直、誠実	誠実に生きる	ごまかさず正直であることは、自分に対する誠実な生き方からも生まれてくるものであることに気づき、どのような状況にあっても、誠実に行動しようとする心情を育てる。	◎「手品師」というお話をとおして、「誠実」ということについて、みんなで考えましょう。 ◎男の子と約束をした手品師は、どんなことを考えていたのでしょうか。 ◎迷いに迷っている手品師の気持ちについて考えましょう。 ◎どんな思いから、手品師は男の子との約束を選んだのでしょうか。 ◎たった一人のお客様の男の子の前で、手品を演じているときの手品師は、どんな気持ちだったのでしょうか。 ◎この学習をとおして、「誠実に生きる」ということについて、自分の思いをまとめましょう。 ◎自分の心に誠実に行動することが、明るく生きることに繋がった教師の体験談を聞かせる。	☆誠実に行動することに喜びを感じる心の美しさを感じ取ったか。〈道徳ノート・発言〉 ☆相手にも自分自身にも誠実であることが、日々明るい生活ができる源であることに気づいているか。〈道徳ノート〉	第5学年 ・のりづけされた詩 中第1学年 ・裏庭での出来事	
11月	21	エルトウルル号ー日本とトルコのつながりー	C	国際理解、国際親善	他国との心のつながり	違う国の人同士の交流は、どの国の人々も同じ人間として尊重し、信頼し助け合う心から生まれていることを理解し、国際親善に努めようとする心情を育てる。	◎日本と関係が深い国の一つにトルコがあります。そのつながる心について学びましょう。 ◎樺野の人たちは、どんな思いからトルコの人たちを助けたのでしょうか。 ◎イラン・イラク戦争のとき、自分たちより日本人を優先してくれたのはどんな気持ちかはたらいからでしょう。 ◎日本とトルコをつないでいる絆とは、どんな心なのでしょう。 ◎他国や他国の人々と絆を深めるためには、どんな考えが必要でしょう。 ◎教師の外国旅行の経験など、他国の人と交流した体験を聞かせる。	☆両国の歴史的経緯から培われてきた心の絆の深さを考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆今までの自分の生活を振り返り、相手と同じ人間として尊重し、信頼し、助け合うことが、国際親善につながることを考えているか。〈道徳ノート〉	第5学年 ・マインツからの便り 中第1学年 ・違いを乗り越えて ・おじさんの100ドル	社会
	22	その思いを受けついで	D	生命の尊さ	生命のつながり	生命は、多くのつながりや支えによって生まれ、子どもや孫へと受け継がれていくかけがえのないものであることに気づき、自他の生命を尊重していこうとする心情を育てる。	◎「命はつながっている」と感じるのは、どんなときでしょう。 ◎じいちゃんの命が「あと三か月」と聞いて、声を上げて泣いたとき、「ぼく」はどんな気持ちだったのでしょうか。 ◎「ぼく」はどんな思いから、放課後にみんなと遊ぶのをやめて毎日欠かさず病院に行ったのでしょうか。 ◎しわくちやののし袋を見たとき、「ぼく」はどんな思いだったのでしょうか。 ◎受け継いできた生命を大切にするとはどういうことでしょう。 ◎命のつながりについて話をする。	☆生命のつながりやかけがえのなさを感じ取り、自他の命を尊重することが大切であることを考えているか。〈道徳ノート・発言・態度〉 ☆自らの生命も先祖から受け継いだ大切な命であり、今後ともさらに大切にしようとする思いを高めているか。〈道徳ノート〉	第5学年 ・「命」 ・命の種を植えたいー緒方洪庵ー 中第1学年 ・ばあば ・あふれる愛 ・ゆうへー生きていてくれてありがとうー	
	23	自由行動	A	善悪の判断、自律、自由と責任	自由の難しさ	自由とは、周りや自らのわがままな心に惑わされず、自分の意思でしっかり考え判断し、行動することであり、難しいがやりがいがあることを理解し、自由を生かすための判断力を育てる。	◎「自由行動」という言葉からどんなことを想像しますか。 ◎「ほんとうにこれでいいのかなあ。」とつぶやいているマサキは、どんなことを考えているのでしょうか。 ◎マサキは、まだ真っ白な「自由行動計画表」を見つめながら、どんなことを考えていたのでしょうか。 ◎社会科見学も無事に終わり、「自由行動計画表」を見ていたマサキはどんなことを考えていたのでしょうか。 ◎みんなが満足する「自由」とは、どんな「自由」なのでしょう。 ◎教師自身の経験を押しつけにならないように話す。	☆集団生活での自由の難しさ、自由の大切さについて考えているか。〈発言〉 ☆周囲との関わりにおける「自由」の在り方について、自らの経験を振り返りながら考えているか。〈道徳ノート〉	第5学年 ・ぼくたちの夏休み自由研究 ・うばわれた自由 中第1学年 ・私らしさって？ ・裏庭での出来事	特活 (クラブ活動)
	24	杉原千畝ー大勢の人の命を守った外交官ー	C	公正、公平、社会正義	社会正義の実現	同じ人間同士なのに虐げられ差別される人がいることは、他人ごとではなく、自分のできることを精一杯行動することで社会を正せることを理解し、社会正義の実現に努めようとする心情を育てる。	◎杉原千畝について、知っていることはありますか。 ◎日本を通過するための許可を求めるユダヤ人に対して、「許可を出すことはできません。」と言ったときの千畝の本当の気持ちは、どのようなものだったのでしょうか。 ◎何度頼んでも日本政府から許可が出なかったとき、千畝はどんな思いをもっていたのでしょうか。 ◎ビザを書き続けた千畝を支えていたのは、どのような思いでしょう。 ◎正義の人とは、どんな思いや考えをもった人でしょう。 ◎千畝のビザによって助かったユダヤ人の子孫の思いを紹介する。	☆虐げられたり、差別を受けたりする人がいたら、自らがなんとかしようとする行動することの大切さについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆社会正義の実現に向けて必要な思いや心構えについて考えているか。〈発言〉	第5学年 ・名前のない手紙 ・これって不公平？ 中第1学年 ・さかなのみみだ ・どうして？	社会 総合
	25	人間をつくる道ー剣道ー	B	礼儀	れいぎ正しさ	形だけではなく、心が伴ってこそ人間としての「礼儀正しい振る舞い」になることに気づき、礼儀正しく真心をもって接しようとする態度を育てる。	◎「礼儀」について考えてみましょう。 ◎厳しい稽古の中、「ぼく」は「礼」に対してどのように思っていたのでしょうか。 ◎試合に負け、ふてくされた態度で行った引き上げを先生に叱られたとき、「ぼく」はどんなことを考えていたのでしょうか。 ◎大人の試合を見て、「ぼく」はどんな気持ちになったのでしょうか。 ◎「人間をつくる道……か。」と言う「ぼく」は、どんなことに気づき始めているのでしょうか。 ◎「礼儀」の意味について、学んだことや考えたことをノートにまとめましょう。 ◎形だけではなく、心を込めた「礼儀正しい行い」の例を語る。	☆相手を敬い、尊敬する心を育てる態度の大切さに気づいているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆形だけではなく、心が伴ってこそ人間としての「礼儀正しい振る舞い」となることに気づいているか。〈道徳ノート・発言〉	第5学年 ・あいさつの心 中第1学年 ・「愛情貯金」をはじめませんか	

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連	
12月	26	自分を守る力って？	A	節度、節制	自分を守る力	<p>◎みんなで「自分を守る」ことについて考えていきましょう。</p> <p>◎中学生たちに「お金を貸してくれないかな」と言われたとき、ヒデキはどんなことを思ったでしょう。</p> <p>◎こんなことが起こらないために、ヒデキはどんなことを考え、判断し、行動すればよかったのでしょうか。</p> <p>◎①～④の場面から一つ選んで、どんなことを考え、判断し、行動することが大切だったのか、考えてみましょう。</p> <p>◎それぞれの場面で必要な力はどんな力でしょう。それが自分自身を守ることに繋がる理由を考えてみましょう。</p> <p>◎危険を避けて自分を守るためには、どんな考えをもつことが大切でしょう。</p> <p>◎最近起きた小・中学生が巻き込まれた事件を紹介する。</p> <hr/> <p>【参考指導案】</p> <p>◎自分たちの身の回りには、どのような危険があるか考えましょう。</p> <p>◎二つの場面で、ヒデキの行動や思いの、どんなところが問題なのでしょう。(トシオに誘われた場面、中学生に囲まれた場面)</p> <p>◎それぞれの場面で必要な力はどんな力でしょう。それが自分自身を守ることに繋がる理由をグループで話し合しましょう。</p> <p>◎グループから「これはよい考えだ」と選ばれた意見をみんなに発表しましょう。</p> <p>◎危険を避けて自分を守るためには、どんな考えをもつことが大切でしょう。</p> <p>◎最近起きた小・中学生が巻き込まれた事件を紹介する。</p>	<p>☆危険を予測することや危険を回避するための考え方や心構えについて深く考えているか。〈発言〉</p> <p>☆先を見通し、危険を予測し、欲や周りに流されず、必要なことをしっかり考えることの必要性を理解しているか。〈道徳ノート・発言〉</p>	<p>第5学年 ・流行おくれ ・ながらって…</p> <p>中第1学年 ・疾走、自転車ライダー</p>	特活 (学級活動)

年間指導計画案 第6学年

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連
1月	27 青の洞門	D 感動、畏敬の念	気高い心	自分の損得を考えず人のために尽くしたり目標にひたすら向かったりするなどの、人間の心の中にある美しい心に気づき、美しい心に感動する心情を育てる。	◎大分県にある「青の洞門」が舞台になったお話です。 ○了海に巡り会ったとき、実之助はどんな気持ちだったでしょう。 ○父親のかたきである了海を討とうとしていた実之助は、共に手を取り合い、涙を流しながら、どんなことを考えていたのでしょうか。 ◎実之助の心の変化から、「美しい心」とは、どのような心なのか考えてみましょう。 ○「美しい」と感動した体験について発表しましょう。 ○自分の損得にこだわらず、どこまでも人のために生きる人物の話を紹介する。 【参考指導案】 ○美しい心とは、どんな心だと思いますか。 ○この「青の洞門」の話を聞いて、心を動かされたところはどこですか。 ○実之助の気持ちは、どのように変わっていったのでしょうか。 ◎実之助の心を変えたのは、了海のどんな思いが伝わったからでしょう。 ○今日の学習から、「美しい心」とはどんな心だと思いますか。 ○自分の損得にこだわらず、どこまでも人のために生きる人物の話を紹介する。	☆自分の損得を考えず人のために尽くす生き方や、目標に向かって粘り強くやり遂げる生き方が、実之助の心を動かしたことに気づいたか。〈発言〉 ☆自分たちの生活の中でも、人の心を動かす生き方について考えたり見つけたりしていくことが大切だとわかったか。〈道徳ノート・発言〉	第5学年 ・母さんの歌	社会 国語
	28 二十五人でつないだ金メダル	C よりよい学校生活、集団生活の充実	集団での役割	目立たない役割もあるが、それぞれの役割を果たすことで集団が充実し、その一員としての喜びがあることに気づき、自分の役割をしっかりと果たそうとする心情を育てる。	○自分の役割を果たそうと、頑張ったことはありますか。 ○西方さんがテストジャンパーを引き受けたときの複雑な思いとは、どんな思いでしょう。 ○原田選手が自分のアンダーシャツを身に着けているのを見て、西方さんは、どんな思いになったでしょう。 ◎西方さんがジャンプに成功し、思わずいつもしないガッツポーズをしたときの気持ちを考えましょう。 ○集団の中でさまざまな役割について、どのように考えることが大切でしょう。 ○西方さんからのメッセージを見ましょう。	☆目立たなくても自分の役割を果たせたからこそ重く感じた満足感や充実感について考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆自分を振り返りながら、社会や集団にはさまざまな役割があり、それぞれが自己の役割をしっかりと果たすことが大切だということについて考えているか。〈発言〉	第5学年 ・真由、班長になる ・森の絵 中第1学年 ・“村人B、には…	体育
	29 ブランコ乗りとピエロ	B 相互理解、寛容	広く受け入れる	先入観や羨む気持ちは相手への理解を妨げ対立を生むが、相手を広い心で理解することで自分の考えが広がることに気づき、自分と異なる考えに謙虚な心で接しようとする意欲を育てる。	○自分と意見や考えが合わない人に対して、どんなことを思いますか。 ○ゲートのカーテンの間から、演技をやめようとしないうさみを見上げていたピエロは、どんなことを考えていたのでしょうか。 ◎ピエロの心の中からサムを憎む気持ちが消えたのは、どんな考えからでしょう。 ○ピエロの手をゆっくり取り、固く握手を交わしたサムは、どんな思いだったのでしょうか。 ○広く受け入れる心をもつためには、どんな考えが大切でしょう。 ○自分とは異なる考えや意見を受け入れることで、よりよい成果が得られた教師の体験談を聞かせる。	☆今まで受け入れられなかった相手の考えや行動を理解し、相手の思いやよさに気づくことができたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆広い心で相手を受け入れるために自他の思いや考えの相違を乗り越え、相手と相互に理解しようとすることのよさを考えているか。〈発言〉	第5学年 ・折れたタワー ・すれちがい 中第1学年 ・言葉の向こうに ・三人の乗客	総合 特活 (学級活動)
2月	30 わたしのせいじゃない	C 公正、公平、社会正義	いじめを たち切る正義	「わたしのせいじゃない」と言っている子どもたちの考え方から、いじめに対する傍観者としての無責任な気持ちがいじめを生んでいることを理解し、いじめを断ち切るために社会正義を貫こうとする態度を養う。	○いじめを見たとき、どんな気持ちになりますか。 ○いじめの「原因」は何だったのか、考えてみましょう。 ◎このいじめを止めるために、あなたなら①～⑭の誰にどのように話し掛けますか。 ○いじめを断ち切るには、私たち一人一人にどのような思いや心もちが大切なのでしょう。 ○身近にある「不公平」や「差別」に対して、あなたはどのように向き合っていきたいですか。 ○いじめなどに関する作文を教師が範読する。 【参考指導案】 ○いじめを断ち切るには、どんな心が必要でしょう。 ○いじめの「原因」は何だったのか、考えてみましょう。 ◎このいじめを止めるために、「重要度」と「話し掛けやすさ」からなる2軸マトリクスを使って、分類していきましょう。 ○あらためて考えると、いじめを断ち切るには、私たち一人一人にどのような思いや心もちが大切なのでしょう。 ○身近にある「不公平」や「差別」に対して、あなたはどのように向き合っていきたいですか。 ○いじめなどに関する作文を教師が範読する。	☆①～⑭の考えや気持ちを想像しながら、自分の考えをもって発表しているか。〈発言・うなずきや挙手〉 ☆正義の実現のためには、自分の意思をしっかりとつとめることが大切だと気づくことができたか。〈道徳ノート・発言〉	第5学年 ・名前のない手紙 ・これって不公平？ 中第1学年 ・さかなのなみだ ・どうして？	特活 (学級活動)
	31 最後のおくり物	B 親切、思いやり	深い思いやり	「してあげる」や見返りではなく、相手のために何が出来るかを一心に考え、自分のできることを届けるのが思いやりであることを理解し、進んで親切にしようとする心情を育てる。	○親切にされて、心が温かくなった経験を発表しましょう。 ○思いやりの心とは、どのような心なのでしょう。 ○ジョルジュじいさんは、どのような思いから、ロベータを助けたのでしょうか。 ○ロベータは、どのような思いから「ぼくがつきそいます。むすこなんです。」と言ったのでしょうか。 ◎ジョルジュじいさんとロベータの二人に共通している思いとは、どのようなものなのでしょう。 ○思いやりの心とは、どのような心なのでしょう。 ○クラスで見つけた親切について紹介する。	☆「してあげる」や見返りを求めるのではない思いやりの心のもつよさやすばらしさについて考えているか。〈道徳ノート〉 ☆自分との関わりの中で、思いやりのすばらしさについて考えを深めているか。〈発言〉	第5学年 ・やさしいユウちゃん ・くずれ落ちたたんボール箱 中第1学年 ・バスと赤ちゃん	

年間指導計画案 第6学年

月	教材名		内容項目		主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価の視点	下学年 及び 上学年との関連	他教科等との 関連
	32	iPS細胞の向こうに	A	希望と勇気、努力と強い意志	終わりにき ちようせん	目標の実現には、結果よりも諦めない姿勢が大切であることを理解し、より高い目標を立て、それに向けてくじけず希望と勇気をもって努力していこうとする心情を育てる。	○くじけず努力してやり抜いてよかった経験を発表しましょう。 ○指導する医師から邪魔者扱いされているとき、山中さんはどんな気持ちだったでしょう。 ○研究を続ける決意を固めたのは、山中さんのどんな思いからでしょう。 ○研究が実を結び、iPS細胞作りが成功したとき、どんな気持ちだったでしょう。 ◎山中さんが「成功＝完成ではない」と考えているのは、どんな思いからでしょう。 ○諦めずにやり抜くには、どんな心構えが大切なのでしょう。 ○QRコンテンツ「山中伸弥さんからのメッセージ」を視聴する。	☆より高い目標を掲げ挑戦することのよさについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆くじけずにやり抜くために必要な心構えについて、自分のことも振り返りながら考えているか。〈発言〉	第5学年 ・ヘレンと共に―アニー・サリバン― 中第1学年 ・サッカーの漫画を描きたい	総合
	33	消えた本	C	規則の尊重	たいせつな義務	私たち一人一人の権利を守るために義務があり、義務を果たすことでみんなが充実した生活ができることを理解し、自他の権利を大切に義務を果たすための判断力を育てる。	○「権利と義務」という言葉から、どんなことを想像しますか。 ○本を予約したあずさは、どんな気持ちで順番を待っていたでしょう。 ○1万冊の本がなくなっていることを知り、あずさはどんな気持ちになったでしょう。 ◎あずさは、どんな判断をして、大急ぎで本を返しに行ったのでしょうか。 ○「権利と義務」の関係について考えてみましょう。 ○「権利と義務」について振り返りながら、考えましょう。	☆市の税金で買った本を返す行動を通して、人のもつ「権利と義務」について考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆自分自身を振り返り、権利を大切にし、義務を果たそうとする意欲を高めているか。〈道徳ノート〉	第5学年 ・ふくらんだリュックサック ・住みよいマンション 中第1学年 ・使っても大丈夫？ ・ふれあい直売所	社会
3月	34	アスリート 感謝の言葉	B	感謝	感謝を伝える	私たちは、支え合いや助け合いなど多くのつながりの中で生きており、そのつながりが大きな力や元気、安心を与えてくれることに感謝し、自分もそれに応えようとする態度を育てる。	○あなたは今、何かに対して、感謝の気持ちをもっていますか。 ○アスリートたちが立派な結果を残せたのは、何よりも自分の努力の結果であるのに、何に対して、どのような感謝の気持ちをもっているのでしょうか。 ○自分がいちばん心に残った感謝の言葉の考えや思いについて、同じ言葉を選んだ人たちのグループで考えを交流してみましょう。 ○自分と違う言葉を選んだ人たちのグループで、考えを交流してみましょう。 ◎選手のみなさんの感謝の気持ちに共通することは、どんなことでしょうか。 ○今、あなたが思う「感謝の言葉」を書いてみましょう。 ○教師自身が支え合いや助け合いの中で生きている経験について話す。	○それぞれのアスリートがもった感謝の気持ちについて深く考えているか。〈発言〉 ○自分の周りにある支え合いや助け合いのつながりに感謝し、自分もまた応えようとする思いを高めているか。〈道徳ノート〉	第5学年 ・ソフトボールに恩返しを―上野由岐子― 中第1学年 ・人のフリみて	
	35	ゴゴ 九十四歳の小学生	D	よりよく生きる喜び	夢をいただき 生きる喜び	人間には、知りたい、もっとよくなりたいなど、よりよく生きていきたいという思いと、それを発揮する強さや喜びがあることを理解し、よりよく生きていこうとする心情を育てる。	○「よりよく生きる」ということについて、考えてみましょう。 ○どんな思いから、ゴゴは小学校に入学しようと決心したのでしょうか。 ○寄宿舎を設立するゴゴには、どのような思いがあったのでしょうか。 ○「学ぶことに年齢は関係ない」というゴゴの言葉には、どのような思いが込められているのでしょうか。 ◎94歳になっても「まだまだ学びたい」と言っているゴゴの思いを支えているものは何でしょう。 ○みんなの心の中にある、「よりよく生きたい」という思いを探してみましょう。 ○教師自身の体験談や身近に感動した人の生き方について紹介する。 【参考指導案】 ○p.174-175の写真を見て思ったことを発表しましょう。 ○94歳で小学校に入学したゴゴ(おばあちゃん)のお話です。題名からどんな学校生活を送っているのか想像してみましょう。 ○どんな思いから、ゴゴは小学校に入学しようと決心したのでしょうか。 ○寄宿舎を設立するゴゴには、どのような思いがあったのでしょうか。 ○「学ぶことに年齢は関係ない」というゴゴの言葉には、どのような思いが込められているのでしょうか。 ◎試験に落ちて再び小学校に通い始めるゴゴの心にあったのは、どんな思いでしょう。 ○みんなの心の中にある、「よりよく生きたい」という思いを探してみましょう。 ○教師自身の体験談や身近に感動した人の生き方について紹介する。	☆学校へ行って勉強したいというゴゴの思いや、それを支えている「よりよく生きたい」という思いや喜びについて考えているか。〈道徳ノート・発言〉 ☆自分の中にある、「よりよく生きたい」という思いを考え、そこに喜びを見いだそうとしているか。〈道徳ノート・発言〉	第5学年 ・のび太に学ぼう ・かぜのでんわ 中第1学年 ・いつわりのバイオリン	社会